夕刊
滿洲日報
六月二十七日

現在の財界の不安を如何にして打開するか

藏相與黨意見交換
軍縮剩餘金で負擔輕減

【東京二十七日發電】民政黨の國民負擔輕減、財界不安除去の懇談會は廿六日午後六時から藏相官邸に開會、武内委員長から「軍縮剩餘金の大部分は負擔輕減に當てられたい」と井上藏相の諒解を求めた後左の如き意見交換あつた

降旗元太郎氏　失業救濟のため勞銀を半額とするも土木事業を起し救濟されたい國家非常の際財源は如何樣にも考へられると思ふ

鶴澤宇八氏　證券投資會社の設定に盡力されたい

石原善三郎氏　緊縮政策はこの程度に打切り人氣轉換の聲明をされたい

井下藏相　最近人心は極めて眞面目になつて居り株式配當の如き利益なければ減じて貰いたいといふ希望ある位で道理に反し時代に適應せぬ聲明の如きは何等益なし

岡崎久次郎氏　株式の買入減資を爲さしむる樣指導援助されたい

斯くて午後十時散會した

生命保險代表首相と懇談

【東京廿七日發電】井上藏相は財界不安一掃策の第一着手として二十七日正午官邸に有力生命保險會社代表者を招き最近生命保險會社中手持ち融資を以て株式市場に出動し財界不安に乘じ賣叩く者あるので財界の實情を詳細説明し斯かる財界立直しの努力に反することなきやう諒解を求むる筈

の樣に見えた

政府に對策を要望
民政々調會の意見一致

【東京廿七日發電】民政黨政務調査會は二十六日午後二時開會財界對策につき意見を交換したが先づ

西村丹治郎氏より

政策轉換論には反對なるも失業救濟財界不況對策につき充分注意されたい

と希望しそれより諸氏から意見の開陳ありいづれも

政府を鞭撻して適當なる對策を實行せしめ速かに財界の不安を一掃すべし

といふに一致した、なほ郵貯利下げについては大多數賛成の意嚮に傾き黨としては産業振興委員會で調査の上決定することゝし五時散會した

關する保險業法改正、鐵道省の私鐵に對する對策の必要等自分として出來るだけの意見を述べた首相も現狀を憂慮してゐるので早晩何等かの對策をなす意嚮

打開對策を進言
藤山、根津兩氏より

【東京廿七日發電】廿六日首相官邸に濱口首相を訪問した根津嘉一郎、藤山雷太氏は財界對策につき進言したが會見後藤山氏は語る

私は財界の現狀を詳細に話し打開意見をも述べた、私は對策はいくらもあると思つてゐるその一方法として銀行業者と産業方面が充分連絡を保つて行けば難局打開も大して困難はなからう私の意見に對して首相はよく諒解された樣である

又根津氏は語る

自分は二十六日午後二時首相の招致を受け財界の現狀につき意見を問はれたので例へば各保險會社の有價證券價格評價緩和に

官吏の賞與
廢止など考へぬ
河田大藏次官語る

【東京二十七日發電】豫算編成難に伴ひ政府が官吏賞與を廢止せんとしてゐるとの說に對し河田大藏次官は語る

さうした事は大藏省として全く考へて居らぬ年末手當は趣旨から言つても否定すべきでなく本來は俸給費と別に豫算に揭ぐべきものだ、定員を減少することは平均俸給が豫算よりずつと高い現狀では俸給削減を目的とするならば必然人員淘汰に及ばざるを得ないから實は困難だ、尚ほ賞與は一般會計で一千六、七百萬圓、特別會計合せて三千萬圓位であらう

昭和製鋼所敷地はまだ決定すまい
理事補充で人事問題は一段落
滿鐵當局者の談片

昭和製鋼所敷地として礦石を離する鞍山が理想地であること勿論だが政府の補助金、輸出關税等に至大の關係を有するので補なる理想からのみ敷地を決定する譯に行かぬ事情に置かれてゐる然し廿六日の東京電報では拓相と總裁との會見で鞍山に意見一致を見たかの如く傳へられてゐるが、それは單なる觀測に過ぎないであらう、さう簡單には行くまい、少くとも首相藏相等と會見後に政府の肚が決り事業を開始するか一時延期にするかを總裁が決定されることにならうと見るのが至當であらうと思ふ故に敷地問題は未だ決定してゐないと思はれる、缺員理事の後任決定は齋藤理事の正式辭任後にならうが同氏後任は勿論外務省方面から就任を見るであらう、伍堂顧問の理事說は製鋼所問題の決定後にハツキリしやうが昭和製鋼所と缺員理事の後任決定により滿鐵當面の問題も一段落をつげる譯である、から職制改正人事異動の新陣容で社業更生に一大努力が拂はれることにならう

安義代表陳情

【東京二十七日發電】上京中の京城商工會議所會頭渡邊定一郎、新義州商工會議所會頭加藤鐵治郎、安東商工會議所副會頭瀬之口藤太郎の三氏は二十七日午前十時官邸に濱口首相を訪問し昭和製鋼所を新義州にされたしと陳情した

重要問題は關税と奬勵金
小坂次官安東で語る

【安東電話二十七日發】二十六日夜安東ホテルに投宿した小坂拓務次官は二十七日午前九時ホテルを出で、江岸棧橋から採木公司の發動船採公丸に安義官民有力者と同乘し鴨綠江の上下流を視察の上

走馬燈
荻川

滿鐵（其三）

こゝまで筆を運ばせてちよつと思ひ出したことは、巷間の噂なるが、巷間では這次滿鐵の職制改革たる在來からの軍隊方式を捨て歐米に鑑み商工合理の方式に則りしものと云ふがある、之は軍隊を莫迦にしたるもの、若し其軍隊が日本のであつたならば日本軍隊を輕んずるも甚だしと、其日本軍隊の爲に敢て氣を吐いてみたくなる、日本軍隊如きはそんな舊慣を墨守する迂闊に立ち止まつては居らぬ、日歩月進じや。◇

それで方式なんぞに拘泥せずして時代の變遷に連れ、どしどしと革めるところは革めて行く、職制は組織なり、日本軍隊に組織はあるが、其組織に方式なんかはない、由來日本人の頭では軍隊を偏屈のところと思つとるが多い、邪は今日こそ日本人は口を開けば合理化を云ふが、その云ふだけ過去に此合理觀念が乏しく、この乏しきに立つて、合理一點張で徹す軍隊を評めばこそ、それが偏屈と察せられしにあらざるか。◇

合理に立つて日本軍隊を評めばそこに色んな美點長處を見出すべし、それで若し這次滿鐵の職制改革が、所謂合理に基いたものとすれば、反つて日本軍隊に捨てるより倣ふものありしを思はしむ、併し時代は、模擬や眞似やを許さぬ、滿鐵の職制改革それは歐米に模擬したでなく、亦日本軍隊に眞似いたでなく、總裁初め重役、社員が多年研鑽の結晶と觀るが至當で、然らざれば巷噂は、日本軍隊を莫迦にせしが如く、亦滿鐵を莫迦にすることゝなる。◇

這次滿鐵の職制改革を、斯く觀て貰ひ、そうして觀る者から、眞似や模擬の觀念を除き去つて在らゆる事物の批評こそ願はしく、言ひ換ふれば、過去歐米の文化を取り入れた時代思想から離れ、一轉して獨想時代を豫期して欲しい、代辯をなすようだが、日本軍隊なんかは、今や最も之に力を入れて居る次第なるに、其軍隊を罵きもの、惡いものゝ代表とし、改革とし云へば仕事の違つたものにまで、引合に出さるゝは氣の毒である、否それでは國軍と國民とは離れ、そこに種々なる害毒を醸す、巷噂とて油斷はならぬゆえ、序ながらこゝに醜く云ふ。

滿珠十題
盲叟　小杉放庵

昭和製鋼所は必らず實現
理事就任の交渉は受けぬ
けさ入京の伍堂顧問語る

【東京特電二十七日發】昭和製鋼所社長伍堂卓雄氏は廿七日朝八時半着特急で入京したが氏は車中往訪の記者に對し語る

今度は仙石總裁と同じく三月ばかり滿洲に滯在、滿鐵研究のよい機會であつた、その代り憎まれ役も買つて出た譯でその點改革の犧牲になつた人々には氣の毒に思つてゐる、昭和製鋼所問題も愈々最後の

結論に近づいてゐるやうだ、會社を創立してもう一ケ年にもなるから早く何とか決定して貰はねば困る、自分が東上の途中事業中止に至るやも知れずといつたといひ大分誤解があるやうだが、あれは政府と滿鐵の交渉次第で或は延期となることもあるだらうといふ意味のことをいつたもので無論この事業は國策的見地より取止めになるべき性質のものでは無い、早晩必らず實現すべきものであることを確信してゐる、場所の問題についても新聞には自分がいつたやうに色々間違つたことが傳へられてゐるやうだが要するに製産費からいへば鞍山が有利、關税及び奬勵金の關係からいへば新義州が有利である、また

鞍山でやる場合この關税及び奬勵金の問題が片づかねば會社としては困難であるといふ極めて當然のことをいつたに過ぎない、その他のことは何もいはぬ全然出鱈目の附け加へだ、次ぎに自分の理事說についてはは全然自分の關知せざることだ、

今までそんな交渉は何人からも受けてゐない、仙石總裁はナカナカ順序の正しい方だから昭和製鋼所問題の片づかぬ内に自分にそんなことをいひ出すとは思へない、それは多分ある方面の噂が滿洲に傳はつたのであらうが假に自分に

そんな話があつても昭和製鋼所の問題を解決せぬうちは承諾出來るものではない、それは極めて明白な話だ

小坂拓務次官多獅島視察

【安東特電二十六日發】小坂拓務次官一行は廿六日下前九時新義州着、直ちに平北道廳に到り石川知事より管内狀況を、また伊藤營林署長より事業の概況を聽取し同十時二十分道廳出發、稻田事務官、高橋屬、市村囑託及び總督府福井技師、藤本税務課長その他隨員、滿鐵から服部顧問、矢野鞍山礦務課長、長谷川寫眞技師、道廳から石川知事、田中官房主事、齋藤土木課長、西川警部、玉井屬その他井上税關長、伊藤營林署長等を隨へ多獅島築港の現狀を視察し午後四時過ぎ歸新し公會堂における安義官民合同の歡迎宴に臨み同八時自動車にて來安し驛前安東ホテルに投宿した、一行は廿七日朝十一時四十分奉天に向け出發の豫定

同十一時四十分發列車で北行したが小坂次官は製鋼所問題に關し往訪の記者に對し次の如く語る

拓務省としては別に此も決つてはゐない、唯だ仙石總裁の決心次第である、故にその敷地の如きも無論判らぬ、新義州側では國策上領土内に設置を最も有力と主張してゐるが、日本が若し他の我が領土内にたてもらねばならぬやうな日が到來したならば、鴨綠江一ッを隔てた新義州が工場の敷地として何等の威力を爲し得やうか、工場のみ領土内に在つても、原料產地が滿洲に在つて見ればかゝる場合奈何ともできぬではないか、要するに重要問題は關税と奬勵金である、自分が歸つて決定するかつて？そんな事は決してない視察と製鋼所問題とは何等の關係もない、新義州に出來ねばその反動的不景氣が恐し、？そんな責任まで拓務省に負はされては困る

と頗る悲觀的材料を殘して出發した

蔣氏の密使奉天へ

【上海二十六日發電】上海市長張群氏は蔣介石氏の密命を帶び今朝秘密裡に奉天へ向つた、これは中央不利の折柄更に好餌を與へて張學良氏の蹶起を促すためであるがその會見の結果は注目さる

實現を見ないものである、今世を擧げての緊縮時代に急にこれを提唱するかどうか常識で考へても判る事ではないかとこれを否認してゐる

鐵道事務連絡打合會

滿鐵々道部では職制の改正により大連、奉天兩鐵道事務所が廢止されて大連、奉天、長春の三ケ所に保線、檢車、車輛の各三事務所が新設されたゝめこれ等事務所と鐵道部本部との事務連絡を最も圓滑にやらねばならぬ事情にあるので藤根鐵道部長、鈴木同次長は二十七日午前九時より各事務所長及び本部係主任以上を部長室に招きその協議會を開催した、尚午後も引續き協議する筈

傳書鳩飼養調査

關東廳内務局では廳下各民政署に宛て内務省警保局よりの通牒に係る民間における傳書鳩飼養團體に關し左記事項につき調査方を下命した

傳書鳩飼養團體名稱、同事務所々在地、同團體代表者氏名、同團體員數、飼養鳩總數

水路閲覽所設置

かねて國際水路會議で決定した本邦における各國水路告示閲覽所に當地大連港が選ばれ海務局あて所轄官廳より通達あつた海務局では近く適宜の場所に閲覽所を設ける

我驅逐艦白河へ
居留邦人保護のため

時局に鑑み天津居留民團等は政府へ軍艦の白河派遣を請願せんとしつゝある一方優勢なる土匪は屡次白河沿岸に現はれ地方を擾亂し加ふるに南北兩當局の海關爭奪から種々の流言も行はれ白河の航行權は南北戰以來頻りに脅かされやうとしてゐるので旅順の第九驅逐艦岸本司令は萬一に備ふべく曩に驅逐艦「樺」を白河に派遣したが今また「桑」を派遣し佛租界東興碼頭に碇泊せしめて警備の任に就かしめたが天津の邦人を始め各國人士はこれを歡迎してゐる寫眞は（上）驅逐艦「樺」（中）は「桑」（下）は「樺」【天津特信】

南軍は徐州を死守
武漢軍突如下江を開始

【漢口廿六日發電】武漢に集中せる夏斗寅氏の第十三師以下五師は今朝蔣介石氏から即時武漢出發津浦線方面へ出動の命令を受け既に夏斗寅軍は下江を開始した、これは濟南の陷落で徐州が三方より包圍攻撃されるのに備へんとするためと見られ若し徐州が陷落せば南京は守りやうなくなるので蔣介石氏は徐州を死守する決心らしい

山西軍南進困難
韓軍に牽制されて

【濟南特電二十七日發】韓軍の濟南明渡は勿論長淸方面の戰ひに敗れたるに因るが一方石友三氏がいよいよ山東省主席に決定したので同氏とならば何時にても擲州川來るので實力さへ保存せば將來の發展は敢て困難にあらずと考へたことも亦一因である、殊に濟南市民及び領事團に對する秩序維持の通告は他日に備へるものであることはいふまでもなく斯くて韓氏は膠濟沿線に踏張り

一、山西軍の南進に對して脅威を與へて蔣介石氏への情誼に答へ

二、東北側及び劉珍年氏と努めて聯絡し膠濟線一帶において實力の保存を完全にし

三、石友三氏の入濟を俟つてこれと合し將來の發展を圖る

目的らしいが、山西軍としては非常な努力を拂ひ濟南を收めたといふものゝ韓復渠軍がなほ膠濟線にある以上全力を以て南進することは困難だから約三、四萬の兵力は當分この方面に釘づかざるを得ないだらう

土匪軍膠州を襲撃

【靑島二十六日發電】二十四日夜精鋭なる武器を有する一千名の土匪軍膠州を襲撃し城内を掠奪した目下膠濟線谷地は土匪軍のため大混亂に陷つてゐる

山西派和議に應ぜず

【北平二十六日發電】山西派は南京側の和議要求說に對して飽迄勝者として和議に應ずる以外交渉に應ぜずと力んでゐる

劉氏韓軍との合體拒絕

【靑島特電二十六日發】萊縣に在つた劉珍年軍は今朝萊邱方面に引揚げた、同軍は韓復渠軍との合體を拒絕し靑島方面に集結して獨立を宣言するものと觀らる

在支外人法人に支那民訴法適用
哈市領事團抗議せん

【ハルピン特電二十七日發】支那における外人の會社は國民政府の發令した會社法により登記をせねば民事訴訟の權利なしとの主張は法人組織の多い外商、銀行業者に一大センセーシヨンを與へ二十八日は一部にてこれが對策を協議することになつたが米國シチーバンク、松花江製粉等の紛爭事件は漸く判斷に掘り渡される狀態にあり、若しこれが擴大するときは由々しき問題として領事團にて適當の對策を講じて支那當局に抗議する模樣だ、これにつき八木總領事は

現在のところでは高等審判廳が聲明したのでないから別に如何にするかとの態度は決定して居らないが研究調査を爲しその結果により決定したい

朝鮮增師問題
齋藤總督否認

【京城特電二十六日發】朝鮮南部地方への師團增設を齋藤總督より提唱したとの噂について總督は語る

朝鮮に今一つ位は永住性の師團を設置したい事は自分の希望であるが、歴代内閣の宿題となつてゐるが、何時でも經費の問題で

人事

▲蜂須賀重雄氏（大連警察署勤務警部）今回撫順署から轉任、二十七日市内各方面を歴訪挨拶

▲吉富重雄氏（同警部補）長春署より轉任、同上

▲城戸林太郎氏（運送業）二十七日上り機にて福岡へ

▲金子久太郎氏（會社員）同京城へ

▲岡田卓雄氏（滿鐵文書課長）二十九日入港の香港丸にて着任の豫定

大觀小觀

昭和製鋼所、仙石總裁、念入りに練る。
◇
財界打開策、轉換說も盛んだが手綱緩められぬ。
◇
背に腹は替へられず、蔣氏つひに張群氏を奉天に派す。
◇
蔣介石氏、最後の一策として徐州を死守すると。
◇
北方軍の鼻ながく、すでに戰勝者の概あり。
◇
政府を組織すべく具體的の準備に着手。
◇
これで天下は二分、否、四分五裂といふ常態。

天氣豫報

廿八日（南東の風）曇一時晴
滿潮（午前十一時廿五分　午後十一時卅五分）
干潮（午前四時廿五分　午後六時十分）

御答禮使 高松同妃兩殿下 恙なく英京御着
三日間を皇室の賓客として 王宮に御滯在

【東京特電二十七日發】ロンドンよりの來電によればガーター勳章御答禮使高松宮、同妃兩殿下には英佛海峽連絡船の特別船メンドンケント號にて二十六日午後一時無事ドーヴア着、イギリス皇帝御名代グロスター公殿下のお出迎へを受けさせられ直に午後一時半ロンドンに向はせられ、同三時十八分ヴイクトリア停車場に御到着、ヨーク公殿下、メリー内親王殿下の

お出迎へを 受けさせられ午後三時二十五分公式無蓋御馬車に召され同所御發バツキムガム宮殿に入らせられた

確聞するに兩殿下には二十六日から三日間をバツキンガム宮殿にイギリス皇室の賓客として御滯在遊ばされ、英皇帝、皇后兩陛下には同夜兩殿下のために晩餐會を開かせられるが、二十七日にはロンドン市長の兩殿下御歡迎宴あり、翌二十八日、イギリス皇室の賓客としての兩殿下にはバツキンガム宮殿における御滯在を終らせられてイギリス政府の賓客としてクラリツヂホテルにお移り

七月十二日 まで御滯在あらせられる、この間兩殿下にはロンドン港を初めとしてヘンドン並にクロイドン飛行場、ウインザー宮殿、オツクスフオード大學その他ポーツマス軍港に於て擧行されるイギリス艦隊の演習を御見學あそばされる御豫定で、なほ日本大使館が兩殿下を主賓として英國の名士を招待して晩餐會を開催するほか日本協會でも兩殿下を主賓として盛大なる晩餐會を開く筈であると

無名戰士の墓に御會釋 奉迎に英京湧き返へる

【ロンドン二十六日發電】高松宮同妃兩殿下にはお出迎へのグロスター公殿下と御同車軍樂隊の君ケ代奏樂裡にロンドンヴイクトリア停車場御到着、高松宮殿下には日本海軍の御軍服、妃殿下には御洋裝にてプラツトホームに降り立たれ御出迎へのヨーク公殿下、ジヨージ殿下、メリー内親王殿下、ヘーアウツド伯と堅き握手を御交換あり、グロスター公殿下は次で高松宮兩殿下にマクドナルド首相、ヘンダーソン外相以下を御紹介申上げた、それより兩殿下にはヨーク、グロスター兩殿下と公式鹵簿第一馬車に御同乘警備の儀仗兵を從へられ九萬の歡迎の群衆堵列の中をいちく御會釋を賜ひつゝ、妃殿下にも御手を振つて群衆の御歡迎に答へられつゝバツキムガム宮殿に入らせられた、高松宮兩殿下には本日午後六時無名戰士の墓に花環を捧げられ次でバツキムガム宮殿にて英國皇帝皇后陛下の晩餐會に御出席遊ばされるはずである

王宮に盛大な御歡迎の晩餐會 英皇帝の御歡迎の辭

【ロンドン二十六日發電】高松宮同妃兩殿下に對する英皇帝皇后兩陛下の御歡迎正式晩餐會は二十六日午後八時半バツキンガム宮殿に於て催された、これ實にジヨージ陛下御病氣後始めて行はせられたる宮中晩餐會で、皇帝陛下には海軍元帥の正服を召させられ

高松宮 殿下の次ぎに座せられ、メリー皇后陛下には莊麗一等寶冠章を佩びさせられ御機嫌いとも麗しく拜せられた、會場には松平大使夫妻を始め各國外交官その他イギリス政界の名士總て百十四名大禮服の美裝嚴めしく壯嚴を極めた、軈てイギリス皇帝陛下には高松宮同妃兩殿下に對し御歡迎の辭を述べさせらるべく立たせられ

兩殿下のイギリス御滯在は御結婚早々の幸福なる御經驗の始めならん事を禱る

といとも懇ろなる御言葉あり、次いで

兩殿下のイギリス **御訪問** が地理的のみならず國民の精神及び傳統に於て相類似してゐる兩島帝國の親善を益々增進した事を喜ぶ、余は親しく兩殿下を御迎へして少年の頃麗はしき日本を訪問した時の樂しき旅行を想像する(と述べさせられ更に)余は日本の天皇陛下が今回御贈呈申上げた元帥杖をガーター勳章を受けさせられたと同樣の御心持ちを以つて受けさせられんことを禱る又同時にこれがイギリスの

日本に 對する尊敬と友情と日英兩國の友交關係の新らしき象徵として受けられん事を希望する、日英兩國の友交關係の一適例として余はロンドン海軍會議を擧げ度いと思考する、即ち此の會議に於て日英兩國代表は終始最も友交的態度を以つて誠意ある討議をなした、誠に日本代表若槻全權並びに隨員一同の熱心なる支持と協調なかりせば海軍條約は成立を見るに至らなかつたと云ふも敢て過言ではないと信ずる、而して右條約の締結に依つて日英米間の建艦競爭を除去するを得る事を

確信す るものである、(尚ほ陛下には日本の政治家を賞揚せられたる後)日英同盟は今や廢棄となりたるも兩國間の傳統的友交精神は依然存續し今後に於ても兩國の友交關係を害する如き事態は絶對に發生する事なきを確信する

と述べさせられた

高松宮殿下の御挨拶 バツキンガム宮殿で英帝に對する

余の皇祖考及び皇考もイギリス皇帝よりガーター勳章を贈進されし事を記憶し、天皇陛下は曩に陛下より更らに同勳章を御贈進ありし事につき日本皇室に對するイギリス皇帝陛下の渝らざる御友誼と御好意の新らしき證左として深く感謝さるゝ處あり事實に於て日本全國民は英日兩皇室が斯く親密なる關係を保持せるを見て歡喜して止まない、蓋し兩國皇室間の親密は日英兩國間の友愛的關係と相俟つて兩國の親善に資するものである、殊に曩に忠實なる同盟國であつた日英兩國が最近の重大意義ある海軍縮小會議で世界の平和と人類の福祉のため極めて眞摯且つ滿腔の熱意を示して再び協同した事を此の際回想する事は欣快に堪へぬ、本日皇帝陛下が我が天皇陛下に再び陸軍元帥の宮杖を贈進されたのは余の感激措く能はざる處であつて、皇帝陛下の此の新らしき御懇誠なる御親父の如き御心使ひは必ずや誇りと感謝を以つて受け入れられるであらう、之れを我が天皇陛下に御傳達申し上げる事は余の最も欣快とする處である、余個人としても陛下及び皇后陛下の余及び余の妃に對する此のバツキンガム宮殿に於ける御歡待には滿腔の謝意を披瀝申し上ぐる、此の光輝ある英帝國を訪れる事を得たのは余及び余の妃の稀なる特權とし又限りなき喜びとする處である、更に余は皇帝陛下に對する天皇陛下のメッセージを御傳へする光榮を有する、天皇陛下は「日英兩國の傳統的友交の絆はグロスター公殿下の日本御訪問に依り一層固く結ばれた」との御確信を持つて居られる、最後に余は日本天皇皇后兩陛下の御名に於て皇帝皇后兩陛下の御健康を祝し奉る

英京に御着の高松宮兩殿下 國賓として三日間御滯在のバツキンガム宮殿

免職老巡査の就職口探し
尾崎署長が公明な立場から 馘首したが行末を案じて

規律嚴しい留置場内で犯した瀆職巡査の取調べから尾崎大連署長の隱れたる人情美談が現れた——元大連署留置場監視巡査淺野圭吾(五〇)——假名——は、瀆職罪が目下

留置中 の旅順中谷由松に對し八百圓の債權を有してゐるところからこれが取立を依頼され留置場内で債權の督促を行ひ其上借用證書一通を書かせたことが尾崎署長の耳に入り、規律を紊すものとして同巡査を數日前懲戒免職となし、同時に警察官の犯罪行爲は暗から暗へ葬り去られるといふ世の

誤解を 解くため公明正大に事件を一件書類と共に檢察局に送つた、そこで池内檢察官は二十七日淺野巡査を瀆職被疑者として召喚取調を行つたところ尾崎署長が公私の別を明かにし免職した老巡査の行末を案じて百方就職口に奔走してゐることが判り、人情美談として檢察局及び署内の賞讚を博してゐる

氣の毒だがやむを得ずに 尾崎署長談

右に就き尾崎署長は語る

淺野巡査は不用意に行つたものであらうが行爲自體は警察官として犯すべからざるものであつて、情に於て忍びないが官規を引締めてゆく上に一般の見せしめと思つて懲戒免職にしました本人には恐らく犯意はなかつたであらうが公明正大に事件は事件として檢察局に送りました、しかし本人は老人であり妻君は只今姙娠中でそれに子供は常に病弱であると聞いてゐるから職を離れたら其日より生活に窮することは判つてゐます、故にどこかの監視人か門番にでもお世話したいと思つて目下方々へ就職方を依賴してゐるやうな次第です

馘が癪にさわり列車顚覆を企つ
元埠頭保線區の支人現業員 轉轍器に石塊を挾み

馘となつたのが癪にさわり一杯氣嫌にまかせて列車顚覆を企つた恐るべき事件があり、水上署員の潜行的活躍の結果犯人の山東省濟南府歷城縣生れ大連市福德街二番地[illegible]太(三〇)が廿六日午後同署員の手に逮捕された、即ち[illegible]は今次の滿鐵職制改正により職務にとかくの惡評があつたので埠頭保線區を馘となつたが、それを意恨に思ひ去る十八日夜一杯引つ掛けて埠頭構内にいたり各所の轉轍器所在地に拳大の石塊を置いて列車の顚覆を計つたものであると

上海定期船 銀賃銀値上
CBデッキの二級も廢止

銀安、底知れぬ沼地に落ちて行く銀、銀勘定のところは何處を問はず青息吐息だ、ご多分に洩れず銀建の船會社じや大こぼしであるが大汽では愈々來る七月一日より上海定期船の賃銀の第二回目値上げとして銀建の分のみにかぎり三割方値上げすることゝなつたと、從つて金建賃銀に今までの如く

大連青島間一等三十三圓、二等廿二圓、三等七圓、大連上海間一等六十圓、二等四十二圓、三等十五圓

しかして銀建である青島大連間一等四十五弗、二等三十弗、三等十弗、青島上海間一等六十弗、二等四十五弗、三等十五弗、上海大連間一等九十弗、二等六十五弗、三等廿二弗と決定を見た、尚從來一等に限りあつたC・Bデッキの二クラスは同日より同一賃銀にすると

無罪は失當 池内檢察官控訴
けふ滿洲共產黨事件で

大連地方法院森本裁判長は廿六日公判に於て滿洲共產黨事件の被告十五名に對し「有罪の認定をなすには事實證明不十分」の理由を以て被告全部に無罪の判決を下し依然法曹界の注目を惹いてゐるが、池内立會檢察官は右判決を失當とし廿七日午前十時檢事控訴を行つた、第二審の結果は興味の焦點となつてゐる

ハンデキヤツプ大會プログラム決定
奉天、撫順、鞍山等よりも參加 新記錄の續出を期待

滿洲體育協會主催のハンデーキヤツプ大會は既報の如く七月六日午後一時より大連運動場において擧行されるが、參加選手延人員三百二名で鞍山、撫順、奉天、旅順等よりも參加し新記錄續出するであらうと期待されてゐる、尚プログラムは左の如くである

△トラツク之部

▲百米豫選(三組)午後一時▲四百米豫選(三組)一時二十分▲千五百米決勝一時五十分▲二百米豫選二時二十分▲八百米決勝二時四十分▲百十米高障碍決勝三時▲百米決勝三時二十分▲五千米決勝三時三十分▲二百米決勝四時○分▲四百米決勝四時三十分▲八百米リレー五時二十分

△フイールド之部

▲走巾跳一時▲砲丸投一時五十分▲槍投二時四十分▲圓盤投三時○分▲走高跳三時三十分▲三段跳四時三十分▲棒高跳五時

臨時競馬

星ケ浦臨時競馬第四日午前中の成績左の如し

▲第一競馬(春抽)千六百米第一着藤森(保利騎手)二分二十一秒三 第二着昇光(一馬身)第三着春光(一馬身)配當六圓十錢

▲第二競馬(各抽)二千米第一着豐[illegible](内田騎手)二分四十五秒、第二着華王(四馬身)第三着源(一馬身)配當八圓

▲第三競馬(春抽)千八百米第一着雄(田中仁騎手)二分四十九秒六 第二着海勝(大差)第三着豐榮(四馬身)配當三十圓四十錢

總領事館襲擊の不逞鮮人に判決
事件を歸化人として葬る氣か 支那わが抗議を無視

【ハルビン特電二十七日發】わが總領事館を襲ふた不逞鮮人八名に對し二名は懲役八ケ月、六名は六ケ月の判決を言ひ渡した、支那側は八木總領事よりの抗議に誠意ある回答をなさず、歸化鮮人として事件を葬るらしい

新流行

お召しになつたらグツと姿が引立つ『婦人倶樂部ゆかた』は今夏の流行をリードして大變な賣行です。品切れては殘念、スグお求めを乞ふ。

反物類を詐取入質し情夫に入れあぐ
嫖客の通帳を猫ばゝの酌婦 惡事發覺して遂に擧げらる

市内逢坂町正木亭抱酌婦小男こと小寺シゲヲ(二三)は去る十五日夜登樓した滿鐵社員太田俊雄(二[illegible])—假名—が翌朝歸りがけに落して行つた滿鐵社員消費組合の通帳を拾つて猫婆を極め込み、十七日午前十一時ごろ中央分配所に至り件の通帳で絹反物外十六點價格百十四圓の物品を詐取し、贓品は何れも廓内滿壽屋質店に入質して情夫である市内西通七六番地南支那物產販賣藥山本某に入れあげてゐたこと發覺廿六日大連署員に檢擧された

映畫ファンを煽動暴れ廻る
小崗子の騷ぎ

市内沙河口西町廿九滿洲醬油商店員郭玉龍(二七)は廿六日午後四時ごろ注文取りの歸途小崗子露天市場内の活動寫眞館上海大戲院に入り寫眞見物中、上映の「火燒青龍寺」一五卷が再上映にもかゝはらず場面中に女を一室に監禁して施錠するところがカツトされて居るのに憤慨し、多數の觀衆を煽動して喊聲をあげて事務室及び映寫室を襲ひフイルムを引破る等亂暴狼藉を働き遂に上映不能に陥らしめ急報により馳つけた小崗子署員に取押へられ大目玉の上科料二圓に處された

二中夜間演習

大連第二中學校五年生百八十名は二十七日午前八時より二十八日午前八時まで鳥海志津馬兩少佐指揮の下に沙河口水源地一帶において夜間演習を擧行、二十七日夜は水源地附近で天幕露營し、二十八日午前三時より再び同所で演習開始の由であるが、附近住民は銃聲に驚かざるやう注意せられたしと

平和タクシー失火

二十七日午後一時十分市内春日町四五番地平和タクシーこと三好清五郎方車庫から發火し自動車一臺を燒失、鎭火したが、原因は運轉助手王文憲が車庫でマツチをすつたところ揮發油に引火した爲めである、損害一千餘圓

全滿少年野球大會監督會議

二十八日正午 本社樓上にて

主催 滿洲日報社

艶色生膽秘譚 (155)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

毒盃(一)

右近の闇左近――曝白んでのち陽がたか〳〵とのぼるまで、浴びるが如く飲んだ酒、生酔失つて寢仆れたとまでよう覺えてゐたものゝ、フッと眼ざむれば再び夜がめぐつて來たものであらうか、それとも晝間夜とまがふまで僞の暗をば胚胎してゐると云ふ密室の所爲か、片隅には正に絶へなんばかりに燭臺の灯はゆるぎ、枕頭は盃盤狼藉たるありさまであつた。

「はテ、何刻であらう、は、はは、かうなると刻限處か、日さへ忘れてしまひさうだわ」

湯りを見廻したがお仙の姿は見えない。耳を澄ませばどこからともなく湯を浴びる音が――

「サアーッ!」

ときこえてくる。

「お仙め、風呂にでも入つてゐるらしいな」

右近はズキ〳〵とうづく頭腦をかゝく右手で支へ左手に朱の長煙管をとつて煙草盆をグイとひきよせた。

「あれほど當惑したことはないぞ!」

噛んで吐きだすやうに呟いた。

と云ふのは外でもない。

昨夜のこと、呼子騒きからついて一太刀、手練の早業で斬り仆したそれが人もあらうに闇川だつたとは!

窟へ左近に化けて乘り込んだは勿論闇川の黒ひつきに五三郎の手があつたればこそだつたが、そしはついてゐたものの、さて正體の左近、闇川とお仙との仲も大かた察しれはどの智識とても持ち合せてはゐなかつたのである。

されぱこそ、お仙にその一點を問ひつめられては――

「ふゝ、苦まぎれにあゝした痴話喧嘩でごまかしはしたが、その上白粧酒と見せかけ、浴びるやうに飲んでしまつたが、さてこれからの大仕事はあの屍骸の始末だ、この上露顕したらいつそ闇左近の假面をぬぎ、實は右近と名告りをあげるか、それともいつそひと思ひにお仙めを……」

こゝまで考へつめた右近、どうやらおちついて來たらしく、煙草のけむりをフーッと輪に吹いた。

「サアアトッ!」

ゆつたりした音がきこえる。

「あゝ酣らん、身内が變に熱っぽい、それに舌が涸ばつてならぬ、水、水はないかな」

ノッソリ立上つた右近、室の隅々見廻したが夜半に夢中でのみほしたものらしく水瓶には一滴も殘つてゐなかつた。

「出てゆからにも扉口はどこであらう?」

右近は急にぶきみな感じを覺えた。

まさか地下から外に脱け出るではなかつた筈――さうも考へた。

闇川めの屍骸を一時の始末に投げこんだ地下部屋は、どうやらこの密室のましたに當つてゐるらしくも思はれる。

「さうだ、たしか此處だつたかな」

足でトンと床を踏んでも見た。

四周の壁を悉く撫でさがして見るとかるく手にふれた兜繩、グイッとひけばカラカラ天井の一部が滑り開いて、

「おッ!」

そこには暗の夜空がのぞいて、冷た大氣がサッと流れこんだ。

「確にこのましたが地下部屋のはずだ」

右近は、再び部屋の中央に設けてある切爐の緣をかるく踏んで見た。

「トン、トン!」

と、ガッタリ音してその底が開くと下にはまつくらな地下部屋が擴がり、しかもなまぐさい風がスーッ、スーッとふきあげてくる。

「うーむ、やつぱりここだつたか昨夜は外からだつたが――闇川め彼奴ここへ投げこまれおつたな、不憫な奴よ、ゆるしてくれ!」

右近は瞑目していのる氣持になつた。

とたんに密室の隅がギイと鳴る

「あッ!」

右近はギョッとしてふりかへつた。

キネマと演藝

パテーベビー夏の撮影大會　夏家河子て

滿洲ベビーシネマクラブにては來る廿九日の日曜日に夏家河子で夏の撮影大會を催すことになつた

聲調が整ふて意氣込む捨丸　あす返り初日

高級萬歳砂川捨丸一座は青島より再び聞運して明廿八日より歌舞伎座にて返り初日を出すことは既報の如くであるが、今回の再演はレコードの聯樂の捨丸の美聲が全く復活したので蓄音機のやうな朗かな聲で懸命に舞臺を勤め充分の満足を得ようと捨丸は非常な意氣込みで料金も大衆的で一圓均一であると

天賞堂に賞品陳列　スターの團扇も

本社演藝部の懸賞募集の賞品は本日より浪速町二丁目貴金屬商天賞堂の飾窓に陳列したが、七月二日より「この母を見よ」上映週間に入場者全部に大日活が贈呈する大河内傳次郎、片岡千恵藏、澤田清、酒井米子、梅村蓉子、伏見直江、夏川静江、入江たか子、山田五十鈴の日活スターの團扇も「風雲天滿草紙」及び「續大岡政談」のスチールと共に陳列しファンの興味をそゝつてゐる

河部五郎の實演團來演決る　七月十七日から開演

日活時代劇部の大幹部として大河内傳次郎と共に並び稱せられ「修羅王」「修羅八荒」「妙法院勘八」「槍供養」その他多數の名作品によつて劍戲王として活躍しその後木内興行部の專屬俳優として實演團を組織し淺草に旗揚して背後に大衆の物凄い後援を得て新演出による劍戲を以て熱狂的歓迎を受け全國主要都市に於ても大好評を博しつゝある河部五郎は昨年各方面にて招聘の計畫を樹て交渉を重ねつゝあつたが遂に實現せず今日に及んだが今村上演藝部の手で回來演に決定した一行は八十餘名の大一座で河部管絃樂團を伴ふて來連七月十七日初日で開演することになつた。上演狂言はいづれも映畫にて當り役として絶讃され各地に於て好評を博した名狂言のみを選び愛劇家及び映畫ファンの期待にそふべく目下東京にあつて來滿の準備を進めつゝある(寫眞は河部五郎)

本社懸賞募集の時代劇題名のうちに「雲井龍雄」や「維新烏假面」「王政復活」なぞの東亞映畫の投書がある▲これは今日から浪速館に再上映されるマキノ映畫「この母を見よ」といふ本紙連載映畫物語と全く同名のため間違へたものらしい▲その他變つたものには「艶色生膽秘譚」や「女妖」が大分あつたが何れも未だ映畫化されてゐない▲しかし「艶色生膽秘譚」は特に好評を博してゐるので本社で目下某方面と計畫準備中であるから必ず讀者の期待に添ふ日があるであらう▲大日活の高岡完治君が今度こそはやめたとのことである

ラヂオ

大連 JQAK　六月廿八日午後七時三十分

▲ラヂオ體操
▲獨逸語講座(第一課)大連語學校講師荻築
▲獨唱(イ)あすの花山田耕作作(ロ)夕やけ同(ハ)お山の大將同　遠藤夫人、伴奏村岡樂童
▲新日本音樂(春信幻想曲)町田嘉章作曲一部寛汲泉、竹林汲道、二部近藤汲陽、岡本汲心、三部木村汲山、小田汲盛
▲浪花節(無實の白州)三條昌子
▲料理獻立

東京 JOAK　六月二十八日午後六時二十五分

子供の夕
▲芝笛東郷實男
▲長唄(箱根の富士笠)唄杵屋香代子、三味線同和千百、同和三百山野一郎、伴奏指揮福田宗吉
▲童話劇(笑わぬ姫)演出AK唱歌隊、伴奏トリオフリジア島田不二作
▲管絃樂:ヤイコフスキー作交響曲第四番へ短調第一、二、三、四樂章日本放送樂團、指揮近衛秀麿

第六回滿日勝繼碁戰(勝三回目)

先二三子番　秋元豐二郎氏　井上太市氏

○一レの四　●二ハの十六　○三ホの十七　●四ヨの三
○五ルの三　●六レの七　○七タの五　●八レの十
○九への三　●一〇ニの六　○一一タの三　●一二ニの十五
○一三ハの十一　●一四への十六　○一五トの十七　●一六ハの九
○一七ハの十四　●一八ニの十七　○一九ホの十六　●二〇ホの十五

▲四段都筑米子女史講評　黒十二は(い)に夾む方がよろしい黒十八は(ろ)に押し白(は)黒(に)白(ほ)と打ち(へ)に詰むる處でしよう

―【1】―

見本市賣買履行 輸組が仲介斡旋
組合員外は一寸困難
違約者は爾後出場を拒絶

滿洲見本市の開催は十日後に迫り關係方面に於ては準備や打合せに忙殺されてゐるが就中約定の圓滑な履行を期すべく種々の考慮が拂はれてゐる、各地輸入組合の積極的援助もその一つにして被招待者中多數を占むる輸入組合員に對しては組合が表面その約定を承認することにより實質的には約定品を擔保として組合員の代金支拂を保證する作用を働かせることになる模樣である、從つて

手形は 賣手より組合宛送附され買手は組合に代金を差出して組合の手により支拂手續が完了されることになるであらう、いふまでもなくこの行爲のため組合において特に資金を要することはない、かくて出品人の組合員に對する約定の履行は十分確實化され不安を伴はないが組合員外の邦商の取引に關しては目下のところ適切な對策なきもの丶如く、殊に華商の取引についてはこの感が深い、これについては既報の如く各地の商會長が約定に立會つて圓滿な履行を期することになるであらうが、賣手買手とも違約行爲をなしたものに對しては第一回以後の見本市に出場することを拒絶すること丶し、この趣のを豫じめ徹底せしめておくことも相當の効果がありはしないかと謂はれてゐる

紀州蜜柑の販賣法は 今年は從前通り
五十年來の大豐作

滿洲に於ける紀州蜜柑の販賣に關しては是迄當地の取扱店を通じて委託販賣を行はしめてゐるが、現在の販賣方法を以てしては販路の擴張に對して充分の實績を期し得ない憾みがあるので、今春紀州に於ける聯合會では協議の結果株式會社組織の販賣事務所を設置し滿洲全般の蜜柑の取引販賣を爲さしめ販路の擴張を期すべき事を決議した、然るに此の方法が實現するに於ては新會社に對する經常費の

負擔等 で當地の取扱店に及ぼす影響甚だ大なるものがあるので直ちに紀州側の聯合會に對し株式組織を廢して組合組織に變更することを依賴したが組合組織では利益金の配當等で折合つかざることゝなり紀州側では大連の營業者を出拔いて直ちに會社設立にとりかゝつた、從つて當地營業者は狼狽し幹部數名は紀州に赴き聯合會側と折衝を重ねる所あり、會社設定に就ては贊成派と不贊成派と

二派に 分れ結局今年一年に限り例年通りの販賣方法を行ふことにこの程決定をみた、因に本年の紀州蜜柑は五十年來の豐作であると言はれて居る

公設市場賣上

五月中市內五公設市場の小賣總賣上高は三十六萬八千八百二十六圓にして前月より一萬三千二百九十八圓を減じた、各市場別に示せば左の如し

	信濃町	小崗子
蔬菜果實	七一、一九九	五〇、八六六
魚類	二〇、五一三	三〇、四六〇
鳥獸肉	六六、九〇八	五一、四一〇
食料雜貨	三三、六八五	一六五
生鳥	一、五九九	一、四〇一
外部雜	七〇、七七〇	十
合計	二〇七、六九九	六六、三五九
前月	二〇二、四八二	七四、七六六

	沙河口	山縣通
蔬菜果實	一、四八〇	五〇、八六四
魚類	三、九八六	三、八六三
鳥獸肉	一、〇八〇	三、五三四
食料雜貨	四、四九六	三、五一一
生鳥	—	一、四六八
內部雜	一、一一五	五一、二六六
外部雜	二、八〇七	五一、一七八
合計	三三、五九五	三五、五五四
前月	三五、〇〇二	

	千代田町	累計
蔬菜果實	一、一五三〇	八六、八六九
魚類	一、一三五	四一、九九四

日銀利下氣運に 諸株一齊に暴騰
近來になき反撥振り

【大阪二十七日發電】日銀利下げの氣運濃厚を傳へ今朝の北濱市場は諸株一齊暴騰を告げ、昨引けに比し定期大株四圓二十錢高、鐘紡三圓七十錢高に寄付いたが、之れを二十三日後引に比すれば大株十一圓七十錢高、又鐘紡は二十四日後寄の安値に比し十六圓二十錢高を示し近來に無い反撥振りである

昨年度に於る滿鐵の業績 (一)
露支紛爭が齎した收入增加

收入	二四〇、九九萬圓
支出	一九五、四九萬圓
純益	四五、五〇萬圓

昭和四年度の滿鐵決算を附議した第二十九回定時株主總會は既報の如く議案全部を承認し無事終了し政府も豫定の如くこの決算に對して株主總會終了と同時に正式の認可指令を與へた、ソコで此の場合昭和四年度即ち四年四月一日から五年三月三十一日に至る一個年間の滿鐵會社におけるその事業及び營業成績を回顧して見るのも強ち徒爾ではあるまい

本年度における滿鐵會社の事業及び營業成績を觀るに當つて、先づ第一に考へねばならぬのは言ふまでもなく、其成績に重大な關係のある一般經濟界の事情である、擬めて簡單に述ぶれば昨年度は內地の金解禁と緊縮政策の遂行、それに伴ふ一般財界の不況、支那各地の政局不安定、世界的經濟界の不振、銀の崩落、各地通貨の動搖等悲觀材料尠からず、又支那輸出入關稅の引上等も相當影響し、當初何れの方面より見るも鐵道を初め石炭、製鐵共に減收を豫想されて居た、然るに世の中のことは何が幸ひとなるか判らぬもので國際問題として露支の紛爭が突發し、爲めに北滿地方の在住邦人は多大の影響を受けたが、これを滿鐵の營業方面に就て見ればその結果上半期末から下半期にかけ北滿貨物の浦港經由杜絕して、南下貨物俄然激增し運賃收入の激增となり、農產物の作柄も南北滿洲共に先づ大豐年作を示したため頗る非常な好影響を受けるに至つた、又石炭の販賣は財界不況の影響を受けて地賣、輸出、船焚料共に炭價の値下りとなり著るしく減收を見たが幸ひにも諸經費の節減、生產原價の低減等に努めた結果、前年に比して多少惡いけれど尙相當の收益を擧げることが出來た、次に製鐵業も亦財界不況の打擊を免れなかつたがこれまた豫想された程の不成績に非ず、尙相當の收益を擧げることが出來た、下半期たおいて露支紛爭に伴ふ增收を見込んで豫算を更改したゝめ、所謂一千萬圓の豫算問題を生じたが、これは要するにその調子で行けば非常な大增收を見るであらうと思はれたものが實際では豫想よりも早く紛爭が熄んで、それ程にもなかつたと云ふに止まり、全體の成績から見れば前年度に比して當初減收を豫想されて居たものが下半期における好成績の結果として相當の增收を擧げ得るに至つたのである、即ち實際數字に就てこれを見ると本年度の營業收入は二億四千〇九十萬圓、營業支出は一億九千五百四十九萬圓、差引四千五百五十萬圓の純益であつて、これを前年度に比較すれば營業收入は五十七萬圓を增加し、支出は二百三十八萬圓を減じ、結局純益において二百九十五萬圓の增加を來したのである、從つて利益處分においても大體前年度と同樣の振り合ひでこれを行ひ、所謂株主配當は政府五分三厘一般株主一割一分の据置をなすことが出來た次第である

融通を利かす 問題の天津海關
曲りなりにも執務
何んでも彼でも沒有法子

【天津特電二十七日發】山西當局並にシンプソン氏の努力で天津海關は去る二十二日から開かれた、多少の事務の澁滯は免れないが支那職員の切崩しに因る就業と、經驗ある各國人の雇用とで曲りなりにも海關及び常關は秩序を整へた問題は領事團の代行と南京政府の勢力範圍內に於ける天津稅の前徵であつたが領事團の方は二十三日から新海關に引繼いて了つたので今や問題でなく、後者に就いてはシンプソン氏や常關新稅務司葛敬猷氏が目下關鐵山氏に諒解を仰いでゐるが山西當局としては之に對し沒有法子で當分成行に任せ南京側と對峙する方針であるらしい、アメリカ領事は取敢ず二重稅となるので嚴重な抗議を提出したが關鐵山氏より何回答がない、日本側も亦二十六日入港の天津丸、廿七日入港の巴陵丸は既に天津海で前納したが之は出帆の時天津に海關がなかつたからだからとの理由で諒解を求めたところ山西側も臨時の變通辦法として之を認め徵稅を免じた、之等に就て關鐵山氏が如何なる手段を取るか尙疑問だが結局天津以外の地點で納稅したものを不問に附するより外に方法がないやうである、又海關では從前通りの事務をつゞけ南京政府の勢力範圍に於ける地方の稅金を前徵するやうなことはない、總稅務司の訓令で罷業した職員中支那人は約八割山西側に屈して就職したが各國人は依然南京政府の訓令を待つて遊んでゐる(寫眞は天津海關正門)

上海在銀減少

二十六日現在上海在銀高は左の如し

一億一千四十八萬一千兩
一億五千八百六十一萬弗

前週と比較すれば
百三十七萬六千兩減少
二百十八萬弗減少

田村さんでも 御存知あるまい
豆信專務推選までのエピソード

◇…過日來から大連財界の人氣は豆信專務の後任問題に奪ひ去られたかの如き觀あつたが、結局昨日の豆信總會で專務、椅子は田村羊三氏に落着き漸く鳧がついた、知る者ぞ知る――其間田村氏推選に關する面白いエピソードがある――

◇…關東廳では過般辭表を提出した山崎平吉氏の後任として田村氏を大連民政署長から交渉する段取りとなつてゐた、そこで神田署長は田村氏に相談を持掛けやうと思つてゐる中に田村氏はプイと沿線旅行に出て仕舞つた。

◇…話かはつて一方豆信專務銓衡委員會では田村氏推薦に決して重役は勿論、大株主にも交渉を開催し、又杉野氏擁立派の重役及び大株主にも相談を持掛けた杉野派では田村氏の取引所長云々問題を知つてゐたのでテッキリ田村氏は所長就任承諾の上旅行に出かけ專務就任は當然拒絕するものと早合點して仕舞つた

◇…そこでこの邊で一つ杉野氏を大連取引所長に擬し、神田氏をきなところを見せてやれと思ひなところを見せた積りで田村氏擁立に贊成した。

◇…こゝで田村一派の某有力者は旅行中の田村氏を電報で呼寄し重役、大株主一同は君の出馬を望んでゐるから是非引受けてはどうかと說得したところアッサリとオーライとばかりに一つ返事で承諾して仕舞つたソレコになつた腹藝を今更悔ゆるも及ばず――恨みの一幕は無で鳧――この一幕田村さんも御存知あるまい……

名古屋織物組 合が一月全休
不況に堪へず

【名古屋廿七日發電】愛知縣下の織物工場は不況のため休業續出し知多白木綿同業組合、尾州織物同業組合は既に休業したが縣下屈指の大組合たる名古屋織物同業組合は來る七月一日より向ふ一ヶ月間全休するを決議し、同時に工賃三割低下を申合せた、同組合は四百五十工場、職工五千名を有しその休業の及ぼす影響甚大と見られてゐる

五品の五百萬圓減資なら 當局即座に認可
六百萬圓減資は相當調査必要
きのふ調査の結果

大連五品取引所の減資問題については既報の通り關東廳より資產狀態に關し再調査することになり、二十六日午前關東廳より日下殖產課長及び吉松屬來連し五品取引所に到り夕刻まで詳細なる調査を行ふた結果、五品事件勃發當時小川前殖產課長が調査の上斷案した資產は約百六十萬圓であつたが種々の複雜した關係によつて現在では當時より約二十一二萬の減少を來し五品の現有資產は現理事の評價通り約百四十萬圓程度なることを認めた、尤も大連商品信託會社に關する債權が確實に回收出來るものとすれば約十萬圓の資產增加を來すことになり五品の資產百五十萬圓とみて六百萬圓減資も妥當なるも商品信託關係の債權は回收確實なるや不確實なるや俄に斷定を下し得ざる狀態であるので結局關東廳としては資本金五百萬圓となす減資なら即時に認可を與ふべきも資本金を六百萬圓となす減資案に對しては商品信託關係債權を調査するため相當の時日を要すべしとの內意を洩らし五品理事者の考慮を求むるところがあつたと

東洋捕鯨會社
今漁期の捕鯨高

關東州內に於ける唯一の捕鯨會社たる東洋捕鯨の今漁期に於ける捕鯨成績は會社では四月中旬から本月中旬にかけ捕鯨船昭和丸、天富丸の二隻を州內貔子窩管內海洋島以北の北黃海に出漁せしめ滔鯨を追つて銛捕鯨を行つた結果、同期間中鯨長六十八尺から最少四十五尺に及ぶ長須鯨二十七頭及び三十尺乃至三十六尺に及ぶ座頭鯨二頭合計二十九頭鯨を捕獲した、而して今漁期には海洋島を起點とし南東五十浬乃至その北部沖合にかけて屢々十數頭の大群をなして鯨顯れ一般に滔鯨豐富なりしも天候に惠まれ昨年より十頭の減を見た、五月下旬からは右の鯨は漸次南西に移動し潮流の變化の爲め鯨姿を見失ひ六月に入つてからは一頭の捕獲もなかつた、この肉油の總量は生肉約三萬一千斤、鯨皮類約十五萬五千斤、鯨油約二百二十六石、肥料約千五百斤、鯨筋約千五百斤、鯨鬚約五百斤骨肥料三萬二千斤に上る

株高コール安

【ニューヨーク廿六日發電】當地株式取引所諸株は廿六日著るしく直し石油株も昂騰を見たが、コールは一乃至半ポイント下がり十七年にかつて見ない安値を示した、尙生糸取引所は日本に於ける暴落影響を蒙り寄附に於いて三乃至十五ポイント方落込んだ

蘇聯盟 新關稅率表 (18)

第二條 毛皮

一、栗鼠、縞鼠、狼、兎、野羊、熊、鼠、モグラ、猫、スヽリク(モルモットの一種)スロク(同上の一種)タルバカン、ホミヤーク(鼠)メル、ーシカ(卷毛綿羊の仔)ゼレボーク等の毛皮並に其の部分品例へば足、尾等……無稅

二、其他

(イ)未製品……價格の一二%
(ロ)製品但し染色せられざるもの、並に各種カラクリ……價格の六%
(ハ)製品にして染色せられたるもの……無稅

註 獺及鼬虎の毛皮は未製品たると製品たるとを問はず又斷片たると完全なるものとの差別なく獺及鼬虎捕獲制限に關する一九二六年二月二日附蘇聯人民委員會決議第八條(一九二六年度蘇聯法令集第二十四號第百五十四條)に基き蘇聯內外國貿易人民委員會の外務人民委員會と協議の上定めたる規定に據り之れが輸出を許可するものとす

黄塵

◇…豆信會社の首腦者が決定したら今度は大連取引所長の空椅子をめぐつて田中喜介君の復歸說に對し依然篠崎商議書記長の起用說傳はる。

◇…假假俄に保し難きも篠內地において永井柳太郎、正岡勝君の後援あり當地では西山正金支店長の推擧と聞く。

◇…關東廳としてもさきに務長を沿線取引所長に任前例もあれば商議書記長としても別に不思議はなく、ら騷が出る話でもあるまい。

◇…しかるに特產、錢鈔係者はもとより一般財界殊の意外に驚いてゐる。

◇…同君の適不適の批評は評に任せて置かう。

市況

特產 仕手關係で 高粱强調

今朝の當地場は海外材料も見られず銀塊の續落を見せて米支にも見るべき材料なき爲め小口の賣買に終始して前日の保合を持續し高粱のみ仕手關係で强調に推移した

◇定期前場(銀建)

◇定期喰合高(共日銀へ)

		(前日對比較 △印減)
大豆	一七四三車	三三車
高粱	八五六車△	九車
豆粕	四七四十枚△	一三十枚
豆油	一〇三〇百箱△	七〇百箱

◇現物前場(銀建)

	寄付		
豆油	出來高	三百箱	二二七五	二二七五
高粱	出來高	三車	五一八〇	五一八〇
包米	出來高	一車	四六八〇	四六八〇

錢鈔 材料區々で 鈔票保合

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十五片二分の一と(十六分の一安)先物は十五片十六分の五と(十六分の一安)紐育は三十三仙八分の五と(同事)孟買は四十五留比十六分の三と(四分の三高)滙灘は七十一兩二五、大洋は九十七圓九十錢、日米は四十九弗八分の三と(同事)米英は四十九弗二分の一と(十六分の一高)米英は八十六仙十六分の一と(十六分の一高)米支は三十六弗八分の三と(四分の一高)上海標金は六百十六兩五と止め當市の銀價は保合を呈した

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	五四三	五四五〇	五四一〇	五四三
遠期	五四五	五四二〇	五四〇五	五四一〇

出來高 期近 百十三萬圓 遠期 四百五萬圓

◇現物取引(單位錢)

商品 前場

株式

市場電報

銀塊及爲替

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戶豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋 / 棉花

豆

銀

內地株奔騰 地場も强含み 鐘新即時計算

北濱前場寄は大株四圓二十錢高大新二圓八十錢高鐘紡三圓七十錢高鐘新二圓七十錢高新東は九十錢高に乘せと暴騰したので當市の大新も四圓七十錢高新東三圓十錢高鐘新三圓九十錢高と暴騰して鐘新は五十八圓の値段を以て即時計算となつた、五品は保合新豆錢鈔は一二十錢高出來高定期四十枚現物四百枚

上海爲替情報

【上海二十七日發電】銀塊安にマバラ買付高寄、福昌、興康永標金買り、大連筋買りアト志豐永、恒興、泰興、信平、標金賣にヂリ安、大連筋は圓六月物百三十五兩四分三寄百四十三兩二分一まで約百五十萬賣つた、正金、三井輸入振賣としてよく買ひボンド、ドルは商內少く、外支銀行殆ど見送り大連筋買一巡のアト裕豐賣りに突込む引續き正金買氣ありて引戾す銀行は大連筋の買り既に滿腹と見てゐたが意算であつた、輸入手當買物なほある見込

上海標金

寄付	六一五兩五
高値	六一六兩〇
安値	六〇三兩七
引値	六〇七兩二

爲替相場 (廿七日正午)

正金 (銀勘定)

正金 (金勘定)

鮮銀 (金勘定)

錢鈔

奥地市況 (廿七日前場)

特產

前場 / 後場(保合)

滿鐵株(昂騰)

東短前場 滿鐵新株 二九圓四〇錢
大阪現物 滿鐵親株 五八圓八〇錢

手形交換(廿七日)

第卅四期決算公告

(自昭和四年十二月一日 至昭和五年五月卅一日)

貸借對照表(金圓勘定)

貸借對照表(銀圓勘定)

第三十四期利益金處分

右之通ニ候也

昭和五年六月

大連取引所信託株式會社

追而代表取締役田中喜介、取締役田中彌四郎、同村井啓太郎、監査役ニ升彌任期滿了ニ付改選ノ結果代表取締役、專務取締役三田村羊三、取締役ニ福田顯四郎、村井啓太郎、監査役ニ李升海ノ諸氏當選セリ

社說

不景氣對策と銀安善後措置

不景氣の深刻さは世界的とはいふものゝ昨今の如く各方面にその影響が波及するに至つては默視することは出來ぬことにもなる。日本內地における實業家なども頻々と首相乃至藏相などを訪問し局面打開策として政策の轉換を進言しつゝあるもののやうである。政府は政策轉換とあつては主義主張の面目上、容易に轉換するものとは言明し得ないやうであるが不景氣の深刻なる影響がヂリ〳〵と押し寄せ來るに至つては何とかせねばならぬといふことになり方向は轉換せぬが救濟策は考慮するといふ程度に進みつゝあるやうである。勿論、世界的の不景氣といふ一般的の原因に基くのであるから局部的に如何なる方途を講じたにしても効果の顯著なるものが現はれて來ぬかも知れぬ。が併し、よし政策の轉換は出來ぬとしても日に日に差し迫つて來る不景氣の深刻に對しては何らかの對策、すくなくとも當面の緩和策、救濟策を講ぜねばならぬかも知れぬ。

◇

由來、民政黨は貧乏籤を抽く順番に當るのであつて政友會が積極政策で景氣のいゝところを發揮した跡始末をさせられることになつてゐる。この順で行くと如何にしても消極政策、堅實政策で行くより外なく損な役まわりとなるのであるが今回は世界的の不景氣に加ふるに銀安といふ特殊の打擊を被りつゝあるのである。銀本位國であつた支那を隣國とし利害關係の最も密接なる日本が銀安の影響を受くることの甚大なることは想像以上であらねばならぬ。然るに銀の相場は今日のところを以てすれば、すくなくとも當分は回復の見込みなきものとせねばならず、果して然らば銀安の打擊が平癒するまでには相當の時日を必要とし、これまでには支那を隣國に持つ日本の經濟的採算は相當の改更立直しを餘儀なくせらるゝことは當然とせねばならぬ。根本的に銀安の動搖から脫すべく經營の基礎を一新せねばならぬのではあるまいか殊にわが滿洲の如きにあり對支取引に關係するものは根本的の立直しを必要とする。

◇

また一般の會社銀行等にしても數年以來、整理に整理を重ねつゝあるが未だに充分の整理が行はれぬところがないでもない。これらの未整理業態に對しては今日の如く不景氣に陷つたのを機會に徹底的に整理することが最も肝要ではあるまいか。不景氣といふものゝ原因は多くの場合、好景氣時代に膨張したるものを不景氣時代に入つて節約整理し得ざるの結果に外ならぬのである。好景氣と不景氣とは殆んど循環的に週期的に來往するのであるが人間の事業經營なるものは右から左へと融通性に缺くるところあり、その間に伸縮力不充分なるありて時に行き詰まり動脈硬化症を起すやうなことになるのである。今日といへども銀安の不意打ちは仕方なしとするも世界的なる一般不景氣の襲來することは既定の事實ともいへるのであるが、これに對し何らの用意も施されてゐなかつたといふことは一代の不覺とせねばならぬ。

◇

併し今日の場合、一代の不覺を云々して怨嗟を放つたところで仕方なく殊に失業者の如きは深刻なる社會問題をさへ惹起しつゝありといふのであるから政府が大局觀からして政策の轉換を敢てし得ぬことは諒とせねばならぬが緩和策として局面の打開策を講ぜねばならぬことは全く已むを得ぬことかも知れぬ。經濟國難といふが如き文字を使用し得るとせば全く今後にありといふも過言ではあるまいと思ふ。政府はこの難關に立ち如何にせんとするか、勿論、手綱を緩むることは出來ぬ、が併し背に腹は替へられぬことを知らねばならぬ。臨機應變といふこともまた考へねばならぬことではあるまいか。實のところ同じく不景氣とはいふものの、わが滿洲は未だ內地ほどではないかも知れぬ、併し不景氣の深刻なるどん底は結局やがて襲つて來るものとして今日より時に警戒するところがなくてはならぬ。すくなくとも支那にあつて事業を經營する以上、銀價の回復はこれを斷念し置き根本からの立て直しに鋭意すべきではあるまいか。

英國皇帝陛下より元帥標杖御贈進
わが天皇陛下に對し

【東京特電二十七日發】英國皇帝ジョーヂ五世陛下から高松宮殿下に託されたわが天皇陛下に御贈進の英國元帥標杖は極めて豐富なる由緒を持ちガーター勳章に次いでの名譽の標杖とされてゐる、同標杖には大體下賜又は御贈進の範圍と數に限りがあり現在右標杖を有するものは十三名（或ひは十四名といはれてゐるが判然しない）で英國外で持たれるのはベルギー皇帝アルベール一世陛下、スペイン皇帝アルフオンゾ陛下の御兩方で今度わが天皇陛下が受けさせられたため皇帝は御三方となられたわけである、日本では大正天皇が大正七年一月一日英國皇帝陛下から英國元帥號御贈進の旨の御親電を受けられ同年六月御來朝のコンノート殿下によつてその標杖の御贈進を受けられたのであつた、標杖は二尺餘の棒線なものでクラシカルなビロードにて被ひ卷かれ金色燦然たるクラウンがついてゐる非常に壯麗なもので天皇陛下には今後英人との公式のセレモニーには御攜帶臨御遊ばされると承はる

御禮電報を御發送

【東京二十七日發電】宮內省發表　本月二十六日イギリス皇帝陛下より宣仁親王同妃兩殿下御安着並びに天皇陛下を同國陸軍元帥に列し該標杖を同親王殿下に託せられたる御親電を寄せられ天皇陛下はこれに對し二十七日同親王殿下に御贈勳の御禮と共に御禮電を發せられた

南軍の總攻擊奏功 北軍は遂に退却
隴海平漢兩線ともに

【北平二十七日發電】南京軍最後の總攻擊功を奏し隴海線において西北軍は遂に杞縣を撤退し又平漢線にても徐源泉軍のため郾城を奪回され北方軍は沙河口の北方に退却し周家口も亦南軍のため奪取され北軍は西華に退いたとの確報があつた

北方政府建設促進
反蔣各將領連名で通電

【北平二十七日發電】山西西北兩軍の全將領及び各要人は近く連名を以て閻錫山氏に對し北平臨時政府を速かに組織するやう閻錫山氏の決意を促す通電を發する事となつた

石友三氏濟南入
假政府は移轉に決定

【北平二十七日發電】山東省政府主席石友三氏は昨日部兵を率ゐ濟寧に入つたが今明日中に濟南に入城し曩に德州に設置した山東省假政府を此處に移すと

張學良氏に最後的交涉
胡、張兩氏赴奉

【青島特電二十七日發】昨日上海を出帆して本日十二時着の奉天丸で青島新任市長胡若愚、前上海市長張群兩氏は秘そかに歸つて來たが當地には上陸せず船中にて當地支那要人と打合せをなし午後五時出帆の同船で赴連した、右は今次時局重大化のため張學良氏に對し蔣介石氏の最後的重要使命をもつてゐるものである

韓氏濰縣到着

【青島二十七日發電】韓復榘氏は昨夜大部隊を率ゐて濰縣に到着直ちに城內司令部設置に着手した、土匪襲來の報に一時南支方面に避難してゐた居住民も復歸した

膠州の匪害
死者多數 二萬の市民避難

【青島廿七日發電】精鋭なる武器を有する大部隊の土匪千餘名昨夜膠州を襲擊し城內の民家を片つ端から掠奪し二萬餘の城內居住者は身を以て避難したが死傷者多數を出した模樣である、右の報に接し渤海艦隊急行し陸戰隊二個驅逐隊上陸した、邦人の安否不明である

北方派が更に青島海關を接收
英米人三名を派遣

【上海特電二十七日發】本日當地支那側に達した情報によればシンプソン氏は天津海關同樣に青島海關を北方派の手に接收すべく天津より英人二名、米人一名を同地に派遣することゝなり右三名は近く青島に赴く筈であると

二重課稅に抗議
重光代理公使より

【上海二十七日發電】重光代理公使は今朝十時半外交部辦事處に來滬中の王正廷氏を訪問し主として時局の推移に關し王氏の意見を聽取した後天津海關問題に關し國民政府が二重課稅を爲さんとする不當を指摘し天津領事團が輸出入稅供託の手段を採つたのは商人の便宜を圖る上に已むを得ない處置で該供託金は將來合法政府に當然引渡すものだから國民政府もこれを諒解して天津よりの入貨に對しては從前通り正規の手續きを經たものとして取扱はれたいと要求した模樣である

松田拓相の檢分ぶり
滿鐵東京支社で下情通ぶり發揮

◆…【東京特電二十七日發】二十六日滿鐵東京支社は未曾有の出來事に面喰らつた——もチト大袈裟だが兎にかく監督の位置にある時の國務大臣が自ら駕を枉げて支社檢分に來たのだから大變な話だ

◆…仙石總裁と約一時半も要談した松田拓相閣下、室を出るとイキナリ「さあ支社の檢分だ、檢分だ」といひつゝ先づ支社長室へヌッと入る

◆…驚いたのが入江前支社長、時ならぬ大臣の御入來であわてゝワイシャツ姿で電話を驅けてゐたが上衣を引つ驅け「さあどうぞこちらへ」

◆…拓相、肩をゆさ振つて豪傑笑ひ一番「フムなか〳〵いゝところだ風通しもよいし、第一あかるいね」と安樂椅子に腰を卸し「いつそ大臣を罷めて滿鐵總裁に鞍替へするかな」

◆…次は出張員室から節間室へと覗いて廻る、ぞろ〳〵その後について來る入江前支社長、鍋島秘書役、其他新聞記者などを振り返りつゝ「室代は一體いくらだ」と訊く、入江氏、かしこまつて「總額六萬圓で」と答へると遽に深刻な顏付になり「大部高いな、も少し節約せにやいかん」と主管大臣らしい一言

◆…それから庶務室へ、文書室へ何れも上衣を脫いでゐた社員達面喰らつて立ち上る「誰だアリヤ」「松田拓務大臣だ」と私語く聲を後に經理課へ、こゝでは橋本經理課長が案內役を承つて庶務、經理部へと導く、ずらりと列ぶ整理箪の前に立つて名義カードを珍しさうに眺める「ホホウこれは一體、何人分ぐらゐあるか」と訊く「一千九十餘人分で—」拓相「フム、フム」と肯いて後、突如おつしやることに「君、君、この頃でも總會屋の連中が盛んに來るだらう、そこで君達が、それに金一封づゝ渡すネさうだらう」と下情に通じ給ふところをチヨイと出す、入江前支社長、橋本經理課長「エ、そのやはり」と曖昧に答へて苦笑ひ、巡りを取り圍んだ新聞記者や社員達、思はずプッと吹出す

◆…拓相の足はなほ應接室から會議室へ、小使室から電話室まで運ばれる、いやに細かい御檢分振りだ、源治大臣の面目躍如（寫眞は松田拓相）

拓務懇談會
諮問事項

【東京二十七日發電】拓務懇談會第三回總會は二十七日午後五時より工業俱樂部に開會松田拓相以下各關係官阪谷男を始め約八十名出席、松田拓相の挨拶後阪谷男議長席につき最初に委員會において提議された

一、諮問　二號案（我國の現狀に鑑み移植民の獎勵保護指導上特に改善を行ひ又は新なる施設をなすを必要とする事項如何）

一、諮問　三號案（邦人の海外における拓殖事業の指導獎勵上特に改善をなすを必要とする事項如何）

の二事項につき委員會の答申案を原案通り可決したる後晩餐を共にし午後八時半散會した

政府保險業者懇談會

【東京二十七日發電】財界不安一掃に關する政府と生命保險業者との懇談會は二十七日午後零時半より藏相官邸に開會政府側より井上藏相、俵商相保險會社側より各社代表十氏出席井上藏相より

我財界の不況は主として世界的不景氣の影響に依るものでこれを打開するには飽くまでも緊縮政策を維持し產業の合理化を徹底せしめるの外はなく政府はこの方針の下に着々財界立て直しに努力してゐる、然るに一般には極度に悲觀人氣に驅られ不安を助長し財界立て直しを阻害する傾向も少くないから各位はこの點を理解充分援助せられたい

と挨拶し、俵商相も簡單なる挨拶をなし懇談に入り隔意なき意見を交換した

製鋼所敷地問題 決定說は疑問だ
鮮人の歸化問題は急がぬ
奉天にて　小坂拓務次官談

【奉天特電二十七日發】小坂拓務次官は廿七日午後七時十分安奉線により着奉、林總領事鈴木特務機關長守田民會長外官民數十名の出迎へを受けたが驛の貴賓室にて語る

滿鮮には昔一度來た事があるがその時は勿論拓務省の仕事をするものとは思つてゐなかつたので漫然見物したに過ぎないその後大分年月も經つたし仕事の都合上海外に居る人々の便宜を計るには事情も解らないのでは困ると思つて來たわけだ、朝鮮人の歸化權附與問題に外務省と拓務省の間に意見が衝突してゐるとの事だが全然そんな事はない、第一それ程差迫つて決める程の事もなく歸化すれば歸化鮮人を支那側が大事にするかといふにそれは解るまい、それから間島鮮人民團長なぞも歸化權附與に反對であつた、又昭和製鋼所敷地が鞍山に決つた樣に電報が報じてゐたが信用出來ない、又鞍山は製鐵獎勵金と輸入關稅の免許がやつぱり問題である、大藏省が鞍山設置に有利な條件を承認したといふ事も疑問である特に鞍山の分だけ輸入關稅を免除する事は日支新關稅協定から見てもどうかと思ふ最も私は仙石總裁と行違ひに東京を出たから最近の事は知らないがさう急に決定するものとは考へられない今度は滿洲見物で奉天から四平街、洮南、齊々哈爾、大連に行つて一路東京に歸る

次官は直ちに總領事館に赴き林總領事の歡迎宴に列席した

打合せを爲す處あつた

鐘紡社長後任

【東京廿七日發電】鐘紡では二十七日午前十一時重役會議を開き辭表提出中の長野社長の後任問題につき協議し互選を以て現副社長津田信吾氏を後任社長に推し常務取締爪捨三郎氏を副社長に昇任せしめた

支那事件行賞
殘餘の分決定

【東京廿七日發電】昭和二、三年度に亘る支那事件に關する論功行賞の殘餘（第三師團第十師團關東軍及び朝鮮軍の一部その他）は最近全部軍部側と賞勳局との間に大綱の協定を見たので來月より本年末にかけて逐次發表することゝなつた

領事會議
一時延期訓令

【奉天特電二十七日發】七月一日から四日まで當地で開會の筈であつた全滿領事會議はわが外務省より間島方面の各領事が同地方の情勢全く平靜に歸せず、この際任地を離れることは不都合あるを以て本省より追て沙汰するまで延期すべしとの訓令により一時延期することになつた

製鋼所上京委員
仙石總裁訪問

【東京電特二十八日發】昭和製鋼所大連上京委員は連日關係各方面を歷訪中であつたが廿七日午前十一時滿鐵支社に仙石總裁を訪問、種々意見を交換した、廿八日は俵商相並に任堂製鋼社長を訪問の筈

辭令

【東京二十七日發電】

地方警視　森本勝巳
任關東廳事務官（四等）

岐阜縣書記官　藏重久
任茨木縣書記官（三等）補內務部長

茨木縣書記官　大竹信治
任岐阜縣書記官（三等）補內務部長

內閣統計局統計官　森數樹
朝鮮及び南滿洲へ出張を命ず

關東廳辭令（廿七日付）

任關東廳海務局技手　岩崎滿

人事

▲山崎元幹氏（滿鐵涉外課長）十八日出帆のうらる丸にて上京豫定は三週間

▲藤井十四三氏（滿鐵下關鮮滿案內出張所主任）同上赴任の筈

國防の第一線に立つ重任を果せ
初登廳の菱刈新軍司令官 部員に對して訓示

新任の菱刈關東軍司令官は二十七日午前八時軍司令部に初登廳し同九時より會議室にて三宅參謀長以下廳內全文武高等官に對し、同二十分より中庭にて判任以下廳員に對し概要左の如き初訓示をなし、終つて正午まで約二時間に亘り三宅參謀長、宮崎軍醫部長、藤田經理部長、德田兵器部長、大山法務部長より夫々狀況の報告を受けたが午後は一時より廳內各室を巡視の上同二時恒吉高級副官の案內にて今村副官帶同白玉山納骨祠に參拜地下に眠る戰沒將士の靈を弔つて下山、直に關東廳に入り長官室に於て太田長官と會見着任の挨拶を交し且つ三浦內務中谷警務西山財務各部局長及び各課長の挨拶を受け三浦局長を相手に臺灣の話に談笑し約三十分間にして辭去したが、今二十八日は大連、三十日は旅順に於ける各部隊の初度巡視を行ふ筈である

訓示

私は故畑大將の後任として此度關東軍司令官に親補せられ當司令部に着任致しました故畑司令官は我陸軍部內切つての人材でこの人材を失つたといふことは私等邦家の爲め限りなく殘念に思つてゐる次第でありますが併し乍ら一面我最も重要なる當地の軍務を統べつゝ遂に逝かれた故畑司令官はこれ殉國の士でありまして御自身はさぞ滿足であつたことだらうと思ひます、由來當司令部は我國防の第一線にある最も重大なる地位にあるのであるから諸君は今後一層自己の職務に勉勵され、而して協力一致我等の使命を果す樣切望に堪へない次第であります

菱刈軍司令官巡視日割

菱刈關東軍司令官は左の通り旅大部隊の初度巡視を行ふ由

▲廿八日　午前十一時——午後一時卅分關東陸軍倉庫、同一時卅分——同五十分大連憲兵分隊、同一時五十分——二時十分滿鐵囑託將校

▲三十日　午前九時二十分——同五十分憲兵隊本部、十時——同三十分旅順要塞司令部、同三十五分——五十五分旅順憲兵分隊、同十一時——同四十分重砲兵大隊、午後一時——同四十分步兵第九聯隊、午後一時四十五分——二時十五分衞戍病院

國產品獎勵の成績
大阪では「舶來」の言葉を廢止
代用し得る國產品約六億圓
今後植民地にも徹底

【東京二十七日發電】二十七日の定例閣議は午前十時より開會國產愛用につき左の如き報告あつて正午散會した

安達內相　國產愛用獎勵宣傳は全國に漸次徹底し殊に關西方面は最早や講演の要なきに至つた、大阪では舶來の語を廢し輸入品といふ言葉を使つてゐる

俵商相　前の閣議で輸入品二十數億圓中約六億は國產品を以て代用し得る旨報告したが其の後更に調査の結果

一、價格、數量の點において輸入品を凌駕するもの二億五千萬圓

二、數量は不充分なるも價格品質において勝るもの二億圓

三、現在は及ばぬが指導宜しきを得ばこれに代用し得るもの一億五千萬圓

四、その他のものは現在では有望でない

江木鐵相　鐵道省では昨年八月より省內に國產使用獎勵委員會を設けた結果十二月以降前年には二百六十九萬圓を購入した輸入品が三十一萬圓（八割八分の減）に減少した

財部海相　この運動は更に植民地にも徹底させたい

最後に幣原外相の支那時局に關する簡單な說明があつた

外相、首相に報告

【東京廿七日發電】幣原外相は閣議散會後首相と會見し目下外務省で作成中の軍縮條約說明書につき報告し且つ諮詢奏請時期等につき

保險會社が今後證券を買ひ進む
藏相の希望を容れて

【東京二十七日發電】井上藏相と保險業者との懇談會において保險業者側は藏相の希望に依りこの際有價證券の處分を差控へ進んでこれを買向ふ事に贊同したので生命保險協會では近く出席せざりし會員にこれを報告する事となつた、而して保險會社側では有價證券の評價並びに責任準備積立金の條件緩和を請ふ處あつたが政府は考慮する旨を答へた

勞働組合法案の通過努力を進言
安達內相より首相に

【東京二十七日發電】安達內相は二十七日閣議散會後濱口首相と會見し勞働組合法案に對する資本家側の反對運動につき協議する處あつた該法案は政府が豫て公約せる處であり勞働運動の統制上必要のものであるから是非とも來議會に提出して社會局案を通過せしむるやう內相より首相に進言する處があつた

歐米の鐵道比較
米の食料品輸送
サービス上手な西伯利線
鐵道省留學生　藤本哲氏談

廿五日歐亞連絡列車で鐵道省の在外留學生大阪局の藤本哲、夫人敏子、門司局高桑謙二、名古屋局青山秀雄氏等が來哈南行した（ハルビン特信）

主として米國における野菜、魚類玉子の運輸狀況を視察して來ましたが、日本では一番長距離が長崎——東京間又は札幌——大阪間の貨車でその取扱品は鮮魚類が多く一貨車乃至二貨車程度である、處が米國ではカリホルニヤからロサンゼルスに一日五百哩の速力で一週間ブッ通しに一箇列車編成の食糧品が輸送されるのですからその規模、設備の如きは全然模倣することができない、カナダからロッキー山脈を橫斷しニューヨークに輸送されて來る各種食糧品はロッキー山では冷藏庫の必要がないので氷は全部卸して煖房の設備をするとか又は南進するに從つて氷を積み込むと言つた工合に家畜貨車の構造ミルク車の設備など何處までもスケールが大きいのに驚きます、その點に行くと歐洲は非常に小さいやうに考へられますが、尤も今回の各鐵道を視察した結果

異樣に感じたのはロシヤの鐵道で同線には食料品がないと聞いてゐたので一週間分のパンを準備して來た處、列車の食堂には白パンもあれば食料品こそ異ふが別に備へられる程の粗食でも無く且つ一週間毎にメニューを替へるとか、特にボーイのサービス振は歐米よりは氣持よく感じ、ポーランドとソウエート國境ネグロ驛にても手荷物の檢査に寫眞器を攜帶してゐたので封緘してもらつてもよいと出した處必要はないといひ、印刷物の如きも自由に所持して入國できる有樣に從來の宣傳と全然趣きを異にしてゐたのには驚いた

シベリー線の決して不安でないこと、極めて愉快であり、歸國後は大に心配することはないと宣傳する考へです

日本は直に應用不能
青山秀雄氏談

歐米の鐵道軌條狀況を視察して來たが、滿鐵は全部米國式であるから滿鐵では直ちに應用する便利はあるが日本の鐵道では全然それができない、米國は八十磅から百三十磅のレールを使用し殆ど百三十磅に替られつゝあり、英國では八十から百磅である、スタンドは米國式は下が大きいが、英國式は昔は上と下が同一であつたが今は下が小さくなりチエヤーをもつて枕木にうちつけてゐる、レールの止めに米國は犬釘を用ゐ、英國其他歐洲式はネジ式のを使つてゐる、東鐵、滿鐵、ソウエートはいづれも米國式である、モスクワでは八時間程餘裕があつたので市內を見物した、赤色廣場にはレーニン氏の銅像を建設中であつた、シベリーの鐵道は一時間約卅五、六哩走つてゐる、發着時間も正確であつた

米は能率增進に努力
高桑謙二氏談

保線關係の狀況を視察し操車上の能率その他を勉強して來たが米國は何處までも能率式である

鐵道省留學生減員

鐵道省にては政府の財政緊縮方針により在外派遣の留學生廿有餘名に對しいづれも滿二ヶ年の期限を三ヶ月間短縮し歸朝を命じたので本月內に十餘名の派遣生が歸國することになり、その通路は船便によらずシベリー經由を命じたと、これは船便だと約四十日を要するがシベリー經由ならばその三分の一でよいため旅費支出の節減となるからであると、尙二十餘名の派遣生が各三ヶ月間短縮された六十ヶ月分の經費をもつて本年度の留學生を派遣するが、期限は短縮された上人員も半數程度に減らす模樣であると

過般、秩父宮殿下の御乘船となつたうらる丸には、殿下の御旅行をお慰め申し上げるために、四國產の見事なメロンを實の生つたまゝ船室に備へた▲そのメロンは其後の幾航海、光榮を誇り顏に旅客の眼を樂しませたものだ▲そのうち日は經つ、初め小さかつた實はダン〳〵大きくなり、青かつた實は次第に色づいて來る▲と——去る十六日仙石總裁が乘り込んだ時はメロンの實はいよ〳〵熟してモウそれが落ちるばかりになつて居る▲ソコで誰いふとなく「殿下の御渡滿を偲び奉る爲にこのメロンを頂戴しやうぢやないか」といふことになり船長に交涉した▲船長も「殿下の御覽に供したものを滿鐵總裁に喰べて貰ふのはいゝ思ひつきだ」といふので到頭これを截り、仙石總裁を初め乘り合せた船客に振舞つた【東京支社發】

本日廳報を添ふ

特產

定期後場（大豆（强調）單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十七車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五千枚

▲豆油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二千箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	—	—	—	—
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十九車

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七九九〇	八〇一〇
大豆（裸物）		
出來高	十五車	
普通大豆（袋物）	七九五〇	七九五〇
大豆（裸物）		
出來高	十五車	
豆粕	二六三〇	二六三〇
出來高	七千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近　五十六萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	—	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）四萬二千圓　（銀對洋）八千圓

商品

後場

綿糸（保合）

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	延十二月末	[illegible]	[illegible]

出來高　百四十梱

麻袋、麥粉（出來不申）

神戶特產（廿七日）

品名	
大豆現物	五八〇
先物	四八〇〇
豆粕現物	一五八〇
先物	一五八八
滿洲小麥	三一八
豆油現物	四六〇〇

橫濱生糸

限月	第一節	第二節
六月	七三五〇	七一〇〇
七月	七三一〇	七三五〇
八月	七二〇〇	七二八〇
九月	七一二〇	七一七〇
十月	七〇六〇	七一五〇
十一月	七〇五〇	七〇七〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	六三二〇	六二八〇
紡新	四七四〇	四六〇二
鐘新	一三〇九〇	一三〇〇〇
日新	五七一〇	五六四〇
郵船	四三〇〇	四一二〇
東新	三五一〇	三五一〇
	八九一〇	八八八〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一〇〇九〇	一〇〇四〇
東品	八七四〇	八七八〇
五中	六五〇	六四〇
先	不申	不申

東京株式（短期）

豆信、中、先、豆新、中、先不申

大阪綿糸

	後場寄	後場引
寄値	五品	八八新
引値	不申	八七八
高値	不申	八七五
安値	六五〇〇	八九五〇
限月		
七月	一一七〇	一二〇八
八月	一一七〇	一二〇八
九月	一二一〇	一二二六
十月	一二四〇	一二四七
十一月	一二五三	一二五二
十二月	一二四八	一二四八

滿日地方版

撫順

「大山坑下の暴行現場日本側に取り戻せ」
撫順區地方委員會で決議し撫順警察署を激勵

既報大山坑下に於ける江崎巡査拉致事件突發に鑑み撫順區地方委員會は二十五日午後零時より緊急委員會を開催、該問題の起つた地點は明かに買收濟の地であり大正十三年末までは全部日本官憲の管下であつたのを一時手薄のため支那官憲の援助を乞ふた以來ずるずるで今日に至つたものであるから支那官憲の巧言に惑はさるゝ事なくその根本的禍根を斷つため同地帶を日本側管轄に直ちに回復すべしとの全員一致の決議をなし、二十六日午前撫順署寺田署長に手交、全撫順一丸となつて應援する故右實現に向つて努力するやう激勵する處あつた

共同宣言
◇―在撫順六新聞社支局

官憲拉致事件に對する六社支局の共同宣言左の如し

昭和五年六月二十三日午後六時撫順署巡査江崎定氏が大山坑下の所謂國際道路に於て公務執行中中國官憲及び暴民等が是を包圍侮辱を加へたる上公器を奪取且つ暴力を以つて公安局に拉致而も五時間に亘つて拘束したる事件は、近來の一大不祥事にして帝國の面目を想ふ時第一線にある吾等國民の默し難き處である、想ふに事件發生の現場は大正十四年末までは我が官憲に依つて警備せられしも其後有耶無耶の内に現狀となれるもので爾來夜間通行の婦女子、自動車營業者等の蒙りし迷惑實に枚擧に遑あらず、遂に端しなくも今回の如き不祥事を惹起せるは吾人の悲憤に堪えざる處である、そもそも旭日帽章を附したる吾警察官の合法的職務執行は國家を代表するものである、然るに不法にも彼等に暴行拉致されたるが如き事實を何んと見るか、今にしてその禍根を絕ち後顧の憂ひなからしむるにあらざれば帝國の威信を如何にするぞ由來交涉の際の「嚴重交涉」なるオキマリ文句の結果は常に軟弱と妥協そのものでないか、事件勃發後の事勿れ主義は在住邦人の信賴するに足る解決方法を產み難いものである、徒らに事實を蔽ひ言論機關を壓迫せんとし他國官憲に媚るが如きは國家の權力を代表して立つ警察官の執るべき態度でない、吾人は國家の威信と在滿邦人の將來に關するが如き重大事件に直面して敢て輿論に愬へ且つ爲政者の責任ある萬全の措置を望む所以である

決議

一、我が既得權內であるすべてはわが官憲の合法的なる處置を期す
一、徒らに軟弱と妥協のみを能事とするが如きは吾人の斷然排擊する處である

昭和五年六月二十七日

奉日、奉每、奉天、大連、滿日各支局、撫順新報社

不動產組合の援助を懇請
役員ら築島新次長を訪問

撫順不動產組合役員松井、古賀、宮原、西田、若林の五氏は二十五日午前炭礦事務所に築島新次長を訪ひ經濟的に行き詰まれる撫順の現狀、組合創立以來の經過等を述べ、是非新撫順を蘇生さす意味で御援助願ひ度いと懇願したが次長も大にこれに同情し二十九日午後八時より炭礦ホテルで今一度會見その席でなほ具體的に事情を聽取何らかの回答ある筈であるが、本問題は同次長の腹次第で頗る有利に解決する如くである

福岡齒科醫專對撫順野球戰

撫順野球部は二十九日午後二時目下來滿中の福岡齒科醫專を永安臺球場に邀へ一戰を試みることに決定した、撫順軍のナインは

內野 篠川 原 森 田崎 出原 原
森 隅 渡 森野 高尾 岡 萩 出
一 二 三 四 五 六 七 八 九

因に福岡齒科醫專は九州では相當の强チームであるが勝利はまづ撫軍のものと觀られてゐる

大連滿倶對撫順庭球戰

大連滿倶對撫順の庭球戰は二十九日撫順永安臺コートで行はれるが試合方法は明治神宮ルールに依り七回ゲームであり、撫順軍は原、赤松組、木下石井組、百武炭田組、成井有松組、三宅田所組等の精銳を以て敵陣にそなへることになつてゐる

富岡信次氏勇退

撫順炭礦部統計係主任として勤續約二十年、生字引とまで云はれてゐた富岡信次氏は突如勇退する事に決定したがその後任は元調查役室の石山淳一氏であると

ポスター展
廿九日に開催

ビューロー主催、社會係後援旅のポスター展覽會は二十九日午前九時より午後五時まで新公會堂で開催、同六時より旅の講演、並びに活動寫眞を同所で開催、入場無料

奉天

會議所會頭問題
中立派は吉川氏希望

奉天商工會議所議員の改選は一部に豫期されたほどの波瀾もなく案外平凡に終了したが問題は議員の改選でなく會頭、副會頭の選擧に繫がつてゐる、現在會頭の候補者と目されてゐる人は庵谷忱、石田武亥、藤田九一郞、吉川之康の諸氏であつて一部議員間には慊らぬ向もあるやうだが大體に於て最も輿望あり且つ無難なのは庵谷氏の重任であることは爭はれない、併し庵谷氏自身は堅く留任を辭退してゐる、氏の語る所に依れば最初會頭に推された時一期だけ勤めることを條件にしたのであるが一昨年の改選の際は恰も張作霖氏死亡直後の重大時期であり會議所として內部的に問題を起すのは面白くないといふので不本意乍ら再任を承諾したのである、しかし今度は周圍の事情も變り、他に練達の士も尠くないから縱え一部の人から推されても斷じて重任しないといふ意嚮でその決意は動かすべからざるものがある、既に庵谷氏に就任の意無しとすれば石田、藤田、吉川三氏の間から選ばなければならず、現に石田氏を昇ぐ者藤田氏を推す者兩派に分れ新議員の間には早くも此二潮流が渦卷かうとしてゐる、之に關し公正なる立場に在る中間議員某々氏は語る

石田、藤田兩氏とも勢力略ぼ伯仲し壓倒的多數を得ることは出來ない、勢ひ會頭逐鹿戰は激甚たるを免れない、その結果二氏の中誰が當選しても落選した他の人は面白くなく、引いて今後石田派、藤田派と截然二潮流をして圓滑を缺ぐ憂ひがある、此際最も圓滿なる方法は議事中の長老であり且つ資產ある吉川之康氏を會頭にし、藤田氏と入江（英一郞）氏とを副會頭に選擧するのが各方面とも怨みつらみのない解決策であらうと、大勢は或は之に向つてゐるやうに觀らるゝが固より豫斷は出來ない、七月一日の選擧で栄冠して何人が會頭の椅子に就くか興味ある問題である

古仁所氏離奉

待命となつて東京に引揚げる前奉天公所所長古仁所豐氏は二十六日午後三時半發の安奉線急行で家族同伴出發した、林總領事外官民百數十名、支那側は張學良氏代表陶尙銘氏以上袁金凱王鏡寰、張煥相、高紀毅及び交通關係の要人多數の見送りがあつた

古仁所氏送別宴

前滿鐵奉天公所長古仁所豐氏は二十五日夜城內滿鐵公所に支那側要人數十名を招待留別宴を張つたが出席者は張學良氏を始め臧式毅、袁金凱、劉尙淸、張煥相、王鏡寰その他交通委員會、各鐵路局長等數十名に達し非常な盛會であつた

河野大津兩氏挨拶

今回着任した奉天總領事館警察署勤務警部河野良一、警部補大津爲楠兩氏は新任挨拶の爲め三十六日市內各方面を歷訪した

四人組强盜

二十五日午後九時半ごろ市內紅梅町南端番外地にある滿鐵苦力宿舍附近の支那雜貨商に四人組强盜が客を裝ふて來り一名は煙草を買ひ求める風をして代金を支拂つた途端拳銃を窓口よりつきつけて一發威嚇發射をなし表口を蹴破つて二名は拳銃を以て外で見張りをなし二名は內部に侵入し拳銃で脅迫の上抽斗にあつた金票五圓、奉天洋票四十元、奉票二百餘元を强奪し逃走した奉天署では直ちに非常線を張り犯人の大搜査を行つたが逮捕するに至らなかつた、犯人は同地附近に出沒する苦力上りらしいと

モヒ中毒の女
慈惠病院で施療

邦人の夫を捨て支那人の許に走つた長崎縣生れ井手つる（三〇）は同棲數年間にして强度のモヒ中毒に罹り苦みぬいて遂に奉天署の厄介となつてゐたがその後同署の同情ある計らひで大連の慈惠病院に施療患者として入院せしめるため目下照會中である而して若し入院が出來れば同病院で治療し長女（一〇）と三女（八）を連れて引揚げるが入院が出來なければ一先づ兩人の子供をつれ歸國する筈であるなほつるの夫たりし長谷川健三が興京にゐた隣知人の間柄である橋本秀作は之を聞いて大いに同情し長女の學資の一端ともなればとの志かゝ金廿圓を送つて來たと

町の便り

◇奉天燭淚堂の小品油繪展覽會は二十七日から三晝夜ユニオン商會の階上に於て公開するが小倉圓平氏の風俗人形も陳列すると

◇市內浪速通り八番地井上萬寶堂では兩三日中に北平より多數の珍品骨董類が到着するので大入札會を開く由

◇來月初旬奉天に於て開かれる全滿領事會議に滿鐵側から石川交涉部次長、山西地方部次長、山崎涉外課長、小倉奉天地方事務所長が出席すると

奉天靑年記念會では廿七日午後七時から春日町千里十里に於て例會を兼ね中川聯合通信子の送別宴を催した

人事

▲貴志中將　廿五日夜赴連
▲鈴木特務機關長　同上
▲水谷關東廳地方課長　廿六日旅順より過奉安東へ
▲伊澤貨物課長　廿五日赴連
▲エムシヤノフ氏一行十一名　廿五日哈爾賓へ
▲モリスモンシヤルビル氏（佛國ストラスブルグ大學敎授）　廿六日大連より來奉
▲大津警部補　廿五日大石橋へ
▲九州齒科醫專野球團一行十七名　廿五日夜長春へ
▲瀨邦治氏（奉天驛事務主任）　廿六日各方面慰勞新任の挨拶
▲河野良一氏（領事館警察署警部）　同上

降雹被害
頗る甚大

轟日の降雹は楊木林に於ける淸水濱村の二大農園を始め附近一帶に亘り慘害殊に甚だしく高粱大豆の萌芽は全滅の狀態にて本秋の收穫は絕無ならんと豫想せらる

哈爾賓

訴訟却下の抗辯
ボ氏の代理辯護士
支拂延期の手段と見做し
興業側は飽まで强硬

既電＝北滿興業會社が不動產擔保として二萬五千圓を貸付けたボロショーフが期限が來ても履行せぬので遂に高等審判廳に債務支拂の訴訟を提起し二、三回に亘り口頭辯論を開廷した處、ボロショフの代理辯護士支那人は、北滿興業は支那會社法により支那政府に登記してをらぬからとの理由で却下されたいと抗辯し

次回の辯論は今の處未定である、右について北滿興業代表者は語る

國民政府の布告した法令に日本人が準據せねばならぬと云ふとはどうであらうか、反駁の法的材料の蒐集中であるが、若し却下された場合は、日本人の全般的重大問題で、即ち如何なる債權も一切取立られないと共に、支那人全體が外人から債務をしても結局は履行しなくともよいとの結論に到達する譯で、斯る不合理なことが實行されるものでないことは

判り切つてゐる筈である、それをボロショフ代理辯護士が主張してゐるのは債務の支拂延期の魂膽であるとより見られない、然し審判廳が本件を却下したら、全滿日本人に惡例を印するものであるから飽くまで正當の手段をもつて吾人の權利を擁護する覺悟である

氣象觀測局開設要求

東鐵土地局は農作物の試驗に密接の關係を有する氣象觀測局が現在廢止されてゐるが、これは土地局開設復活方を管理局長に申請した右觀測所は支那側のために回收されたものであつたが、東鐵の現狀回復から取殘されたものである

包裝改善協議

ハルビン日本商工會議所では最近大阪の日本包裝協會から輸入商に對し貨物の手カギ荷傷みを免れる方法として、綿絲布其他鐵帶の掛けてある貨物の兩面に鐵耳各一個を附け手かぎの使用に便利とすればそれだけ損害は蒙らないから一般各商店にてもこの新方法を採用して欲しいと照會があり近く滿鐵東支、會議所、棉絲布組合の代表者が會合し協議を遂げることになつた

吉林

吾等の町を語る

景勝の地靜寂の境
而も時代の息吹は脈動する

吉林總領事　石射猪太郎氏談（下）

前途は如何

斯うした過去の色に塗られて居る吉林にあつても近代的思想だけは段々乎として輸入されて、靑年男女の思想は躍進的に新らしくなつて來た——とは吉林古老の驚歎まぢりの話であるが、風俗に現れた點だけで見ても、靑年女子の殆どすべてが斷髮のモダンであるのは珍らしくないとして、ラッパヅボンの支那靑年も街上に大分散見する、精神的に物質的に大いに動きつゝある支那の大勢につれて、吉林は沈滯して居るかの如くで實は動いて居るのである、從つて、吉林がいつまで其保守色を保つて行けるか疑問であると同時に、滿蒙鐵道は既に收約的に開發され盡して、最早いくら血眼になつて見ても新鮮な開發資源が見當らないであらう今日、是から物を言ふのは吉林のやうな處女性を多分に持つて居る富源地であらねばならぬ、この吉林を早く開發に導く方法如何といへば、それは先づ第一に吉林中國官民の心がけ次第と云はねばならぬ

五行から觀て

吉林の繁榮策などと云ふと話が固くなるから別な話をしませう、支那の五行說によれば、天地方物何れも水火木金土から組成して居るものであるそうだが、此五行の要素の何れもが吉林において最も顯著に且つ多量に表現されて居ると云ひ得る、即ち水性は松花江によつて、火性は火事によつて、木性は木材によつて、金性は砂金と其他の鑛產によつて、而して土性は山岳美によつて代表されて居る、就中、吉林名物は火事と木材であらう、御承知の通り吉林の綽名は船廠で俗に「火燒船廠」と云はれる位、昔から大火小火が頻々とあつたものであると云ふ、木材の本場吉林の家屋に木材がふんだんに用ゐられて居るのに不思議は無く火を失すれば直ちに火事となつて燃え廣がるといふ譯である、私が來てから此半年ばかりの間に消防隊出動の警笛を何度聽いた事であらうか、去る三月の活動寫眞館の大慘事の如きは「火燒船廠」の顯なる一事例といへる、五行の中でも「火燒船廠」は甚だ有難く無い

財源は木材

次に木材であるが、現今の處吉林から木材を差引けば產業は零になりそうである、近年政府筋の林場政策や靑敷運賃の高率、苛重な木稅等の關係で吉林材が吉林としての潛在力と價値を市場に發揮して得ず、在吉の我が當業者が殆ど枕木だけで喰つて行かねばならぬ狀態、それも兎角の故障に出會して思ふ通りに賣れないと云ふ悲境にあるのは困つたものである、安東に鴨綠江節があるのに吉林に松花江節がないと云ふ一事は、吉林に風流人なきがためでなく、吉林木材業連年の不振を物語るものと斷じて好い。

四平街

華商側の進出
を物語る建築界の趨勢

目下當市に於ける地方側の建築界は不況に祟られながらも總算合計金十一萬二千圓といふ數字を示してゐる、此の內七萬五千五百圓が支那側で殘餘の三萬六千五百圓が即ち日本側である、更に之を細別すると支那側は

中央街天合盛（七千圓）繁華街張宗房（一萬二千圓）日進街呂明玉（一萬四千圓）中央大街黃週金（一萬四千圓）日進街替祥蓮（七千五百圓）繁華街陳玉林（五千圓）北大街李有（五千圓）寶泉街天益恒（三千五百圓）慶安街張志榮（三千五百圓）仁壽街永記花店（四千圓）

の十名にて日本側は

繁華街竹村右治郞（三千圓）仁壽街同（二千圓）中央街同（三千圓）鳳瑞街西尾嘉吉（千五百圓）繁華街同（二千五百圓）同龜見次世（二千圓）同岸久藏（三千圓）同平場和太郞（二千圓）同竹本二丸（千五百圓）平安街田中佐重郞（二千圓）模新街谷田澤三（四千五百圓）中央街庄司淸治（八千圓）屠場佐藤龜記（二千圓）

の十名にして建築人員は支那人と同數なるも建築金額は約半數に過ぎず而も市內目拔きの中央大街の大建築物は悉く支那人の手に收められ日本人は場末或は裏町の平屋建に限られてゐる狀態であり、同時に日本人はあらゆる商職から驅[illegible]隊級の大工左官の職工まで支那人に奪はれて不景氣を喞ちつゝある現狀である

關帝廟建立計畫

市內平康里支那料亭二三の有志發起にて現守備隊南端に經費七千圓を投じ關帝外二三の神體を合祀する廟堂を建立すると

婦人會へ寄贈

機關區子安野口の兩夫人は還回の轉任に臨み四平街婦人會へ各々金一封を寄贈した

靑聯支部總會
支部長は松田氏

既報の如く靑年聯盟四平街支部總會は二十八日午後八時三十分より滿鐵倶樂部に開催、新支部長に滿場一致を以て松田琢海氏を推薦、議員に松田琢海、高附榮治郞、大村久男、富田開助の四氏を擧ぐることに決定、閉會後役員會を開き社會淨化運動を始め政治的方面にも活躍することに決し同十一時散會した

貔子窩

守備隊最後の演習
警官在鄕軍人會も參加して

貔子窩守備隊も軍部の都合に依り愈々來る三十日限りで引揚ることになつたので警務課では最後の軍警聯合の大演習を行つた、二十五日午前三時半署員の非常召集を行ひ、本署各派出所員武波署長以下百三十五名、守備隊梅本守備隊長以下二十八名、在鄕軍人山口分會長以下十七名は馬匹二十二頭を率ゐて貔子窩西方王家屯に集合、午前六時より戰鬪開始、貔子窩には三十名の假設敵を設け武波署長統監の下に田上警部中隊の總指揮となり爆彈投擲機關銃等の新兵器に依り黑山のやうな觀衆に手に汗を握らせ散開、前進、市街戰より突擊に移つて同八時戰鬪を終り武波署長及び梅本守備隊長の講評があつて解散した

遼陽

輸組旅商團歸る
銀安其他の原因で成績は不良

遼陽輸入組合有志の旅商團一行は途中無事十數日の旅商を終り廿五日午後五時半歸遼し廿六日午後大體の計算を終り午後五時から公會堂において解散宴を催したが、今回の旅商期は時恰も農繁期であり銀安の絕頂にあり搗て加へて遼西一帶は昨年の水害で農作不良のため豫期の成績を揚得なかつたが砂糖、醬油、陶器、タオル、石鹸類は可なりの賣揚あつたと、因に旅商參加者の談に依れば今回の旅行で背後地の事情も相當調查が出來たので、秋季農作物收穫後に第二回旅商團を組織し一地方少くも三四日間滯在の豫定で前以て宣傳に努め豐富な商品携帶の上實行したき希望であると

滿洲紡績の操短
每日數十名の解雇者を出す

遼陽に本店を有する滿洲紡績會社は銀安と綿絲布相場の暴落で採算とれず數日前から夜間作業を中止して成行觀望中の處、銀相場は以前として持ち直さず綿絲布も亦暴落を辿るの有樣なので、已むを得ず每日數十名宛の職工を解雇しつゝあるが之等は銀及び綿絲布相場が持直し採算がとれるやうになれば更に採用すると

東北大學生が排外宣傳
暑中休暇を利用

奉天東北大學々生は近く暑中休暇となるので遼陽縣を中心に省內各縣に一組廿名づゝを以て五班とし國貨提唱、排外思潮の宣傳をなすべく準備中であると

處女會總會
會長は杵淵校長

遼陽處女會は廿五日午後三時半から滿鐵社員倶樂部において總會を開催、五年度行事其の他につき協議した、因に同會々長龍川嘉一郞氏撫順に轉任につき後任に杵淵小學校長を推薦したと

人事

▲松木鞍山警察署長　廿五日朝來遼同日午後急行で歸鞍
▲八ヶ代司法副領事　は裁判事件の爲め廿六日來遼

吉林

濱田所長招宴
粟野氏けふ出發

粟野前吉林公所長及び濱田新任公所長連名で二十五日午後六時半より公所樓上に在住邦人六十餘名を招待、引續き二十六日の同時刻より省城支那側官民多數を招待して披露宴を張つた、因に粟野氏は後任公所長への事務引繼を了した上二十八日十二時十五分發吉長列車にて家族同伴大連に赴任すると

三氏歡送別會

今回滿鐵本社へ榮轉の粟野公所長寺坂吉長車務段長及濱田新任公所長に對する吉林在住官民有志の歡送迎會は二十四日午後六時半より名古屋館に開催、參會者約六十名で非常な盛宴であつた

尺八演奏會
けふ籠谷氏送別

當地竹聲社では社員籠谷氏が今回長春地方事務所に轉勤することになつたので二十八日午後七時より滿鐵倶樂部において送別演奏會を開催、當夜の演奏曲目左の如し

一、六段二、黑髮（山崎氏）三、千鳥四、大內山五、茶湯晉頭六、末の契七、末曲雲井獅子八、新日本音樂小鳥の歌九、本曲虛空鈴慕

營口

三氏送迎會

前鮮銀支店長大串盛多氏、新任同支店長浦川秀信氏、及び新任驛長九里正藏氏の歡送迎會を二十八日夜武藏野に開會多數の來會者あり盛會

定海號出發

當地に碇泊中の東北艦隊所屬砲艦定海號は廿五日秦皇島に向け拔錨した

土地建物會社總會

營口土地建物會社では二十五日第十七期定時總會を開き財產目錄、貸借對照表、當期收支報告、營業報告、監查役任期滿了のため改選、田邊、加來、小川の三氏何れも重任した

人事

▲多賀前驛長　二十五日發大連へ移任
▲靑木書記生　二十五日發本省へ
▲是永書記生　靑木書記生後任として二十四日着任
▲浦川新鮮銀支店長　廿六日着任
▲林營口警察署長　二十六日公主嶺へ
▲袴田大連海務協會主幹　二十五日來營即日離營
▲衛藤奉天圖書館長　二十五日來營二十六日歸奉

開原

俄然赤痢激增
今月に入り幼兒六名

本年四月以來一名しかなかつたアメーバ患者が本月に入り去る十二日日本人一名、二十三日日本人一名、朝鮮人一名、二十六日日本人二名、朝鮮人一名の罹病者發生し直ちに傳染病舍に收容隔離したがいづれも四五歲の幼兒であると、食物は勿論日中の暑熱と夜分の冷氣とに見を持つ親達は充分注意すべきである

圓形廣場の夜店
二十五日から

當地圓形廣場の夜店は二十五日より二十數軒一齊に開業したので夕涼みかたがた日華人の人出多く開原大街の夜店と相俟つて夜の開原の好散策場として異彩を添へてゐる

變電所地鎭祭

開原電氣會社にては撫順より送電の變電所を發電所南方に新築する事となつて居たが二十五日午前十一時變電所の地鎭祭を執行した

保菌者檢查

消化器傳染病豫防　消化器傳染病の流行季に入つたので消防隊にては七月上旬頃昨年の罹病者並に接客業者飲食物取扱業者約二千名に對し檢便を施行しチブス、パラチブス及び赤痢菌の保有の有無を檢查し此種傳染病の撲滅に努むべく目下準備中であると

井上驛長出發

安東驛長に榮轉の井上芳雄氏は二十七日十一時五十五分發列車にて出發赴任した

江草憲兵分隊長

奉天憲兵分隊長江草大尉は今般山形憲兵分隊に榮轉し轉任挨拶のため二十五日來開各方面を歷訪した

三谷憲兵分隊長

鐵嶺憲兵分隊長三谷少佐は二十五日來開各方面を視察の上一泊二十六日歸鐵した

本溪湖

植田警察署長
新任披露宴

植田警察署長は二十四日午後六時より料亭寶山に官民有志多數を招待し新任披露宴を張つた、植田署長の挨拶に對し粟谷所長は來賓一同に代はりて答辭を述べ非常なる盛會であつた

安東

瀨之口氏第一信

安東代表の上京委員として鎭江所新義州設置運動のため上京せる瀨之口副會頭より左の如き第一信が二十四日午後六時商議宛到着した

今日着渡邊會頭と面會打合せをした加藤氏の來着を待つて活動に取かゝる手筈である、委員諸君其他の諸君に宜しく

尙新義州側上京委員加藤氏より某所への來電に依れば東上の途下關より伍堂中將と同車東上し種々事情を聽取したと

陸境關稅特例廢止
廿五日附で正式布告

陸接國境關稅三分一減の特例は愈々九月十六日以降廢止の旨二十五日總稅務司より安東海關長宛命令が到着した、依つて安東海關長は二十五日附第四四〇號を以て左記布告を發した

總稅務司の命令に依り陸接國境に於ける輸入並に輸出に對する三分一減の特例は來る九月十六日以降之を廢止す

守備大隊創立記念
あす祝賀會

連山關獨立守備第四大隊創立記念祝賀會は來る二十九日同隊內で擧行の筈であるが安東第六大隊、同四中隊並びに第四大隊、第四中隊も參列する事になつてゐると

滿鐵角力大會
土曜と日曜の兩日
出場選手實に三百名

第八回滿鮮角力大會並びに第四回大阪朝日新聞寄贈優勝旗爭奪戰は來る二十八、二十九の兩日中央公園土俵において開催する筈であるが、出場選手は撫順十五名、鞍山五名、奉天十三名、遼陽五名、乃至四名を初め旅順、四平街三名、瓦房店、連山關、京城、平壤其他沿線各地及び安義兩地の猛者を合し無慮三百名に達する模樣で、安東の各團體は連夜火の出る如き練習を續けてゐる

賑ふ太子河下り

滿洲佐津川の稱ある太子河の船下りは溪城鐵路の諸設備が改善した上日本形船の新造に加ふるに滿鐵は日曜日每に奉天驛間に臨時列車を運行をして居るため日曜日は非常な賑はひを呈してゐる

驛員更迭の披露宴

安東驛長並に貨物主任更迭の披露宴は二十四日午後六時半より料亭「由良之助」に開催、前驛長沖田氏、新驛長井上氏並びに新貨物主任野中氏の挨拶、森岡領事の謝辭あり午後九時半盛會裡に撤宴した

密輸常習犯か

新義州本町一番地無職梶村一（二七）は二十三日新義州安東間の汽動車內において時計、ルビー等の隱匿を發見され稅關監視課で取調中であるが密輸の常習犯ならしく之に關聯して府內居住某氏にも嫌疑の目が注がれてゐるらしいと

軍馬の檢查

第二十師團獸醫部長一等獸醫正三谷五郞氏一行は馬匹檢查のため二十五日午前來鐵し岩田旅館に投宿、二十六日守備隊並びに憲兵隊の軍馬檢查を行つた

鐵嶺

赤痢發生
二日間に幼兒三名

愈々赤痢流行の季節となり二十五日から二日間に附屬地だけで三名の患者が續出した何れも小兒の罹病で子を持つ親達は注意が肝要

不動尊入佛式と聖德太子祭
けふ高野山で

豫て各方面の援助を得て建立を急いでゐた高野山境內の不動明王は今二十八日午後二時より盛大なる入佛式を行ひ兼ねて聖德太子祭も執行し參詣者には福引を進呈する

けふ送別碁會
鐵嶺クラブで

今回退職して近く內地に引揚ぐる機關區の山崎吉之助及び地方事務所の齋藤元昇氏は共に鐵嶺の圍碁界世話役として多年力を盡した人であるため同好者相寄り送別碁會を今二十八日午後五時より滿鐵クラブにおいて開催、會費は七十錢多數の出席を望むと

寶生謠曲會
あす初敎授

最近に復活の產聲を擧げた鐵嶺寶生流の謠曲會支部は近藤領事を會長に明二十九日午後七時より大連の片桐敏博氏を聘し第一回の敎授を受けると、甲組は「花がたみ」乙組は「田村」丙組は「竹生島」で外に仕舞の稽古もある由會員並びに入會希望者の出席自由

鯨岡氏武道指南

新任滿鐵柔道敎師鯨岡齋氏を迎へる鐵嶺武道部では今二十八日午後五時よりクラブ道場において武稽古を催し同氏の指南を受ける由部員多數參加されたしと

鞍山

飮食物檢查

鞍山衞生委員會部林所長、松本警察署長、間野醫院長等は二十六日午後一時より市內各飮食店料理店、菓子店等を臨時檢查を行つたが今後再三實施せられるにつき關係營業者は平素充分の注意を拂はれたしと

實靑役員會

鞍山實業靑年團では二十六日午後八時より實業會堂において役員會を開き來月の行事につき協議した

山口警部補挨拶

鞍山警察署に二十五日着任した警部補山口定次氏は北川部長の案內にて二十六日市中各有志を訪問、挨拶を述べた

衞生講習會に

滿鐵衞生講習會は二十七、二十八の兩日岳城に於て開催、鞍山衞生係では淺野忠彥氏が出席すると

財界安定には金本位制が必要

再禁止平價切下げは＝以ての外の僻論＝

糟糠の妻

此頃あちらこちらで變な說が行はれてゐる、それは金の輸出をもう一度禁止せよとか平價を切り下げよとかいふ議論である、金本位は恰も一家の主婦の如きものである、戰爭中は各國共に女房を追出したが戰爭が濟むと又女房が戀しくなつて來た、尤も古女房よりは愉快さうなモダン・ガールがチラ／＼と曲線美を見せるので多少心の動いたものもある、けれども先づ間違ひのないのは古女房である

アメリカでさへ新しい貨幣制度には目もくれず昔氣質の金本位制度を元々通りに復活せしめた、イギリスは多少女房の取扱ひ方を變更したが兎に角糟糠の妻を再び家に迎へ入れた

若い後妻

ドイツでは戰前五十錢の値打のあつたマークが大暴落を重ねとう／＼五十錢の一兆分の一——早く言へば殆ど無價値になつてしまつた、更に判りやすく言へば、糟糠の妻は重き病にかゝり終に死んだのである、そこでドイツは新妻を迎へた、しかしその名前は呼びなれた前の女房そのまゝマークと呼びその價値も矢張り五十錢としたのである、ウッカリ者は前の妻君だと思つてゐるが實は別人である

フランスはどうか戰前の一フランは四十錢であつた、今の一フランは八錢である、フランスも別な若い女を引入れたのである

日本も眞似

外人はわが國民を評して「模倣の國民」といふ、日本は戰時中外國の眞似をして女房に暫時の暇をやつた、其後、ウカ／＼と餘り永く別れてゐたので呼びもどすのに骨が折れた、けれども兎に角糟糠夫人が歸つて來た、ところが此の頃の不景氣にどう氣を腐らしたものか此の女と一緒にゐては金がかかり過ぎて困る——もつと經濟的な女房はないものかと考へ込んでゐる、フランスはよい女房を貰つたなど丶羨んだりした

財産と女房

一度歸つて來た女房に難くせをつけて彼の女を再び追出した國が世界に三つある、アルゼンチンとカナダとオーストラリアである、これ等いづれも小麥の國である、これ等の三國をカッセル教授が何と評してゐるか、カッセル教授はスウェーデンの經濟學者で通貨問題の世界的權威である、教授の意見を手っ取り早く言へば斯うである

金貨が流出し、金準備が減るといつて、金本位を停止するのは本末顚倒の甚だしきものである金準備は金本位を維持するためのものである、御本尊の金本位をやめてしまへば豐富な金準備があつても通貨の安定は期待し得ない

つまり財産が大切か、女房が大切かと——いふ事になる、財産は景氣の如何によつて増減する、その度毎に女房を出したり入れたりしては家內に風波が絶えない大切なのは家庭の平和である、金本位がグラ／＼しては財界の安定は得られない、多少不滿足のところがあつても、女房は濫りに變更すべからずである、一つや二つ年の若い女に變へて見たところで、よいやうな氣のするのはほんの暫くの間であらう。

根本は亭主

甲斐性のない亭主は何事も女房のせいにしたがる、貨幣制度も無論大切ではあるが、働きのない男が妻君を何べん取替えても大して金持にはならぬ、改める必要のあるのは亭主自らの行ひであらう。

哈市のプロフヰル (二)

スピード時代 自動車は亂れ飛ぶ

凄い販賣戰と増加率

月が松花江上に落ちるとメイン・ストリートのキタイスカヤ、新城大街から新市街のプロスペクト、秋林商會の前、傅家甸の正陽大街はイルミネーションの裝飾でハルビンの夜を浮城のやうに彩色するプンーと流れるガソリンの臭ひスピード時代の一毛タクシーと乘台との連絡に、眼まぐるしい跳躍の町と變りタイヤの波に人は泳ぐ

◇

何と言つたつて五〇年型はフォードの合理化である、二千臺に近い自動車が燕のやうに十字を切るのもロシヤ寺院の尖塔ばかりではない、フォード代理店レーウイン支配人はオフィスの一室で語る

「北滿の交通はアメリカ式に——とでも言ひたい超スピード革命が近づいてゐるのですよ、ロシヤの幌馬車は雪國の代表的藝術品でしようが、世界を風靡する自動車のスピードは何と言ふても近代都市のジヤズです、零下で油が凍るなんて昔の夢ですよ、ハルビンにはインターナショナル(萬國自動車)、米華公司はゼネラルモーターを、カパルキンはカゼラーク、ビューエツキ、ジルシー型を、クレマンタスキーはオークランド、ウールスナイトを、ニコラエフ商會はネーシを、私の方はフォード、クンスト・アルベスはドイツ品をと云つた狀態で米、英、佛、獨の自動車競爭ですよ、だが昨年までは或る小さい商會が古い自動車を修繕し市價を崩して競爭したのですが、現在は絶滅しました」

◇

萬國自動車會社の進出はかなり强敵である、各會社の自動車はいづれも會社が直接販路に首を突込んでゐるのではなく、矢張りフォード式に上海に支店があつて全支那各地を區劃分けにして各代理店がそのトップに立つてゐる、販賣政策のコンクレントはスピードの產物だけに寸隙も油斷ができない、哈市のフォードは長春から東ボクラ、西滿洲里の東支沿線一帶で昨年黑龍江省——チチハルだけで約百五十臺の契約をした、會社との契約は現金で、販賣は競爭が多いために月掛け式である、市內は八ケ月から十ケ月で決濟できるが、沿線は矢張り各社とも一ケ年以上の月賦販賣です

◇

一臺契約すれば定價より五割方の利益はあるらしい、然し金利延滯手數、經費其他を精算すると三割が純收益で附屬機具の消化が其の補助費を出してゐることになる、市價の放送は矢張り上海が中心で、フォード型が其のバロメーターとなり、他の型が追隨してゐるとレーウイン氏の鼻は高い

ニコライ運轉手一毛タクシー君は二千臺に近いタクシー中僕のはオーストリヤ製のスチール型だこれはハルビンに一臺よりない健牢其のもの丶代表品だよ」と

一毛タクシーはいづれも運轉手一臺を加へて乘客は四名より乘れない小型であゐ、價格は二千乃至三千米弗は上等の方である、フォードの五千米弗は値段の點では一寸競爭が難かしいが實力はあるとショプアーは賞讚してゐる

◇

一時間大洋票の二元(圓金の一圓)で市內を端から端まで廻轉するタクシーに比べて、日本側は料金において倍額の貴族タクシーズピード時代から遲れてゐる、北滿に一萬臺のタクシーが泳ぐのも餘り遠いことではないと各代理店は馬力をかけてゐる、それもその筈一ケ月平均百五十、乃至二百臺は賣れて行くのだから

紅い夕陽

【安東】江界郡西面斗興洞に去る十五日夕刻一頭の猛虎が現はれ同地申石曾が放牧してゐた牛一頭を咬み殺し次いで李枝浩方の牛小屋を襲つて同じく牡牛一頭をさらつて山中に逃げ込んだが、附近に牛の後足二本のみを殘してゐた、洞民は警察官と協力し虎狩りの準備中であると＝

▲【ハルビン】支那學生も國內の産業不況と銀暴落の打擊を受けて本年北平其他各大學專門學校を卒業するものは約三分の二までは就職口が見當らぬので困つてゐるが、東鐵には早くも北平國立大學露語科の卒業生が就職の申込みをして來てゐる

―新刊批評―

▲富源の南洋(竹井十郎著)「支那を知つて支那人を知らなかつたとが失敗の根本原因であつた、ヂャワを知らんとするには先づジャワの歷史を知らねばならぬ、ヂャワで事を爲さんには先づヂャワ人を知らねばならぬ、でないと支那に於けると同じやうな癡醜をやがて復繰返さねばならぬ」と著者は序文で言つてゐるが、以上の言葉は吾々滿洲に働く者には痛切に同感出來る言葉である、二千有餘年の歷史を有し、一億圓に近い我が輸出品を消化してゐるジャワを中心としての世界一の砂糖の產地、南洋は確に吾々が知らねばならぬ處である、第一に、ジャワの國と人を論じてその地勢と土人の生活、又は宗教、演劇、言語、遺跡等を明らかにし、第二に「白人大どろぼうの卷」の題下でポルトガル人、和蘭人の進出、歐洲人の渡來、和蘭聯合東印度會社の設立、その終焉等を說明し、第三に「現代の國土と民俗」との題下で、衞生、風俗市街、人口、印度歐洲人、華僑の現狀を叙し、第四は「統治組織と制度」第五は「土民の經濟生活」第六は「土民の社會生活」の題でその政體、法律、勞働賃銀、教育等を說き、その他全部を十五章に分つてその經濟的狀態、日爪貿易(輸出入)交通狀態等南洋百般の實際を紹介して最後に、邦人の發展についてその現狀を知らせてゐる、總てが著者の體驗であり充分一讀に値するの眞劍な好著である(四六版七百八十七頁定價二圓八十錢東京日本橋本石町三博文館發行)

▲經濟資料(第三號)「支那貿易の趨勢」(下編二)である、一八四二年の英支南京條約を一新紀元として門戸開放主義をとつた支那貿易のそれ以後の發展は實に素晴らしい勢ひである、本篇はその主要輸出品に就いて觀察したもので、一八七五年の輸出總額約六千九百萬海關兩に對し、一九二八年の總額約十億萬海關兩、その間五十三年間に十四倍餘の增加率を示した支那輸出貿易の狀況を、商品を主として統計的に極めてはつきりと現してゐる、一章總說、二章各說の二つに分ち、各說では支那本來の重要輸出品生糸、絹製品茶をはじめ最近素晴らしい膨脹を示してゐる大豆、荳餅、蛋及び蛋產品、綿花等——一年一千萬兩以上の支那輸出品十八貨品について夫々統計的な紹介を試みてゐる(定價一圓東京丸の內二の二東亞經濟調査局發行)

▲經濟資料(六號)「失業問題研究」である、不景氣の風は今や文句なしに全世界を風靡しその必然的な結果として失業者群は次第々々にその數を增し、失業者問題の研究は世界各國が最も眞劍に考へねばならぬ問題となつた、本著は此の國際的失業時代に際して、國際勞働局の調査による各國の採つてゐる失業方策または各國の失業情勢を紹介し、他にアメリカ經濟學協會發表の「公企業と失業」、ヘンリー・クレー氏の「私企業と失業」、ジョーン・ロバーツ氏の「移民と失業」ローナルド・デヴィソン氏の「不況地域よりの移住」の諸論文を譯出し、本邦失業問題と政府の對策とを紹介してゐる(定價八十錢東京丸ビル東亞經濟調査局發行)

新刊紹介

▲世界美術全集(廿八卷)十九世紀歐洲の美術界に起つた革命浪漫派、自然派の繪畫クルーベー、ドオミエ其他及び彫刻建築の圖版八十餘枚を收め森口、多田、大隅、岸田の諸氏がそれ／＼其の時代と美術發生を說き次に德川末期の美術は華山、椿山、草坪、蠶匡其他十九家の繪畫及び工藝美術約五十點を集め相見香雨氏が繪畫に就いて時代說明をしてゐる例によつて印刷精巧(東京麴町下六番町一〇平凡社)

現代大衆文學全集(第卅七卷)(吉川英治著)「神變麝香猫」は常に德川に怨を持つ者を護る麝香で作られた猫と其猫を繞る人々を中心にした寬永時代から維新當時までの物語りである、殊にその中でも中心をなすものは、お林と呼ばれる男裝の美人女劍士の活躍と當然起る戀の爭の場面である、兎に角吉川の長篇代表作に數えられるもの、その他短篇物の「一領具足組」「鐵砲巴」「劍侠百花島」「郎鄲片手双紙」「蜘蛛賓紅太郎」「增長天王」六篇を收錄してゐる(豫約本東京麴町下六番町平凡社發行)

家庭

體質から見た男女の差異
女は體質が弱いが死亡率は男が多い

身體を比較してみますと、男は女よりもがつしりとした骨格と筋肉とを持ち、腕力に於ては女の約二倍の力を持つてゐます。その他運動器管、肺臓、心臓、脾臓などは特に發達してゐる事は、要するに男子は自己生存の爲に働く激しい運動や爭鬪にも適するやうに、動的に身體が出來てゐるからです。然るに女子の體格を見ますと、總じてしなやかで子供のやうに滑らかですが、

男と女との

最も發達してゐるのが胴體で、脚は短く、殊に女子には出産があつて懐妊すれば十ケ月の久しい間子供を胎内に宿して自分の血肉を削つて育て上げなければならぬと云ふ天職を與へられてゐるだけに、見た目にも飽くまで靜的で平和な姿を象徴してゐます、殊に面白い事には運動器管では男に劣つてゐても、生命を保つ上に重要な内臓器管腎臓など其他各種の内分泌腺は一般に男よりよく發達してゐます、尚著るしい特徴は

女子の體格が子供に似て居て何時も若々しく、これ等は何れも子供を完全に發育させて行く爲に惠まれた自然の特性と見なければなりません、又種族存續の任務に當る特徴として女には四週毎に卵巣から肉眼に見えない成熟した卵が出て來ることによつて月經が起ります、女の體内で行はれる總ての働きは此の影響を受けて月經の起る前の十日間は各種の生理作用が高ぶり、月經が始まると急にそれが平日以下に下り止んでから二、三日後から

次第に恢復して來るものです、此の爲に婦人の肉體の生理作用は四週間毎に波のやうな亢進減退の運動が繰返してゐるのであります、女子の肉體はさうした動搖の爲に不安定である事と、子供に似て神經が敏感である事の爲に男子よりも氣候や土地の變化、心身の打撃などの影響が激しくその上月經の爲に男よりも多血質に出來てゐて、運動不足などがあると兎角鬱血して頭痛や痔疾、内分泌腺の病氣、とりわけ婦人病に罹り易く一體に男より罹病率が非常に多いのです、然し死亡率の點に於ては却つて女が少いことを統計が示してゐます

三〇年の海◦水◦着
いづれも昨年に比べて一、二割方安い

▼▼……そろそろ水のシーズンも近づき運動具店雜貨店、のショーウインドーには色とりどりの水泳着浮袋等で道行く人々の心をそゝつて居るが今年の流行と値段は……?

▼▼……昨年に比べて和製は一割から二割かた値段が下つて居る色はオレンヂ色が最も好まれて居るが、お役所のきつい御達しで餘り挑發的な作らない樣にといふところから男女とも黑色が多い

然し黑色の水泳着は餘りパッとしない、やはり色ものゝ方が何となく水泳着らしい

▼▼……水着浮袋その他附屬品の値段は先づ水着が男子用四十錢から一圓二三十錢まで(和製)女子用五十錢から一圓三四十錢、毛製一圓五十錢から七八圓まで、舶來ものでは五六圓から十四五圓までで(プラヌドレー、エイカー、スパルデイングの三會社のものが多い)

▼▼……浮袋は無色のもの八十五錢から一圓二三十錢までしまもの九十錢から一圓四五十錢まで在來のものゝ外にグローブ形或はスワン形等のものもある、海水靴はヘチマ底靴が九十錢から一圓二十錢までゴム底靴は七八十錢から一圓二十錢程度である

▼▼……ゴムバンドは四五十錢から六十錢までゴム製パック、三十錢から一圓五十錢までふんどしは十錢から十五錢、水中メガネが十五錢から二十錢まで、耳栓が八錢、ケープが和製で三、四圓、舶來が六圓位である

奇術の種を賣る男
これも新商賣の一つ?

ジョウジ、高橋といふ奇術のをぢさんが二十七日から三越の三階で小手先あざやかな奇々妙々の手品をやつてお客さん達の目をまんまるくさせてゐる

「こゝにカードがございます、此の中から一枚だけ抜き取つてそのカードを覺えてから又もとのところに入れて下さい……此のカードを此の通り切ります、これを扇子の上にならべますから先づ御覽下さい、上の段を取りませうか、下の段を取りませうか……では上を取りませう次にどれを取りませう」口上面白くお客さんの指すカードを一枚づゝ取つて行つて最後に一枚のカードが殘る、このカードをめくつて見ると、それが前に抜き取つたカードなのだから、お客さんは目を丸くする譯だ、見てゐると實に奇々妙々だが種をきけば、なあんだ馬鹿々々しいと言つたやうなもの……

種が一寸分らないところに津々として盡きぬ面白味がある、これはラストワンといふカードの奇術、次は趣しまして「ジョージの球」これも天勝などの奇術でよくやる奴だ、取り出した一つの赤い珠が三つになつたり四つになつたりして指の間にづらりと並んだと思ふと忽ち姿を消して見えなくなる……これも見てゐるとまことに不可思議だがちやあんと珠に仕掛けがある、その外出たり消えたりする煙草小さくなるカード、ラストワン指ぬきなどいづれも天勝などの奇術でおなじみのものばかり、三階の隅つこの方で頻りにお客をひきつけてゐる(寫眞上はジョージの珠下はラストワン)

夏向きに消化のよい 玉葱の牛乳煮

▼……材料　牛乳一合、玉葱大二個、砂糖、鹽、玉子

▼……調理　牛乳一合の中へ玉葱の大きいのなら二個、小さいのなら四個位よく洗つて表皮を取り、丸のまゝ入れて弱い火で一時間程煮るとふつくりと柔かくなります、これに砂糖と鹽とで適當に味をつけ、別の器に玉子一つを入れてよくかきまぜながら前の煮たものに入れて煮します、口に入れると溶ける位やはらかで美味です、胃腸の弱い人などにも最もよい食物でせう。

獨逸語講座

六月二十八日夜放送

講師　大連語學校講師　荻榮

……第一回……

a A　e E　i I　o O　u U　各ク共ノ發音ニ長短アリ

lL　rR　mM　nN　gG

in　nun　um　an　nur　man　Norm

Lamm　lange　Ruine　real　Name

Emil　mir　legen　Rom

花壇の手入れ 除草や灌水
これから怠り勝ちになる

花壇も初めのうちこそ熱心に手入れをしますが、日が經つにつれて怠りがちになるので夏の頃になると苦心して作つた花壇も見る影もない姿になつてしまふことが多いのです雨季から夏へかけての手入を記しませう

『除草』雨季から夏にかけては雜草が猛烈な勢ひで繁殖して來ますから、あまりはびこらない内に抜き去らなければなりません

『害虫』家庭の小さな花壇であつたら毎日注意して見廻つて虫がついてゐたら直ぐに取去つてその繁殖を防ぐこと、さきに記したやうに害蟲はいろいろく種類があり根元にひそんで害を與へるものがありますから原因不明で植物が倒れたり、しほれたりするものがあつたらその株を抜取り根元の土を掘上げて他へ運び捨、新しい土を入換るのが一番安全です、或は害蟲を捕殺し一すくひの硫黄華を根元の土に混合して消毒して置いてもよいのです。なほ病氣にかゝつた時もその病株を抜いて燒却してしまはなければいけません

『灌水』水は朝から夕に規則的に必ず一回與へることです。けれども汲たてのつめたい水は草花の根を害しますから汲置きのぬるいのを與へる、日向水ならなほ結構です、やつたりやらなかつたりするとかへつて草花を枯死させる原因となります

『其他』ダリヤ、カンナ、グラヂオラスなどはあまり繁茂し過ぎたら枝抜きをしてやり、支へ柱を立てゝまがらないやうにしてやります、この頃になるとヒヤシンス、西洋水仙などの球根類の葉は大抵枯てしまふから天氣のいゝ日にほり上げて土のついてゐるまゝ陰干にして充分にかはかし秋の植込時期まで貯藏します、少しばかりなら袋に入れて天井につるしておいてもよろしいでせう、また雛菊、わすれな草、金せん花、パンジーなどのやうな秋まきのものは大抵花が終りますから種子をとつて秋まで貯へます、肥料は月に一度位與へれば十分でせう。

探偵漫画 謎の夫人
じらふ作・画

謎の夫人はいつまでも謎としてトン吉の頭に殘つて數ケ月か過つた。

×

數ケ月の後、友人のところでお產のおめでたがあつたのでトン吉がお祝ひに行くと、見覺えのある婦人が湯を沸かしてゐた。その婦人は家政婦で「謎の夫人」であつた。夫人と思つたのは家政婦で、外出と見たのは通勤してゐたのであつた。そして、此の前謎の夫人の姿をかくした某家からもれた怒り聲は……出產……それで問題はすべて解決した。

……完結……

探偵小説 女妖（127）

江戸川亂歩作　横溝正史
伊藤幾久造畫

奔馬（四）

馬と云ふ動物は猫の大きな割に似げなく臆病なものである。殊に耳の中へ鉛を抛りこまれたのだから耐らない。

「アレ！」

と瀧子が聲をあげた時分には、既に馬は夢中になつて狂奔してゐた。

「あれよ。あれよ」と群衆がさつと左右に別れて逃げ惑ふ中を、鐵蹄を鳴らし眼を怒らして走つて行く。その姿は宛ら悪鬼を乘せてゐるかの感があつた。

「おい、ありや綾小路瀧子の馬車ぢやねえか」

「さうだ、見ろ！瀧子が眞蒼な顔して乘つてゐるぜ。どうしたといふんだらう」

「あの調子ぢや、馬の奴、首根ツコが折れるまで、止まりやしねえよ」

「可哀想に、さうなりや瀧子もお陀佛だぜ」

「誰も助けてやる奴はねエのかなア。何とかしてやりてえが……」

然し、人々はたゞ口々にそんな事を呟き乍ら、狂奔し去る馬車の姿を見送つてゐるのみで、誰一人自ら進んでその馬を取鎭めやうとする者はゐない。そんな事をすれば、あたら尊い自分の生命を、奔馬のひづめにかけるに過ぎない事を、皆よく知つてゐるからだ。

その中に、なかで氣の利いたのが、ふと

「おゝ、それより、早くこの事を瀧子の家へ知らせてやつた方がよさゝうだぜ。どうせ唯では濟まねえんだからな」

と云ふ者があつた。

「おゝ、さうだ。それが一番肝腎だ」

かうして、彌次馬どもの中の心利いたのが二三人綾小路街の瀧子の家へ馳出した。

彼等が、綾小路邸へ着いた時である。

恰もよし、外出から歸つて來たらしい馬車の、中から一人の年若い女が出て來た。

「もし、一寸お訊ねします。あなたはもしや綾小路さんのお方ではありませんか」

「えゝ？」

女は踏臺へかけた足をそのまゝ上からその男の顔をまじ〳〵と見下した。

「えゝ、さうです。何か御用でございますか？」

女の聲は水のやうに澄みきつてゐるが、その眼の中には、訝かしさうな色が見てとられる。

「大變なんです、實は瀧子さんが……」

「え？瀧子さまが……」

女は思はずせきこんだ。

「瀧子さんがどうかなすつたのでございますか」

「ヘイ、あの瀧子さんが馬車に……」

「何ですつて？瀧子さんが馬車にお轢かれなすつたと仰有るんでございますか？」

「いや、さうぢやねえんで、瀧子さんの馬車が急に暴れ出して……」

「はつきり言つて下さい。瀧子さんがどうなすつたと言ふのです。瀧子さんの馬車がどうしたといふのです」

女はさも心ぜきのやうに相手を促す。

「いや、その馬車が暴れ出して……今頃はさぞ大怪我をしてゐるか、それとも……」

「お前さん、後生ですからこの馬車に乘つて下さいな。ド、何處です？それは……」

さう叫んだ由良子の眼には早くも、たゞならぬ涙が一杯に浮んでゐた。

滿鐵の勇退社員に適當な職業を心配
社員會と農事會社がいよ〳〵來月三日協議會開催

滿鐵社員會では滿鐵今次の職制改正により勇退した社員中滿洲に止まる者のため適當なる就職を研究中であるがその第一回研究會は既に去る二十三日開催され取敢ず農事會社と連絡をとり同社の獎子窩方面における水田、農園方面に希望者があれば特別便宜を圖ること になり七月三日社員倶樂部にて社員會幹事、農事會社及び農事協會當時者の協議會を開催することゝなつた、これについて社員會某幹事は語る

世界的不況から日本內地の如きは各方面とも全く行詰つた狀態にあるので勇退した社員が內地に引揚げるのも當考慮すべきことだと思ふ、從來でさへ退社後內地に引揚げた人で多く失敗し再び滿洲に舞ひ戻つた例は決して少くない、そこで最も地道ではあるが農園方面に資本を投じて鄕土を作つて貰ひたいものだと思つてゐる

全英庭球複試合 日本善戰 第一回戰成績

【東京特電二十七日發】廿六日英國ウインブルドンに於る全英庭球選手權大會第四日の勝敗左の如し

男子複式試合

太田 ヒッグス(米)	五―七 六―一 八―六 六―二	ホーン ヘツプバーン(英)
三木 佐藤	六―三 六―一 六―八 六―三	ヘリソン チエンバレーン(英)
原田 安部	六―一 六―四 六―五 七―五 八―六	ホツプマン ウイラード(濠) / ギルバート タインブル(英) / チーグラ ツセルイングラ(英)

なほ混合ダブルスで太田、ダイツ

珍らしづくめの遞信展覽會
面白いフイルムも映寫する 愈よあすから開催

滿洲最初の遞信展覽會はいよ〳〵二十九日から開かれるが郵便、無線通信を始め遞信事業の全般を網羅し過去及び現在の通信施設の狀態を繪畫、模型、實物、表計等により門外漢でも一通りの遞信通となることが出來るといふ有益な催し、會場の入口は爲替貯金保險年金の部で特に目に着くのは市中商店からの出品の各種貯金箱、遞信局出品の貯金カード保管箱、平均餘命表示機、人形災厄の雨等である。平均餘命表示機は滿年齡よりダイヤルを廻すと統計にその人の平均餘命があらはれる電氣器械、災厄の雨は人生に保險と年金の必要なことを現はした人形である、また其處には軍用手票や露國時代の潮札等も出陳されてゐる、郵便の部には通信の變遷を示す繪畫、通信に使用された各種の器具等多數陳列されてゐるが、その中でも興味をひくものは各種記念日付印、古切手應用の繪はがき初發以來の切手類等でまた大連より世界主要都市に至る郵便遞送路及び電信線、また所要日數等を表示する電氣裝置の電信回線圖もある、郵便の向ひは航空の部、郵便の部の次は電氣の部、船舶電氣の部であり、そこに遞送スピード比較表示機が出陳されてゐる、尙會期中會場では活動寫眞映寫室を設け簡易保險、郵便年金郵便貯金等に關する新派劇や海底電線敷設狀況、郵便取扱實況、其他漫畫、實寫等の映畫を公開すると

黑石礁水泳場は あす開場式
模範游泳の順序決る

滿鐵水泳部の黑石礁における水泳場開場式は二十九日午前九時より擧行されることゝなつたが當日の模範游泳の順序は

一、式泳 和田、奧村、鈴木
二、横體游方
▲一重伸、水府流奧村、入江、和田
▲眞游方、神傳流、關屋
▲二重伸、水府流、鈴木
▲三段伸、神傳流、關屋
▲諸手伸、神傳流、關屋、奧村
▲繼手伸、水府流、寺島、入江
▲拔手伸、水府流、和田、鈴木
▲片拔手一重伸、水府流、江夏
鈴木、奧村、入江、島
▲片拔手二重伸、變體水府流、和田
三、平體游方
▲平伸、水府流、和田、奧村
▲兩輪伸、水府流、寺島、島、伴
村田、中西
▲大拔手、水府流 和田
四、浮身及沈身法並應用游方
▲片手拔、神傳流、關屋、村田
▲伏浮、立浮、横浮、風行、入江
村田
▲仰浮、沈身、和田
▲水書、島、伴、和田、江夏、關屋
▲前鴨後鴨、奧村
五、拭手雁行、一同
▲手足搦、奧村
六、跳込方
▲式跳、關屋、島、伴
▲逆下、伴
▲槍跳、寺島
▲武者跳、伴
▲翡翠、關屋、島、中西
七、潛行、寺島
尙クロール、バツク、ブレスト小野田、宮畑、新關朝の關屋榮藏氏游方等が行はれることゝなつてゐる、而して午後一時からは餘興の競技その他で來會者を喜ばせると

遊興稅の納入者 僅に十八名
これも不景氣の祟り

大連市の特別稅遊興稅の四月分納入期限は五月二十六日になつてゐるが、六月十三日現在の調查に依れば賦課人員三百四十一名でその賦課金額は七千六百九十圓五十五錢になつてゐるがその中期限內に納入したもの十八名、金額百四十二圓九十七錢で期限後に納入した者は六十四名、金額九百六十一圓三十八錢になつてゐる、現在滯納者二百五十八名、金額六千五百八十五圓二十錢で納期內納入步合は僅かに人員で五分二厘八毛弱、金額で一分八厘六毛弱であると、尙滯納者に對してはソレ〳〵督促狀を發付したが、不景氣に祟られて成績極めて不良である

明大水泳選手布哇遠征

【東京廿七日發電】來る七月十七日からハワイツイキー戰勝記念プールにおいて擧行の汎太平洋水上競技大會に出場する明大村松主將以下鶴田、馬渡、佐田、武村、安田、鈴木、浦木八選手は午後零時四十分盛んな見送り裡に東京驛發遠征の途に上つた、ハワイでは全米學生水上競技大會の覇者エール大學と顏合せする

クス嬢組は相手方棄權のため第二回戰出場の資格を得た

修養團支部の獻金

修養團大連支部では國債償還獻金實行會を組織し一般團員から獻金募集中であつたがこの程三百三十六圓の獻金が集つたので二十七日總代岩井勘六氏は大連民政署に屆け出た

勳章事件判事

【東京二十七日發電】天岡前賞勳局總裁に係る勳章事件の裁判長は東京地方裁判所刑事第六部垂水克己判事と決定した

小杉放庵畫伯の作品展
けふから三日間三越で開催

小杉放庵畫伯の作品展が今廿七日から廿九日まで三越で開かれる陳列畫は畫伯が今度滿蒙旅行中の收穫と大連滯在中興に任せて描いた紙本墨畫で和尙山觀音閣、遼河、鴨綠江、湯崗子等滿洲各地の風物を描いた畫册滿珠十題や蒙古馬・風霜は畫伯の彩筆によつて藝術化された滿洲として最も興味あり又竹と柳と人物は筆者得意の取材であるがその作品中では竹雨、淸風篇漁、柳灣打魚、虎溪三笑、二曲屛風の竹等が目につく全部紙本で詩味たつぷりの展覽會である

野依氏捕はる

【東京二十七日發電】過般の總選擧で大分縣より立候補落選した野依秀一氏は選擧違反に問はれその後行方不明であつたが某溫泉に潛伏中二十七日朝逮捕されたが他の事件にも關係ある模樣である

床屋髮結さんの 技術を試驗する
關東廳で規則を改正

關東廳では近く理髮、結髮取締規則の大改正を行ふ由で目下同廳衞生課では增田課長の査定を經て大體の成案を得たので近日審議室の審議にかけ廳令を以つて改正規則の發布を見る模樣である、而して從來の廳令に依れば理髮、結髮業を開始せんとするものは所定の屆出に依り所轄警察署の檢査を受けて直に開業し得るといふ簡單なるもので理髮師、乃至結髮師の技術の點等は全然考慮されて居らず爲めに中には隨分怪しい理、結髮師等もあつたのであるが、今回は是等の弊害を除くため內地と同樣試驗制度を設け又技術の點のみなら

海水浴場巡り(B)
安全で設備整ひ 衞生上の心配も無い
今年また脫衣場を一棟增築 星ケ浦東海岸

後にヤマトホテル及び分館を控えた星ケ浦東海岸海水浴場は西海岸と霞半島を境にしてジグザグに伸びてゐる。風景の上から言へば東海岸は、海岸線がだらしなく伸びて、西半島に挾まれた西海岸に劣るが、足を切る貝も小岩も無く砂利許りで海水浴場としては西海岸より遙かに安全である。

▽……△

從來星ケ浦の海水浴場といへば殆ど西海岸に行つて了ひ東海岸の方は餘り繁昌しなかつたが最近東海岸の眞價が大いに認められてきたゞ同海岸は潮の凹凸が甚だしく干潮の時などは先の方に地が盛上つたりして泳ぐのに不便な點があるので滿鐵地方課では同處の潮の凹凸したところを地均しして、本年又脫衣場を一棟增築する等、諸施設に力めてゐる。昨年夏よりは館易ホテルも出來、將來海水浴場としては東海岸の方が發展する兆があるが、滿鐵でも將來は海水浴場として東海岸に全力を注ぐ方針である。

▽……△

たゞ同海岸に近接した馬欄河の汚水が流入する處ありとて昨夏衞生上問題になつたので當時同海邊の潮流關係を調査したところ、同河口から出た流れは沖の方へ行き西へ廻つて再び河口に戾つて行き、決して海岸近くには混入しないことが判明したから衞生上の心配もないことゝなつた。

▽……△

然し未だ西海岸に比べては河童の數も少くその賑はしさも見られないが背にホテルを控へた此處は外國人が多く、蓬美な水泳着に包まれた男女の巨軀な肉體がブロンドの髮を散らして砂に戯れる樣は多分にエキゾチツク情緒を釀して居り東海岸浴場の特徵である【寫眞は星ケ浦東海岸】

臨時競馬 第四日目成績

星ケ浦臨時競馬第四日目午後は第八競馬において「正和」の番狂せ一回あつたのみで各レース共番狂せは出でなかつた午後の成績は左の如し

▲第四競馬(緊駕速步)三千二百米第一着白虎(岩淵騎手)八分五十二秒四、第二着與、第三着滿山、配當十一圓六十錢
▲第五競馬(各抽)二千米、第一着惠以(保利騎手)二分四十五秒二第二着羽衣(一馬身)第三着矢走(大差)配當十四圓三十錢
▲六競馬(春抽)千六百米、第一着大多久(青柳騎手)二分十九秒三第二着龍(半馬身)第三着與安(一馬身半)配當十九圓十錢
▲第七競馬(各抽)千六百米、第一着榮(奧田騎手)二分十五秒、第二着那智(八馬身)第三着大和(首)配當十二圓十錢
▲第八競馬(各抽)千八百米第一着正和(川合騎手)二分二十六秒二第二着麒麟(三馬身)第三着大正(一馬身)配當第一着五十圓、第二着一圓
▲第九競馬(春抽)千八百米、第一着琴崎(鴨島騎手)二分三十一秒一第二着隼(首)第三着白眉(九馬身)配當十圓七十錢
▲第十競馬(各抽)千八百米、第一着魁(足立騎手)二分二十九秒一第二着小鷹(半馬身)第三着桂(三馬身)配當十圓三十錢
▲第十一競馬(新古呼)千八百米、第一着武幾鳥矢(岩淵騎手)二分十九秒二、第二着月星(大差)第三着大孤(大差)配當七圓二十錢
▲第十二競馬(春抽)千八百米、第一着有明(堤騎手)二分二十九秒三分、第二着勝見(一馬身半)第三着紀州(大差)配當八圓四十錢
▲第十三競馬(各抽)千六百米、第一着若松、打田騎手)二分十四秒第二着靑嵐(八馬身)第三着彪(三馬身)配當十三圓十錢
因に四日目馬券總賣揚げ高は四萬六千二百八十圓

浴衣召すなら

柄が藝術的に優美で、染めが科學的に堅牢、値段は奉仕的に安價、その上二萬圓大懸賞つきの『婦人倶樂部ゆかた』に限ります

不良支那官憲の 膺懲を叫ぶ
江崎巡査拉致事件で きのふ撫順有志大會

【撫順特電二十七日發】撫順炭礦大山坑下におけるわが江崎巡査拉致事件に對する官憲の解決交涉餘りに軟弱なるためこの調子で進まれては血と淚で築きあげた、滿洲における特殊權益を危殆に瀕することなきを保しがたきを憂ひ、不良支那官憲膺懲すべしとの聲今や全撫順に滿ち、二十七日午後二時五十分實業協會において有志大會が開かれ、中島協會長開會の辭を述べ、各方面の代表者こも〴〵起つて火を吐く如き熱辯を揮つた

大統領を投獄す
ボリビアの叛亂

【アントフアガスタ(チリー)二十六日發電】ボリビヤ國ラパズ州一帶に亘つて二十六日革命黨の叛亂勃發し軍隊の大部分も參加し目下叛亂は益々その勢ひを增しつゝあるラパスの軍隊は現大統領ヘルナンドザイルス博士並びにハンス將軍を投獄し總ての新聞紙は停止

首都の大部分占領された

【アレキパ南米秘露廿六日發電】ボリビヤに起つた革命は政府側の旗色惡く革命軍は首都ラパスの大部分を占領した、又市中央部に衝突起り死傷者多數を出した模樣であるが、信電話不通である

滿鐵荷主招待園遊會

滿鐵の荷主招待園遊會は恒例によりヤマトホテル屋上にて二十七日午後七時より開催されたがこれよりさき一階大廣間にて少女童謠舞踊(稻垣滿壽子、小野京子、西園美代子孃出演)壽獅子で出席者を喜ばせ、藤根鐵道部長の挨拶及び新任鈴木鐵道部次長の紹介あり後屋上の模擬店が開かれ日支の美妓酒主客の間を縫ふて頗る盛會、九時過ぎ歡をつくして散會したが出席者は神田民政署長、村井商議會頭その他主なる荷主、新聞通信關係者、主人側大平副總裁、大藏、藤根兩理事ほか主客二百二十名餘であつた

武器賣込運動失敗

最近南方の戰亂に乘じ目下別府に亡命中の張宗昌氏再起說でこれを取卷く連中の運動は日に增し猛烈を極めつゝあるが、市內若狹町二四七番地居住の藤田洋行大連出張所員の藤田虎次郞も、先般來前後二回にわたつて目下星ケ浦に居住の元張宗昌氏部下方永昌氏を訪れその際屈强の男二名を伴つたゝめ方氏はこれをひどく恐れその筋に對し取調方を依賴して來た、同人は張氏再起の噂に特別な關係あり方氏に對し武器賣込み運動を試みたらしく、それも遂に失敗に終つた模樣である

薄給ゆゑに この惡事
油斷ならぬ傭主

二十六日午後四時ごろ市內臥龍臺一番地の大連檢察局春木檢察官事務取扱の宅へ二十二、三歲位の浪速町某呉服店の店員が丁稚に車をひかせて呉服の行商に訪れた、春木夫人がいろ〳〵應待してゐると件の店員は二十三圓の正札付縮一反を賣付けやうとしてだん〳〵セリ下げ六圓五十錢までに負けたので夫人は不審に思ひ質すと店員は奥さん、我々店員は僅かの月給では食つてゆけません、そこで主人の目をかすめ、行商に出る時、二、三反誤魔化して持ち出すのですが、賣殘つたといつて店へ持つて歸ればすぐ暴れますから捨値で賣つて了ふのですと正直に本音を吐いた、そこで夫人は『宅は檢察局に出てゐますがもう四時すぎですから歸つたら相談するから待つてゐて下さい』といふや件の店員は眞蒼になつて取擴げた呉服物を仕舞込むなりほう〳〵の態で逃げて歸つたと

名札を出しませう

沙河口署では最近同署管內居住者にして世帶主門標掲出のなき者が非常に多くなつたので、來る十月一日の國勢調査を前にしてこれが掲示方を受持署員が一齊に各戶を訪問して勸誘することゝなつた

高松丸の海事審判

さきに龍口より來連の途次あやふく坐礁せんとした高松丸船長西原市太郞氏に絡まる海事審判は廿七日午前海事審判所において木村理事干與江原、關根兩委員、岡本委員長立會のもとに行はれたが理事戒飭を論告、これに對し來月七日午前十時より判決言渡しがあると

海猫屯に三人組の辻强盜

二十六日午後九時ごろ海猫屯板房屯三一番地王維浦(二)が所用のため海猫屯普通學堂裏手を進行中、三人の大男が懷中電燈を擬し「止れツ」と呼びとめ、各々手にせる支那庖丁を王の胸先に突きつけて「俺達三人が鄕里山東に歸へる旅費を出せ」と脅迫し金二圓と小洋十一圓を强奪、三道溝方面へ逃走した、急報により目下犯人嚴探中

平田洋行の電車回數券廣告當籤發表
(當籤番號左の通り)

等	品	本數	番號
一等	蓄音器	(一本)	〇七七九
二等	獨逸置時計	(三本)	〇〇〇參、壹六〇五五、壹九七壹九
三等	獨逸目覺	(六本)	壹參七四八、壹四參六八、壹五八參六、壹六參〇四、壹七壹貳八、壹七八四參
四等	象牙パイプ	(十本)	〇五九五、壹壹六四、五壹五七、六六四〇、六六九九、八貳五壹、壹〇參〇壹、壹〇九貳、壹〇六、八〇七七
五等	クロームペンシル	(二十本)	八壹八九、八五貳九、壹參九九、貳八貳壹、參八六、壹六壹〇六、壹參六〇貳、壹壹貳四七、壹參六七、貳七〇六、壹貳七貳八、壹參六四貳、壹參七壹、壹七〇四參、壹七四九、壹貳七五四、壹七〇四參、壹七〇四貳、壹貳七五九

右の番號の抽籤券御持參の方は景品と御引換に御出下さい景品引換期日は本年七月二十日迄以後無效とす

日活現代劇臺本より この母を見よ (四五)

崎面座同人構成

時々俊子は仕事から眼を離して部屋の隅に眠つてゐる子供の方を見た。そして一瞬口元に微笑とも悲しみともつかぬ表情をたゝへると、すぐ又自分の仕事に一心になつた。時には彼女の眉が顰められて、深い沈思の色が顔を掩ふた。

公會堂では音樂會が開催されてゐた。絢爛の如き拍手に迎へられて「吾等がテナー」が、氣障な身振りで、黒いバックの前に現はれた。

聽衆は……羽織と白粉とキモノとの展覧會のやうである。

ピアノの上を伴奏者の指が躍つてゐる。

居並んだ聽衆、其の中に瑠璃子のねむさうな顔も見える。

又復拍手が聞えて來た。調子づいたテナーは大きく口を開いてゐた。

大きく口を開いて囀つてゐた。夜業の工場で、にぶい鉛色に光りながら回轉するエンヂンやシリンダーを伴奏者として、油だらけの顔一杯に口を開いて職工等は歌を唄つてゐた。

街角の時計は十時半を示してゐる……

俊子は、頭に湧き上つて來る、藝術に對する疑惧と不安とに反抗しつゝ、一生懸命に鉛筆を運び續けてゐた。

ダンスホール

狂躁的なジヤズ、チャールストン、ブラツクボトム……踊つてゐるのか、踊らされてゐるのか。二人づゝの一組が擦れ切つた調子で躍いホールの中を泳ぎまわつてゐた。其の中に、のんき相な等の顔も見られた。

俊子は働いてゐた。自分の能力と意志とを極度に緊張させて、全能力の限りを盡して鉛筆を運んでゐた。

私に能力があつて若し私が成功したなら

一寸筆を休めた時には、俊子は樂しい空想にふけるのであつた

十二時……

カフエーでは今が盛りの絶頂であつた。シエーカーを振る手、酔つた客にこまる女給の顔、カクテルグラスの光り……其の空氣は華やかである

暗い路を酔つぱらひが歩いて行く。其の足元に「危險」の赤ランプが立てられてゐる事に氣がつかない、で……とうとう其の酔つぱらひは下水工事の穴に落ち込んでしまつた。

俊子の下宿の表通りを支那そば屋がチヤラメルを吹き乍ら淋しく通つて行つた。

俊子は靜に描手を止めた。繪が出來上つたのである。そして中子のそばに寄りそつて微笑んだ。仕事を得て落付いた母の胸は自然と希望で温められて來たのである。

夜ぐふけた。街は靜かになつた

そして、突然聞えた巡査の叫びと小さな黒い影を追ふ非常線を張つてゐた刑事の足音とを最後として、もう全く街は動き止め、遠くに明滅する廣告燈だけが、かすかに起きてゐるかの如く感じられる程になつた。風にあふられて活動寫眞のチラシが淋しく飛んで行つた。

俊子はじつと自分が仕上げた仕事に見入つてゐた。自信が持てたうまく書き上げたつもりだ。そして彼女の頭の中は常に一つの考へで一杯だつた。

若しも私が成功したなれば！

頭の中の一つの考へ、それが絶へず同じ詞を繰返すのであつた。

〔寫眞は瀧花久子〕

滿日文藝 滿日俳壇

島田青峰選

ハンモック

○ 大連 早坂 北仙

ハンモック人たき二階開け放し

約床や草に捨てたる上草履

葉洩れ陽のぼかし射しけりハンモック

ハンモック午後より庭に吊り移し

ハンモックいつもの樹々に吊られけり

涼雷をあなどり乍らハンモック

ハンモック水打つ庭の暮色かな

○ 大連 永井 傘月

ハンモック斷の人となりにけり

約床や柿の大樹の影暗し

日曜や兒等が爭ふハンモック

ハンモック一雷去つて一雨かな

快き地邊の風やハンモック

ハンモック日蔭を追うて庭廣し

○ 大連 阿部 天潮

ハンモック楓と檜に吊しけり

ハンモックふらこゝのある狹庭かな

○ 撫順 松尾 天巣

籐柱座敷柱やハンモック

ハンモック明け放たれし障子かな

海風に吹かるゝ夕やハンモック

ハンモックたゞ蟹月を仰ぎけり

潮風の吹き入る部屋やハンモック

海見ゆる宿の二階やハンモック

ハンモックに眠れる子等や母縫へり

○ 大連 上河邊芳凉

ハンモックいつしか蝉の聲きかぬ

蝉鳴いて涼風そよぐハンモック

○ 大連 高木 春蔭

ハンモック見ゆる館の木立かな

木隠れに讀書の膝やハンモック

○ 大連 寛 鳴鹿

ハンモック吊れば涼しき大樹かな

○ 瓦房店 冠滿 漁舟

宵隙たれたる窓やハンモック

○ 大連 岡部 紅花

ハンモックキャヽプの雲の宵葉蔭

雷

○ 大連 吉元 汀雨

初雷や皮落ち篩す今年竹

初雷や耳多垂れたる今年駒

○ 大連 高尾 雉峰

雷や高々語る村の人

○薔薇

○ 大連 吉元 汀雨

花薔薇や次ぎ／＼の枝の蕾して

○ 大連 高尾 雉峰

腸を受けて薔薇の香や一としきり

滿日俳壇募集規定

次回課題「日盛り」「夏帽子」「夏草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲各用紙に住所姓雅號を記入の事▲〆切七月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先東京市牛込區若松町八二島田青峰

夕刊 滿洲日報 六月二十七日

現在の財界の不安を如何にして打開するか

藏相與黨意見交換 軍縮剩餘金で負擔輕減

【東京二十七日發電】民政黨の國民負擔輕減、財界不安除去の懇談會は廿六日午後六時から藏相官邸に開會、武内委員長から「軍縮剩餘金の大部分は負擔輕減に當てられたい」と井上藏相の諒解を求めた後左の如き意見交換あつた

降旗元太郎氏 失業救濟のため勞銀を半額とするも土木事業を起し救濟されたい國家非常の際財源は如何樣にも考へられると思ふ

鶴澤宇八氏 證券投資會社の設定に盡力されたい

石原善三郎氏 緊縮政策はこの程度に打切り人氣轉換の聲明をされたい

井下藏相 最近人心は極めて眞面目になつて居り株式配當の如き利益なければ減じて貰いたいといふ希望ある位で道理に反し時代に適應せぬ聲明の如きは何等益なし

岡崎久次郎氏 株式の買入減資を爲さしむる樣指導援助されたい

斯くて午後十時散會した

政府に對策を要望 民政々調會の意見一致

【東京廿七日發電】民政黨政務調査會は二十六日午後二時開會財界對策につき意見を交換したが先づ西村丹治郎氏より

政策轉換論には反對なるも失業救濟財界不況對策につき充分注意されたい

と希望しそれより諸氏から意見の開陳ありいづれも

政府を鞭撻して適當なる對策を實行せしめ速かに財界の不安を一掃すべし

といふに一致した、なほ郵便貯金利下げについては大多數贊成の意嚮に傾き黨としては産業振興委員會で調査の上決定することゝし五時散會した

打開對策を進言 藤山、根津兩氏より

【東京廿七日發電】廿六日首相官邸に濱口首相を訪問した根津嘉一郎、藤山雷太氏は財界對策につき進言したが會見後藤山氏は語る

私は財界の現狀を詳細に話し打開意見をも述べた、私は對策はいくらもあると思つてゐるその一方法として銀行業者と産業方面が充分連絡を保つて行けば難局打開も大して困難はなからう私の意見に對して首相はよく諒解された樣である

又根津氏は語る

自分は二十六日午後二時首相の招致を受け財界の現狀につき意見を問はれたので例へば各保險會社の有價證券價格評價緩和に關する保險業法改正、鐵道省私鐵に對する對策の必要等自分として出來るだけの意見を述べた首相も現狀を憂慮してゐるので早晩何等かの對策をなす意嚮

生命保險代表 首相と懇談

【東京廿七日發電】井上藏相は財界不安一掃策の第一着手として二十七日正午官邸に有力生命保險會社代表者を招き最近生命保險會社中手持ち融資を以て株式市場に出動し財界不安に乘じ買叩く者あるので財界の實情を詳細說明し斯かる財界立直しの努力に反することなきやう諒解を求むる筈

の樣に見えた

官吏の賞與 廢止など考へぬ 河田大藏次官語る

【東京二十七日發電】豫算編成に伴ひ政府が官吏賞與を廢止せんとしてゐるとの說に對し河田大藏次官は語る

さうした事は大藏省として考へて居らぬ年末賞與は定員を減少することは平均俸給が豫算よりずつと高い現狀では俸給削減を目的とするならば必然人員淘汰に及ばざる…

昭和製鋼所敷地は まだ決定すまい 理事補充で人事問題は一段落 滿鐵當局者の談片

昭和製鋼所敷地として鑛石を產する鞍山が理想地であること勿論だが政府の補助金、輸出關稅等に至大の關係を有するので單なる理想からのみ敷地を決定する譯に行かぬ事情に置かれてゐる然し廿六日の東京電報では拓相と總裁との會見で鞍山に意見一致を見たかの如く傳へられてゐるが、それは單なる觀測に過ぎないであらう、さう簡單には行くまい、少くとも首相藏相等と會見後に政府の肚が決り事業を開始するか一時延期にするかを總裁が決定されることにならうと見るのが至當であらうと思ふ故に敷地問題は未だ決定してゐないと思はれる、缺員理事の後任決定は齋藤理事の正式辭任後にならうが同氏後任は勿論外務省方面から就任を見るであらう、伍堂顧問の理事說は製鋼所問題の決定後にヘツキリしやうが昭和製鋼所と缺員理事の後任決定により滿鐵當面の問題も一段落をつげる譯である

から職制改正人事異動の新陣容で社業更生に一大努力が續はれることにならう

安義代表陳情

【東京二十七日發電】上京中の京城商工會議所會頭渡邊定一郎、新義州商工會議所會頭加藤鐵治郎、安東商工會議所副會頭瀨之口藤太郎の三氏は二十七日午前十時官邸に濱口首相を訪問し昭和製鋼所を新義州にされたしと陳情した

重要問題は 關稅と獎勵金 小坂次官安東で語る

【安東〆電二十七日發】二十六日夜安東ホテルに投宿した小坂拓務次官は二十七日午前九時ホテルを出で、江岸棧橋から採木公司の發…

我驅逐艦白河へ 居留邦人保護のため

時局に鑑み天津居留民團等は政府へ軍艦の白河派遣を請願せんとしつゝある一方優勢なる土匪は屢次白河沿岸に現はれ地方を擾亂し加ふるに南北兩當局の海關爭奪から種々の流言も行はれ白河の航行權は南北戰以來頻りに脅かされやうとしてゐるので旅順の第九驅逐艦岸本司令は萬一に備ふべく急に驅逐艦「桑」を白河に派遣したが今また「桑」を派遣し佛租界東興碼頭に碇泊せしめて警備の任に就かしめたが天津の邦人を始め各國人士はこれを歡迎してゐる寫眞は(上)驅逐艦「槇」(中)は「桑」(下)は「椿」【天津特信】

南軍は徐州を死守 武漢軍突如下江を開始

【漢口廿六日發電】武漢に集中せる夏斗寅氏の第十三師以下五師は今朝蔣介石氏から即時武漢出發津浦線方面へ出動の命令を受け既に夏斗寅軍は下江を開始した、これは濟南の陷落で徐州が三方より包圍攻擊されるのに備へんとするためと見られ若し徐州が陷落せば南京は守りやうなくなるので蔣介石氏は徐州を死守する決心らしい

山西軍南進困難 韓軍に牽制されて

【濟南特電二十七日發】韓軍の濟南明渡は勿論長濟方面の戰ひに敗れたるに因るが一方石友三氏がいよいよ山東省主席に決定したので同氏とならば何時にても提攜出來るので實力さへ保存せば將來の發展は敢て困難にあらずと考へたことも亦一因である、殊に濟南市民及び領事團に對する秩序維持の通告は他日に備へるものであることはいふまでもなく斯くて韓氏は膠濟線に頑張り

一、山西軍の南進に對して脅威を與へて蔣介石氏への情誼に答へ

二、東北側及び劉珍年氏と努めて聯絡し膠濟線一帶において實力の保存を完全にし

三、石友三氏の入濟を俟つてこれと合し將來の發展を圖る

目的らしいが、山西軍としては非常な努力を拂ひ濟南を收めたといふものゝ韓復渠軍がなほ膠濟線にある以上全力を以て南進することは困難だから約三、四萬の兵力は當分この方面に働かざるを得ないだらう

土匪軍膠州を襲擊

【青島二十六日發電】二十四日夜精鋭なる武器を有する一千名の土匪軍膠州を襲擊し城內を掠奪した目下膠濟線各地は土匪軍のため大混亂に陷つてゐる

山西派和議に 應ぜず

【北平二十六日發電】山西派は南京側の和議要求說に對して戰勝者として和議に應ずる以外交渉に應ぜずと力んでゐる

劉氏韓軍との 合體拒絕

【青島特電二十六日發】濰縣に在つた劉珍年軍は今朝京邸方面に引揚げた、同軍は韓復渠軍との合體を拒絕し青島方面に集結して獨立を宣言するものと觀らる

在支外人法人に 支那民訴法適用 哈市領事團抗議せん

【ハルビン特電二十七日發】支那における外人の會社は國民政府の命令した會社法により登記をせねば民事訴訟の權利なしとの主張は法人組織の多い外商、銀行業者に一大センセーションを與へ二十八日は一部にてこれが對策を協議することになつたが米國シチーバンク、松花江製粉等の緊爭事件は審判難に擱り渡される狀態にあり、若しこれが擴大するときは由々しき問題として領事團にて適當の對策を樹て支那當局に抗議する模樣だ、これにつき八木總領事は…

朝鮮增師問題 齋藤總督否認

走馬燈 荻川

滿鐵(其三)

こゝまで筆を運ばせてちよつと思ひ出したことは、巷間の職制なるが、巷間では這次滿鐵の職制改革たる在來からの軍隊方式を捨て歐米に鑑み商工合理の方式に則りしものと云ふがある、之は軍隊を莫迦にしたるもの、若し其軍隊が日本のであつたならば日本軍隊を輕んずるも甚だしと、其日本軍隊の爲に敢て氣を吐いてみたくなる、日本軍隊如きはそんな舊慣を墨守する迂濶に立ち止まつては居らぬ、日歩月進じや。

◇

それで方式なんぞに拘泥せずして時代の變遷に連れ、どしどしと革めるところは革めて行く、職制は組織なり、日本軍隊に組織はあるが、其組織に方式なんかはない、由來日本人の頭ではに軍隊を偏屈のところと思つとるが多い、幵は今日こそ日本人は口を開けば合理化を云ふが、その云ふだけ過去に此合理觀念が乏しく、この乏しきに立つて、合理一點張りで徹す軍隊を評めばこそ、それが偏屈と察せられしにあらざるか。

◇

合理に立つて日本軍隊を評めばそこに色んな美點長處を見出すべし、それで若し這次滿鐵の職制改革が、所謂合理に基いたものとすれば、反つて日本軍隊に捨てるより做ふものありしを思はしむ、併し時代は、模擬や眞似やを許さぬ、滿鐵の職制改革それは歐米に模擬したでなく、亦日本軍隊に眞似いたでなく、總裁初め重役、社員が多年研鑽の結晶と觀るが至當で、然らざれば巷噂は、日本軍隊を莫迦にせしが如く、亦滿鐵を莫迦にすることゝなる。

◇

這次滿鐵の職制改革に就て貰ひ、そうして眞似や模擬の觀念を在らゆる事物の批評から…

滿珠十題

盲叟 小杉放庵

昭和製鋼所は 必らず實現 理事就任の交渉は受けぬ けさ入京の伍堂顧問語る

【東京特電二十七日發】昭和製鋼所社長伍堂卓雄氏は廿七日朝入京した…

結論に近 づいてゐるやうだ、會社を創立してもう一ケ年にもなるから早く何とか決定して貰はねば困る…

鞍山てや る場合この關稅及び獎勵金の問題が片づかねば會社としては困難であるといふ…

小坂拓務次官 多獅島視察

【安東特電二十六日發】小坂次官一行は廿六日…

鐵道事務連絡打合會

蔣氏の密使 奉天へ

大觀小觀

天氣豫報

御答禮使 高松同妃兩殿下 恙なく英京御着

三日間を皇室の賓客として王宮に御滯在

【東京特電二十七日發】ロンドンよりの來電によればガーター勳章御答禮使高松宮、同妃兩殿下には英佛海峽連絡船の特別船メンドンケント號にて二十六日午後一時無事ドーヴァ着、イギリス皇帝御名代グロスター公殿下のお出迎へを受けさせられ直に午後一時半ロンドンに向はせられ、同三時十八分ヴイクトリア停車場に御到着、ヨーク公殿下、メリー内親王殿下のお出迎へを受けさせられ午後三時二十五分公式無蓋御馬車に召され同所御發バッキンガム宮殿に入らせられた

隣開するに兩殿下には二十六日から三日間をバッキンガム宮殿にイギリス皇室の賓客として御滯在遊ばされ、英皇帝、皇后兩陛下には同夜兩殿下のために晩餐會を開がせられるが、二十七日にはロンドン市長の兩殿下御歡迎宴あり、翌二十八日、イギリス皇室の賓客としての兩殿下の御滯在を終らせられてイギリス政府の賓客としてクラリッヂホテルにお移り

七月十二日まで御滯在あらせられる、この間兩殿下にはロンドン港を初めとしてヘンドン並にクロイドン飛行場、ウインザー宮殿、オックスフォード大學その他ポーツマス軍港に於て擧行されるイギリス艦隊の演習を御見學あそばされる御豫定で、なほ日本大使館が兩殿下を主賓として英國の名士を招待して晩餐會を開催するほか日本協會でも兩殿下を主賓として盛大なる晩餐會を開く筈であると

無名戰士の墓に御會釋 奉迎に英京湧き返へる

【ロンドン二十六日發電】高松宮同妃兩殿下にはお出迎へのグロスター公殿下と御同車軍樂隊の君ケ代奏樂裡にロンドンヴイクトリア停車場御到着、高松宮殿下には日本海軍の御軍服、妃殿下には御洋裝にてプラットホームに降り立たれ御出迎へのヨーク公殿下、ジョージ殿下、メリー内親王殿下、ヘーアウッド伯と堅き握手を御交換あり、グロスター公殿下は次で高松宮兩殿下にマクドナルド首相、ヘンダーソン外相以下を御紹介申上げた、それより兩殿下にはヨーク、グロスター兩殿下と公式鹵簿の一馬車に御同乘警備の儀仗兵を從へられ九萬の歡迎の群衆堵列の中をいちく御會釋を賜ひつゝ、妃殿下にも御手を振つて群衆の御歡迎に答へられつゝバッキンガム宮殿に入らせられた、高松宮兩殿下には本日午後六時無名戰士の墓に花環を捧げられ次でバッキンガム宮殿にて英國皇帝皇后陛下の晩餐會に御出席遊ばされるはずである

王宮に盛大な御歡迎の晩餐會 英皇帝の御歡迎の辭

【ロンドン二十六日發電】高松宮同妃兩殿下に對する英皇帝皇后兩陛下の御歡迎正式晩餐會は二十六日午後八時半バッキンガム宮殿に於て催された、これ實にジョージ陛下御病氣後始めて行はせられたる宮中晩餐會で、皇帝陛下には海軍元帥の正服を召させられ高松宮殿下の次ぎに座せられ、メリー皇后陛下には珠玉一等寶冠章を佩びさせられ御機嫌いと麗しく拜せられた、會場には松平大使夫妻を始め各國外交官その他イギリス政界の名士總て百十四名大禮服の美裝嚴めしく壯觀を極めた、軈てイギリス皇帝陛下には高松宮同妃兩殿下に對し御歡迎の辭を述べさせらるべく立たせられ

兩殿下のイギリス御滯在は御結婚早々の幸福なる御經驗の始めならん事を禱るといとも懇ろなる御言葉あり、次いで兩殿下のイギリス御訪問が地理的のみならず國民の精神及び傳統に於て相類似してゐる兩島帝國の親善を益々增進した事を喜ぶ、余は親しく兩殿下を御迎へして少年の頃麗はしき日本を訪問した時の樂しき旅行を想像する（と述べさせられ更に）余は日本の天皇陛下が今回御贈呈申し上げた元帥杖をガーター勳章を受けさせられたと同樣の御心持ちを以つて受けさせられんことを禱る又同時にこれがイギリスの日本に對する尊敬と友情と日英兩國の友交關係の新らしき象徵として受けられん事を希望する、日英兩國の友交關係の一適例として余はロンドン海軍會議を擧げ度いと思考する、即ち此の會議に於て日英兩國代表は終始最も友交的態度を以つて誠意ある討議をなした、誠に日本代表若槻全權並びに隨員一同の熱心なる支持と協調なかりせば軍縮條約は成立を見るに至らなかつたと云ふも敢て過言ではないと信ずる、而して右條約の締結に依つて日英米間の建艦競爭を除去するを得る事を確信するものである、（尚ほ陛下には日本の政治家を賞揚せられたる後）日英同盟は今や廢棄となりたるも兩國間の傳統的友交精神は依然存續し今後に於ても兩國の友交關係を害する如き事態は絕對に發生する事なきを確信すると述べさせられた

高松宮殿下の御挨拶 バッキンガム宮殿で英帝に對する

余の皇祖考及び皇考もイギリス皇帝よりガーター勳章を贈進されし事を記憶し、天皇陛下は曩に陛下より更らに同勳章を御贈進ありし事につき日本皇室に對するイギリス皇帝陛下の渝らざる御友誼と御好意の新らしき證左として深く感銘さるゝ處あり事實に於て日本全國民は英日兩皇室が斯く親密なる關係を保持せるを見て歡喜して止まない、蓋し兩國皇室間の親密は日英兩國間の傳統的友誼てふ廣き範圍の友愛的關係と相俟つて兩國の親善に資するものである、殊に曩に忠實なる同盟國であつた日英兩國が最近の重大意義ある海軍縮小會議で世界の平和と人類の福祉のため極めて眞摯且つ滿腔の熱意を示して再び協同した事を此の際回想する事は欣快に堪へぬ、本日皇帝陛下が我が天皇陛下に再び陸軍元帥の宮杖を贈進されたのは余の感激措く能はざる處であつて、皇帝陛下の此の新らしき御熱誠なる御親父の如き御心使ひは必ずや誇りと感謝を以つて受け入れられるであらう、之れを我が天皇陛下に御傳達申し上げる事は余の最も欣快とする處である、余個人としても陛下及び皇后陛下の余及び余の妃に對する此のバッキンガム宮殿に於ける御歡待には滿腔の謝意を披瀝申し上ぐる、此の光輝ある英帝國を訪れる事を得たのは余及び余の妃の稀なる特權とし又限りなき喜びとする處である、更に余は皇帝陛下に對する天皇陛下のメッセージを御傳へする光榮を有する、天皇陛下は「日英兩國の傳統的友交の絆はグロスター公殿下の日本御訪問に依り一層固く結ばれた」との御確信を持つて居られる、最後に余は日本天皇皇后兩陛下の御名に於て皇帝皇后兩陛下の御健康を祝し奉る

英京に御着の高松宮兩殿下 國賓として三日間御滯在のバッキンガム宮殿

免職老巡査の就職口探し

尾崎署長が公明な立場から馘首したが行末を案じて

規律嚴しい留置場内で犯した瀆職巡査の取調べから尾崎大連署長の隱れたる人情美談が現れた——元大連署留置場監視巡査淺野圭吾（五〇）——假名——は、親戚某が目下ベンゾリン僞造事件で留置中の旅順中谷由松に對し八百圓の債權を有してをるところからこれが取立を依賴され留置場內で債權の督促を行ひ其上借用證書一通を書かせたことが尾崎署長の耳に入り、規律を紊すものとして同巡査を數日前懲戒免職となし、同時に警察官の犯罪行爲は暗から暗へ葬り去られるといふ世の誤解を解くため公明正大に事件を一件書類と共に檢察局に送つた、そこで池內檢察官は二十七日淺野巡査を瀆職被疑者として召喚取調を行つたところ尾崎署長が公私の別を明かにし免職した老巡査の行末を案じて百方就職口に奔走してゐることが判り、人情美談として檢察局及び署內の賞讚を博してゐる

氣の毒だがやむを得ずに 尾崎署長談

右に就き尾崎署長は語る 淺野巡査は不用意に行つたものであらうが行爲自體は警察官として犯すべからざるものであつて、情に於て忍びないが官規を引締めてゆく上に一般の見せしめと思つて懲戒免職にしましたが本人には恐らく犯意はなかつたであらうが公明正大に事件は事件として檢察局に送りました、しかし本人は老人であり妻君は只今妊娠中でそれに子供は常に病弱であると聞いてゐるから職を離れたら其日より生活に窮することは判つてゐます、故にどこかの監視人か門番にでもお世話したいと思つて目下方々へ就職方を依賴してゐるやうな次第です

馘が癪にさわり列車顚覆を企つ

元埠頭保線區の支人現業員 轉轍器に石塊を挾み

馘となつたのが癪にさわり一杯氣嫌にまかせて列車顚覆を企つた恐るべき事件があり、水上署員の潜行的活躍の結果犯人の山東省濟南府燕武縣生れ大連市福德街二區[illegible]太（二七）が廿六日午後同署員の手に逮捕された、即ち聞は今次の滿鐵職制改正により職務にとかくの惡評があつたので埠頭保線區を馘となつたが、それを意恨に思ひ去る十八日夜一杯引つ掛けて埠頭構內にいたり各所の轉轍器所在場所に拳大の石塊を置いて列車の顚覆を計つたものであると

上海定期船 銀賃銀値上

CBデッキの二級も廢止

銀安、底知れぬ沼地に落ちて行く銀、銀勘定のところは何處を問はず青息吐息だ、ご多分に洩れず銀建の船會社じや大こぼしであるが

大汽では愈々來る七月一日より上海定期船の賃銀の第二回目値上げとして銀建の分のみにかぎり三割方値上げすることゝなつたと、從つて金建賃銀に今までの如く大連青島間一等三十三圓、二等廿二圓、三等七圓、大連上海間一等六十圓、二等四十二圓、三等十五圓

しかして銀建である青島大連間一等四十五弗、二等三十弗、三等十弗、青島上海間一等六十弗、二等四十五弗、三等十五弗、上海大連間一等九十弗、二等六十五弗、三等廿二弗と決定を見た、尚從來一等に限りあつたC・Bデッキの二クラスは同日より同一賃銀にすると

無罪は失當 池內檢察官控訴

けふ滿洲共產黨事件で

大連地方法院森本裁判長は廿六日公判に於て滿洲共產黨事件の被告十五名に對し「有罪の認定をなすには事實薄弱」の理由を以て被告全部に無罪の判決を下し俄然法曹界の注目を惹いてゐるが、池內立會檢察官は右判決を失當とし廿七日午前十時檢事控訴を行つた、第二審の結果は興味の焦點となつてゐる

ハンデキャップ大會プログラム決定

奉天、撫順、鞍山等よりも參加 新記錄の續出を期待

滿洲體育協會主催のハンデーキャップ大會は既報の如く七月六日午後一時より大連運動場において擧行されるが、參加選手延人員三百二名で鞍山、撫順、奉天、旅順等よりも參加し新記錄續出するであらうと期待されてゐる、尚プログラムは左の如くである

△トラック之部

▲百米豫選（三組）午後一時▲四百米豫選（三組）一時二十分▲千五百米決勝一時五十分▲二百米豫選二時二十分▲八百米決勝二時四十分▲百十米高障碍決勝三時▲百米決勝三時二十分▲五千米決勝三時三十分▲二百米決勝四時〇分▲四百米決勝四時三十分▲八百米リレー五時二十分

△フイールド之部

▲走巾跳一時▲砲丸投一時五十分▲槍投二時四十分▲圓盤投三時〇分▲走高跳三時三十分▲三段跳四時三十分▲棒高跳五時

全滿少年野球大會 監督會議

二十八日正午 本社樓上にて

主催 滿洲日報社

臨時競馬

星ケ浦臨時競馬第四日午前中の成績左の如し

▲第一競馬（春抽）千六百米第一着藤森（保科騎手）二分二十一秒三 第二着昇光（一馬身）第三着春光（一馬身）配當六圓十錢

▲第二競馬（各抽）二千米第一着豐（內田騎手）二分四十五秒、第二着華王（四馬身）第三着源（一馬身）配當八圓

▲第三競馬（春抽）千八百米第一着雄（田中仁騎手）二分四十九秒六 第二着海勝（大差）第三着豐榮（四馬身）配當三十圓四十錢

總領事館襲擊の不逞鮮人に判決

事件を歸化人として葬る氣か 支那わが抗議を無視

【ハルビン特電二十七日發】わが總領事館を襲ふた不逞鮮人八名に對し二名は懲役八ケ月、六名は六ケ月の判決を言ひ渡した、支那側は八木總領事よりの抗議に誠意ある回答をなさず、歸化鮮人として事件を葬るらしい

反物類を詐取入質し情夫に入れあぐ

嫖客の通帳を猫ばゝの酌婦 惡事發覺して遂に擧げらる

市內逢坂町正木亭抱酌婦小勇こと小寺シゲヲ（二三）は去る十五日夜登樓した滿鐵社員太田俊雄（二七）—假名—が翌朝歸りがけに落して行つた滿鐵社員消費組合の通帳を拾つて猫婆を極め込み、十七日午前十一時ごろ中央分配所に至り件の通帳で絹反物外十六點價格百十四圓の物品を詐取し、贓品は何れも廓內藤壽屋質店に入質して情夫である市內西通七六番地南支那物產販賣業山本某に入れあげてゐたこと發覺廿六日大連署員に檢擧された

映畫ファンを煽動暴れ廻る

小崗子の騷ぎ

市內沙河口西町廿九滿洲醬油商店員郭玉龍（一九）は廿六日午後四時ごろ注文取りの歸途小崗子露天市場內の活動寫眞館上海大戲院に入り寫眞見物中、上映の「火燒青龍寺」一五卷が再上映にもかゝはらず場面中に女を一室に監禁して施錠するところがカットされて居るのに憤慨し、多數の觀衆を煽動して喊聲をあげて事務室及び映寫室を襲ひフイルムを引破る等亂暴狼藉を働き遂に上映不能に陷らしめ急報により駈つけた小崗子署員に取押へられ大目玉の上科料二圓に處された

二中夜間演習

大連第二中學校五年生百八十名は二十七日午前八時より二十八日午前八時まで鳥海志津馬兩少佐指導の下に沙河口水源地一帶において夜間演習を擧行、二十七日夜は水源地附近で天幕露營し、二十八日午前三時より再び同所で演習開始の由であるが、附近住民は銃聲に驚かざるやう注意せられたしと

平和タクシー失火

二十七日午後一時十分市內春日町四五番地平和タクシーこと三好清五郎方車庫から發火し自動車一臺を燒失、鎭火したが、原因は運轉助手王文[illegible]が車庫でマッチをすつたところ揮發油に引火した爲めである、損害一千餘圓

艶色生膽秘譚 (155)

伊藤松雄作
河原塚龜太郎畫

毒盃(一)

右近の僞左近――曉白んでのち陽がたか〳〵とのぼるまで、浴びるが如く飲んだ酒、生體失つて寢仆れたとまではうろ覺えてゐたものゝ、フツと眼ざむれば再び夜がめぐつて來たものであらうか、それとも晝尙夜とまがふまで眞の暗をば胚胎してゐると云ふ密室の所爲か、片隅には正に絕へなんばかりに燭臺の灯はゆるぎ、枕頭は盃盤狼藉たるありさまであつた。

「はアて、何刻であらう、は、は、は、かうなると刻限處か、日さへ忘れてしまひさうだわ」

邊りを見廻したがお仙の姿は見えない。耳を澄ませばどこからともなく湯を浴びる音が――

「サアーッ！」

ときこえてくる。

「お仙め、風呂にでも入つてゐるらしいな」

右近はズキ〳〵とうづく頭腦をかるく右手で支へ左手に朱の長煙管をとつて煙草盆をグイとひきよせた。

「あれほど當惑したことはないぞ！」

嚙んで吐きだすやうに呟いた。

と云ふのは外でもない。

昨夜のこと、呼子騷ぎからついに一太刀、手練の早業で斬り仆したそれが人もあらうに闇川だつたとは！

寮へ左近に化けて乘り込んだは勿論闇川の思ひつきに五三郎の手引があつたればこそだつたが、そしてはついてゐたものの、さて正眞の左近、闇川とお仙との仲も大かた察しては闇川との關係に至つてはそれほどの智識とてもち合せてはゐなかつたのである。

さればこそ、お仙にその一點を問ひつめられては――

「ふ、ふ、苦まぎれにああした痴話喧嘩でごまかしはしたが、その上自棄酒と見せかけ、浴びるやうに飲んでしまつたが、さてこれからの大仕事はあの屍骸の始末だ、この上當惑したらいつそ僞左近の假面をぬぎ、實は右近と名告りをあげるか、それともいつそひと思ひにお仙めを……」

こゝまで考へつめた右近、どうやらおちついて來たらしく、煙草のけむりをフーツと輪に吹いた。

「サアーッ！」

ゆつたりした音がきこえる。

「あゝ耐らん、身内が變に熱つぽい、それに舌が涸ばつてならぬ、水、水はないかな」

ノツソリ立上つた右近、室の隅々見廻したが夜半に夢中でのみほしたものらしく水瓶には一滴も殘つてゐなかつた。

「出てゆかうにも扉口はどこであらう？」

右近は急にぶきみな感じを覺えた。

まさか地下から外に脫け出るではなかつた筈――さうも考へた。闇川めの屍骸を一時の始末に投げこんだ地下部屋は、どうやらこの密室のましたに當つてゐるらしくも思はれる。

「さうだ、たしか此處だつたかな」

足でトンと床を踏んでも見た。四周の壁を悉く撫でさがして見るとかるく手にふれた曳綱、グイッとひけばカラカラ天井の一部が滑り開いて、

「おッ！」

そこには暗の夜空がのぞいて、冷た大氣がサッと流れこんだ。

「確にこのましたが地下部屋のはずだ」

右近は、再び部屋の中央に設けてある切爐の緣をかるく踏んで見た。

「トン、トン！」

と、ガッタリ音してその底が開くと下にはまつくらな地下部屋が擴がり、しかもなまぐさい風がスーッ、スーッとふきあげてくる。

「うーむ、やつぱりここだつたか昨夜は外からだつたが――闇川め彼奴ここへ投げこまれおつたな、不憫な奴よ、ゆるしてくれ！」

右近は瞑目していのる氣持になつた。

とたんに密室の隅がギイと鳴る

「あッ！」

右近はギヨッとしてふりかへつた。

キネマと演藝

パテーベビー 夏の撮影大會 夏家河子で

滿洲ベビーシネマクラブにては來る廿九日の日曜日に夏家河子で夏の撮影大會を催すことになつた

……參會者は當日午前九時半に大連驛へ集合されたいと、汽車賃は自辨で主催者側では茶菓福引寶探しの用意があると

聲調が整ふて 意氣込む捨丸 あす返り初日

高級萬歲砂川捨丸一座は青島より再び歸連して明廿八日より歌舞伎座に於て返り初日を出すことは既報の如くであるが、今回の再演はレコードの馴染の捨丸の美聲が全く復活したので蓄音機のやうな朗かな聲で懸命に舞臺を勤め充分の滿足を得ようと捨丸は非常な意氣込みで料金も大衆的で一圓均一であると

天賞堂に 賞品陳列 スターの團扇も

本社演藝部の懸賞募集の賞品は本日より浪速町二丁目貴金屬商天賞堂の飾窓に陳列したが、七月二日より「この母を見よ」上映週間に入場者全部に大日活が贈呈する大河內傳次郎、片岡千惠藏、澤田淸、酒井米子、梅村蓉子、伏見直江、夏川靜江、入江たか子、山田五十鈴の日活スターの團扇も「風雲天滿草紙」及び「續大岡政談」のスチールと共に陳列しファンの興味をそゝつてゐる

第八回滿日勝繼碁戰（勝三回目）（井上氏二回）

先二三子番 秋元豊二郎氏 井上太市氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【1】—

○一レの四 ○五ルの三 ○九への三 ○一三ハの十一 ○一七ハの十四
●二ハの十六 ●六レの七 ●一〇ニの六 ●一四への十七 ●一八ニの十七
○三ホの十七 ○七タの五 ○一一タの三 ○一五トの十七 ○一九ホの十六
●四ヨの三 ●八レの十 ●一二ニの十五 ●一六ハの十九 ●二〇ホの十五

▲四段都筑米子女史講評 黑十八は（い）に夾む方がよろしい黑十八は（ろ）に押し白（は）黑（に）白（ほ）と打ち（へ）に詰むる處でしよう

ラヂオ

大連 JQAK 六月廿八日午後七時三十分

▲ラヂオ體操 ▲獨逸語講座（第一課）大連語學校講師荻榮 ▲獨唱（イ）あすの花山田耕作作（ロ）夕やけ同（ハ）お山の大將同 遠藤夫人、伴奏村岡樂童 ▲新日本音樂（春信幻想曲）町田嘉章作曲 一部寬汲泉、竹林汲道、二部近藤汲陽、岡本汲心、三部木村汲山、小田汲盛 ▲浪花節（無賞の白州）三條昌子 ▲料理獻立

東京 JOAK 六月二十八日午後六時二十五分

子供の夕 ▲芝笛東郷實男 ▲長唄（箱根の富士笠）唄杵屋香代子、三味線同和千百、同和三百 山野一郎、伴奏指揮福田宗吉 ▲童話劇（笑わぬ姫）演出AK唱歌隊、伴奏トリオフリジア島田不二作 ▲管絃樂チヤイコフスキー作交響曲第四番ヘ短調第一、二、三、四樂章日本放送樂團、指揮近衛秀麿

河部五郎の 實演團來演決る 七月十七日から開演

日活時代劇部の大幹部として大河內傳次郎と共に並び稱せられ「修羅王」「修羅八荒」「妙法院勘八」「槍供養」その他多數の名作品によつて劍戟王として活躍しその後木內興行部の專屬俳優として實演團を組織し淺草に旗揚して背後に大衆の物凄い後援を得て新演出による劍戟を以て熱狂的歡迎を受け全國主要都市に於ても大好評を博しつゝある河部五郎は昨年各方面にて招聘の計畫を樹て交渉を重ねつゝあつたが遂に實現せず今日に及んだが今村上演藝部の手で回來演に決定した一行は八十餘名の大一座で河部管絃樂團を伴ふて來連七月十七日初日で開演することになつた、上演狂言はいづれも映畫にて當り役として絕讃され各地に於て好評を博した名狂言のみを選び愛劇家及び映畫ファンの期待にそふべく目下東京にあつて來滿の準備を進めつゝある（寫眞は河部五郎）

本社懸賞募集の時代劇題名のうちに「雲井龍雄」や「維新鐵假面」「王政復活」なぞの東亞映畫の投書がある▲これは今日から浪速館に再上映されるマキノ映畫「この母を見よ」といふ本紙連載映畫物語と全く同名のため間違へたものらしい▲その他變つたものには「艶色生膽秘譚」や「女妖」が大分あつたが何れも未だ映畫化されてゐない▲しかし「艶色生膽秘譚」は特に好評を博してゐるので本社で目下某方面と計畫準備中であるから必ず讀者の期待に添ふ日があるであらう▲大日活の尚岡完治君が今度こそはやめたとのことである

(可認物便郵種三第)

滿日地方版

撫順

「大山坑下の暴行現場 日本側に取り戻せ」
撫順區地方委員會で決議し 撫順警察署を激勵

既報大山坑下に於ける江崎巡査拉致事件突發に鑑み撫順區地方委員會は二十五日午後零時より緊急委員會を開催、該問題の起つた地點は明かに買收濟の地であり大正十三年末までは全部日本官憲の管下であつたのを一時手薄のため支那官憲の援助を乞ふた以來ずるずるで今日に至つたものであるから支那官憲の巧言に惑はさるゝ事なくその根本的禍根を斷つため同地帶を日本側管轄に直ちに回復すべしとの全員一致の決議をなし、二十六日午前撫順署寺田署長に手交、全撫順一丸となつて聲援する故右實現に向つて努力するやう激勵する處あつた

も大にこれに同情し二十九日午後八時より炭礦ホテルで今一度會見その席でなほ具體的に事情を聽取何らかの回答ある譯であるが、本問題は同次長の膽煎りで頗る有利に解決する如くである

官憲拉致事件に對する六社支局の共同宣言左の如し

共同宣言
◇―在撫順六新聞社支局

昭和五年六月二十三日午後六時撫順署巡査江崎定氏が大山坑下の所謂國際道路に於て公務執行中中國官憲及び暴民等が是を包圍侮辱を加へたる上公器を奪取且つ暴力を以つて公安局に拉致而も五時間に亘つて拘束したる事件は、近來の一大不祥事にして帝國の面目を想ふ時第一線にある吾等國民の默し難き處である、想ふに事件發生の現場は大正十四年末までは我が官憲に依つて警備せられしも其後有耶無耶の内に現狀となれるもので爾來夜間通行の婦女子、自動車營業者等の蒙りし迷惑實に枚擧に遑あらず、遂に端しなくも今回の如き不祥事を惹起せるは吾人の悲憤に堪えざる處である、そもそも旭日帽章を附したる吾警察官の合法的職務執行は國家を代表するものである、然るに不法にも彼等に暴行拉致されたるにしてその禍根を絶ち後顧の憂ひなからしむるにあらざれば帝國の威信を如何にするぞ由來交渉の際の「嚴重交渉」なるオキマリ文句の結果は常に軟弱と妥協そのものでないか、事件勃發後の事勿れ主義は在住邦人の信頼するに足る解決方法を望み難いものである、徒らに事實を蔽ひ言論機關を壓迫せんとし他國官憲に媚るが如きは國家の權力を代表して立つ警察官の執るべき態度でない、吾人は國家の威信と在滿邦人の將來に關するが如き重大事件に直面して敢て輿論に愬へ且つ爲政者の責任ある萬全の措置を望む所以である

決議

一、我が既得權内であるすべてはわが官憲の合法的なる處置を期す

一、徒らに軟弱と妥協のみを能事とするが如きは吾人の斷然排擊する處である

昭和五年六月二十七日
奉日、奉每、奉天、大連、滿日各支局、撫順新報社

不動產組合の 援助を懇請
役員ら築島新次長を訪問

撫順不動產組合役員松井、古賀、宮原、西田、若林の五氏は二十五日午前炭礦事務所に築島新次長を訪ひ經濟的に行き詰まれる撫順の現狀、組合創立以來の經過等を述べ、是非新撫順を蘇生さす意味で御援助願ひ度いと懇願したが次長

福岡齒科醫專 對撫順野球戰

撫順野球部は二十九日午後二時目下來滿中の福岡齒科醫專を永安臺球場に邀へ一戰を試みることに決定した、撫順軍のナインは

內野 邊川原 田崎 田原 原 森 森野 高尾 岡 萩出
一 二 三 四 五 六 七 八 九

因に福岡齒科醫專は九州では相當の强チームであるが勝利はまづ撫軍のものと觀られてゐる

大連滿倶對撫順庭球戰

大連滿倶對撫順の庭球戰は二十九日撫順永安臺コートで行はれるが試合方法は明治神宮ルールに依り七回ゲームであるが、撫順軍は原赤松組、木下石井組、百武炭田組、成井有松組、三宅田所組等の精鋭を以て敵陣にそなへることになつてゐる

富岡信次氏勇退

撫順炭礦部統計係主任として勤續約二十年、生字引とまで云はれてゐた富岡信次氏は突如勇退する事に決定したがその後任は元調査役室の石山淳一氏であると

ポスター展
廿九日に開催

ビューロー主催、社會係後援旅のポスター展覽會は二十九日午前九時より午後五時まで新公會堂で開催、同六時より旅の講演、並びに活動寫眞を同所で開催、入場無料

吉林

吾等の町を語る

景勝の地靜寂の境
而も時代の息吹は脈動する
（下）　吉林總領事　石射猪太郎氏談

前途は如何

斯うした過去の色に塗られて居る吉林にあつても近代的思想だけは猛々乎として輸入されて、青年男女の思想は跳躍的に新らしくなつて來た——とは吉林古老の實際まちりの話であるが、風俗に顯れた點だけで見ても、青年女子の殆どすべてが斷髮のモダンであるのは珍らしくないとして、ラッパヅボンの支那青年も街上に大分散見する、精神的に物質的に大いに動きつゝある支那の大勢につれて、吉林は沈滯して居るかの如くで實は動いて居るのである、從つて、吉林がいつまで其保守色を保つて行けるか疑問であると同時に、滿鐵沿線は既に收約的に開發され盡して、最早いくら血眼になつて見ても新鮮な開發資源が見當らないであらう今日、是から物を言ふのは吉林のやうな處女性を多分に持つて居る富源地であらねばならぬ、この吉林を早く繁榮に導く方法如何といへば、それは先づ第一に吉林中國官民の心がけ次第と云はねばならぬ

五行から觀て

吉林の繁榮策などと云ふと話が固くなるから別な話をしませう、支那の五行說によれば、天地方物何れも水火木金土から組成して居るものであるさうだが、此五行の要素の何れもが吉林において最も顯著に且つ多量に表現されて居ると云ひ得る、即ち水性は松花江によつて、火性は火事によつて、木性は木材によつて、金性は砂金と其他の鑛產によつて、而して土性は山岳美によつて代表されて居る、就中、吉林名物は火事と木材であらう、御承知の通り吉林の舊名は船廠で俗に「火燒船廠」と云はれる位、昔から大火小火が頻々とあつたものであると云ふ、木材の本場吉林の家屋に木材がふんだんに用ゐられて居るのに不思議は無く火を失すれば直ちに火事となつて燃え擴がるといふ譯である、私が來てから此半年ばかりの間に消防出動の警笛を何度聽いた事であらうか、去る三月の活動寫眞館の大慘事の如きは「火燒船廠」の顯著なる一事例といへる、五行の中でも「火燒船廠」は甚だ有難く無い

財源は木材

次に木材であるが、現今の處吉林から木材を差引けば產業は零になりそうである、近年政府筋の林場政策や吉敦運賃の高率、苛重な木稅等の關係で吉林林が吉林林としての潜在力と眞價を市場に發揮し得ず、在吉の我が當業者が殆ど木だけで喰つて行かねばならぬ狀態、それも兎角の故障に出會して思ふ通りに賣れないと云ふ悲境にあるのは困つたものである、安東に鴨綠江節があるのに吉林に松花江節がないと云ふ一事は、吉林に風流人なきがためでなく、吉林木材業連年の不振を物語るものと斷じて好い。

奉天

會議所會頭問題
中立派は吉川氏希望

奉天商工會議所議員の改選は一部に豫期されたほどの波瀾もなく案外平凡に終了したが問題は議員の改選でなく會頭、副會頭の選擧に繫がつてゐる、現在會頭の候補者と目されてゐる人は庵谷忱、石田武亥、藤田九一郎、吉川之助の諸氏であつて一部議員間には慊らぬ向もあるやうだが大體に於て最も興望あり且つ無難なのは庵谷氏の重任であることは爭はれない、併し庵谷氏自身は堅く留任を辭退してゐる、氏の語る所に依れば最初會頭に推された時一期だけ勤めることを條件にしたのであるが一昨年の改選の際は恰も張作霖氏死亡直後の重大時期であり會議所として内部的に問題を起すのは面白くないといふので不本意乍ら再任を承諾したのである、しかし今度は周圍の事情も變り、他に練達の士も尠くないから縱え一部の人から推されても斷じて重任しないといふ意嚮でその決意は動かすべからざるものがある、既に庵谷氏に就任の意無しとすれば石田、藤田、吉川三氏の間から選ばなければならず、現に石田氏を昇ぐ者、藤田氏を推す者兩派に分れ新議員の間には早くも此二潮流が渦卷かうとしてゐる、之に關し公正なる立場に在る中間議員某々氏は語る

石田、藤田兩氏とも勢力略ぼ伯仲し壓倒的多數を得ることは出來ない、勢ひ會頭逐鹿戰は激甚たるを免れない、その結果二氏の中誰が當選しても落選した他の人は面白くなく、引いて今後石田派、藤田派と截然二潮流を期造ることになり會議所全體として圓滑を缺ぐ憂ひがある、此際最も圓滿なる方法は議事中の長老であり且つ資產ある吉川之康氏を會頭にし、藤田氏と入江（英一郎）氏とを副會頭に選擧するのが各方面とも怨みつらみのない解決策であらうと、大勢は或は之に向つてゐるやうである

古仁所氏離奉

待命となつて東京に引揚げる前奉天公所所長古仁所豐氏は二十六日午後三時半發の安奉線急行で家族同伴出發した、林總領事外官民百數十名、支那側は張學良氏代表關倚銘氏以上袁金凱王鏡寰、張煥相、高維嶽及び交通關係の要人多數の見送りがあつた

古仁所氏送別宴

前滿鐵奉天公所長古仁所豐氏は二十五日夜城內滿鐵公所に支那側要人數十名を招待留別宴を張つたが出席者は張學良氏を始め臧式毅、袁金凱、劉尙清、張煥相、王鏡寰その他交通委員會、各鐵路局長等數十名に達し非常な盛會であつた

河野大津兩氏挨拶

今回着任した奉天總領事館警察署警務部河野良一、警部補大津篤補兩氏は新任挨拶の爲め三十六日市內各方面を歷訪した

四人組强盜

二十五日午後九時半ごろ市內紅梅町南端番外地にある滿鐵苦力宿舍附近の支那雜貨商に四人組强盜が客を裝ふて來り一名は煙草を買ひ求める風をして代金を支拂つた途端拳銃を窓口よりつきつけて一發威嚇發射をなし表口を蹴破つて二名は拳銃を以て外で見張りをなし二名は內部に侵入し拳銃で脅迫の上抽斗にあつた金票五圓、奉天洋票四十元、奉票二百餘元を强奪し逃走した奉天署では直ちに非常線を張り犯人の大捜査を行つたが逮捕するに至らなかつた、犯人は同地附近に出沒する苦力上りらしいと

モヒ中毒の女
慈惠病院で施療

邦人の夫を捨て支那人の許に走つた長崎縣生れ井手つる（？）は同棲數年間にして强度のモヒ中毒に罹り苦みぬいて遂に奉天署の厄介となつてゐたがその後同署の同情ある計らひで大連の慈惠病院に施療患者として入院せしめるため目下照會中である而して若し入院が出來れば同病院で治療し長女（？）と三女（？）を連れて引揚げるが入院が出來なければ一先づ兩人の子供をつれ歸國する筈であるなほつるの夫たりし長谷川健三が興京にゐる

町の便り

奉天燭淚堂の小品油繪展覽會は二十七日から三晝夜ユニオン商會の階上に於て公開するが小倉圓平氏の風俗人形も陳列すると

◇

市內浪速通り八番地井上萬寶堂では兩三日中に北平より多數の珍品骨董類が到着するので大入札會を開く由

◇

來月初旬奉天に於て開かれる全滿領事會議に滿鐵側から石川交渉部次長、山西地方部次長、山崎涉外課長、小倉奉天地方事務所長が出席すると

◇

人事

▲貴志中將　廿五日夜赴連
▲鈴木特務機關長　同上
▲水谷關東廳地方課長　廿六日旅順より過奉安東へ
▲伊澤貨物課長　廿五日赴連
▲エムシヤノフ氏一行十一名　廿五日哈爾賓へ
▲モリスモンシヤルビル氏（佛國ストラスブルグ大學敎授）　廿六日大連より來奉
▲大津警部補　廿五日大石橋へ
▲九州齒科醫專野球團一行十七名　廿五日夜長春へ
▲顧膠邦治氏（奉天驛事務主任）　廿六日各方面に勤務新任の挨拶
▲河野良一氏（領事館警察署警部）　同上

奉天青年記念會では廿七日午後七時から春日町千里十里に於て例會を兼ね中川聯合通信子の送別宴を催した

た際知人の間柄である松本芳作は之を聞いて大いに同情し長女の學資の一端ともなればとの志かい金廿圓を送つて來たと

哈爾賓

ボ氏の代理辯護士 訴訟却下の抗辯
支拂延期の手段と見做し 興業側は飽まで强硬

既電—北滿興業會社が不動產擔保として二萬五千圓を貸付けたボロショーフが期限が來ても履行せぬので遂に高等審判廳に債務支拂の訴訟を提起し二、三回に亘り口頭辯論を開廷した處、ボロショフの代理辯護士支那人は、北滿興業は支那會社法により支那政府に登記してをらぬからとの理由で却下されたいと抗辯し

次回の辯論

は今の處未定である、右について北滿興業代表者は語る

國民政府の布告した法令に日本人が準據せねばならぬと云ふことはどうであらうか、反駁の法的材料の蒐集中であるが、若し却下された場合は、日本人の全般的重大問題で、即ち如何なる債權も一切成立られないと共に、支那人全體が外人から債務をしても結局は履行しなくともよいとの結論に到達する譯で、斯る不合理なことが實行されるものでないことは

判り切つて

ゐる筈である、それをボロショフ代理辯護士が主張してゐるのは債務の支拂延期の魂膽であるとより見られない、然し審判廳が本件を却下したら、全滿日本人に惡例を印するものであるから飽くまで正當の手段をもつて吾人の權利を擁護する覺悟である

氣象觀測局 開設要求

東鐵土地局は農作物の試驗に密接の關係を有する氣象觀測局が現在廢止されてゐるが、これは土地局開設復活方を管理局長に申請した右觀測所は支那側のために回收されたものであつたが、東鐵の現狀回復から取殘されたものである

包裝改善協議

ハルビン日本商工會議所では最近大阪の日本包裝協會から輸入商に對し貨物の手カギ荷傷みを免れる方法として、綿絲布其他鐵帶の捆けてある貨物の兩面に鐵耳各一箇を附け手かぎの使用に便利とすればそれだけ損害は甚らないから一般各商店にてもこの新方法を採用して欲しいと照會があり近く滿鐵東支、會議所、棉糸布組合の代表者が會合し協議を遂げることになつた

四平街

華商側の進出
を物語る建築界の趨勢

目下當市に於ける地方側の建築界は不況に祟られながらも概算合計金十一萬二千圓といふ數字を示してゐる、此の內七萬五千五百圓が支那側で殘餘の三萬六千五百圓が即ち日本側である、更に之を細別すると支那側は

中央街天合盛（七千圓）繁華街張宗房（一萬二千圓）日進街呂明玉（一萬四千圓）中央大街黃遇金（一萬四千圓）日進街晋祥達（七千五百圓）繁華街陳玉林（五千圓）北大街李有（五千圓）寶泉街天益恒（三千五百圓）慶安街張志榮（三千五百圓）仁壽街永記花店（四千圓）

の十名にて日本側は

繁華街竹村右治郞（三千圓）仁壽街同（二千圓）中央街同（三千圓）鳳瑞街西尾爲吉（千五百圓）繁華街同（一千五百圓）同鶴見文世（二千圓）同平塲和太郞（二千圓）同岸久藏（三千圓）同竹本二丸（一千五百圓）平安街田中佐重郞（二千圓）繁新街森田澤三（四千五百圓）中央街庄司淸治（八千圓）居塲佐藤德記（二千圓）

の十名にして建築人員は支那人と同數なるも建築金額は約半數に過ぎず而も市內目拔きの中央大街の大建築物は悉く支那人の手に收められ日本人は場末或は裏町の平屋建に限られてゐる狀態であり、同時に日本人はあらゆる商權から勢

貔子窩

守備隊最後の演習
警官在鄕軍人會も參加して

貔子窩守備隊も軍部の都合に依り愈々來る三十日限りで引揚ること になつたので警務課では最後の軍警聯合の大演習を行つた、二十五日午前三時半署員の非常召集を行ひ、本署各派出所員武波署長以下百三十五名、守備隊梅本守備隊長以下二十六名、在鄕軍人山口分會長以下十七名は馬匹二十二頭を率ゐて貔子窩西方王家屯に集合、午前六時より戰鬪開始、貔子窩には三十名の假設敵を設け武波署長統監の下に田上警部中隊の總指揮となり爆彈擲機關銃等の新兵器に依り黑山のやうな觀衆に手に汗を握らせ散開、前進、市街戰より突擊に移つて同八時戰鬪を終り武波署長及び梅本守備隊長の講評があつて解散した

遼陽

輸組旅商團歸る
銀安其他の原因で成績は不良

遼陽輸入組合有志の旅商團一行は途中無事十數日の旅商を終り廿五日午後五時半歸遼し廿六日午後大盛の計算を終り午後五時から公會堂において解散宴を催したが、今回の旅商期は時恰も農繁期であり銀安の絕頂にあり搗て〻加へて城西一帶は昨年の水害で農作不良のため豫期の成績を揚得なかつたが砂糖、醬油、陶器、タオル、石鹼類は可なりの賣揚あつたと、因に旅商參加者の談に依れば今回の旅行で背後地の事情も相當調査が出來たので、秋季農作物收穫後に第二回旅商團を組織し一地方少くも三四日間滯在の豫定で前以て宣傳に努め豐富な商品携帶の上實行したき希望であると

滿洲紡績の 操短
每日數十名の解雇者を出す

遼陽に本店を有する滿洲紡績會社は銀安と綿糸布相場の續落で採算とれず數日前から夜間作業を中止して成行觀望中の處、銀相場は以前として持ち直さず綿糸布も亦暴落を辿るの有樣なので、已むを得ず每日數十名宛の職工を解雇しつゝあるが之等は銀及び綿糸布相場が持直し採算がとれるやうになれば更に採用すると

東北大學生が 排外宣傳
暑中休暇を利用

奉天東北大學々生は近く暑中休暇となるので遼陽縣を中心に省內各縣に一組廿名づゝを以て五班とし國貨提唱、排外思潮の宣傳をなすべく準備中であると

人事

▲多賀前驛長　二十五日發大連へ移任
▲青木書記生　二十五日發本省へ
▲是永書記生　青木書記生後任として二十四日着任
▲浦川新任銀支店長　廿六日着任
▲林營口警察署長　二十六日公主嶺へ
▲袴田大連海務協會主幹　二十五日來營卽日離營
▲衛藤奉天圖書館長　二十五日來營二十六日歸奉

降雹被害
頗る甚大

曩日の降雹は楊木林に於ける淸水濱村の二大農園を始め附近一帶に亘り慘害殊に甚だしく高粱大豆の萌芽は全滅の狀態にて本秋の收穫は絕無ならんと豫想せらる

獨陪級の大工左官の職業まで支那人に奪はれて不景氣を喞ちつゝある現狀である

青聯支部總會
支部長は松田氏

既報の如く青年聯盟四平街支部臨時總會は二十八日午後八時三十分より滿鐵倶樂部に開催、新支部長に滿場一致を以て松田琢海氏を推戴、議員に松田琢海、高附榮治郞、大村久男、富田開助の四氏を擧ぐることに決定、閉會後役員會を開き社會淨化運動を始め政治的方面にも活躍することに決し同十一時散會した

關帝廟建立計畫

市內平康里支那料亭二三の有志發起にて現守備隊南端に經費七千圓を投じ關帝外二三の神體を合祀する廟堂を建立すると

婦人會へ寄贈

安野口の兩夫人は這回の轉任に臨み四平街婦人會へ各々金一封を寄贈した 機關區子

吉林

濱田所長招宴
栗野氏けふ出發

栗野前吉林公所長及び濱田新任公所長連名で二十五日午後六時半より公所樓上に在住邦人六十餘名を招待、引續き二十六日の同時刻より省城支那側官民多數を招待して披露宴を張つた、因に栗野氏は後任公所長への事務引繼を了した上二十八日十二時十五分發吉長列車にて家族同伴大連に赴任すると

三氏歡送別會

今回滿鐵本社へ榮轉の栗野公所長寺坂吉長車務段長及濱田新任公所長に對する吉林在住官民有志の歡送迎會は二十四日午後六時半より名古屋館に開催、參會者約六十名で非常な盛宴であつた

尺八演奏會
けふ籠谷氏送別

當地竹鷺社では社員籠谷氏が今回長春地方事務所に轉勤することになつたので二十八日午後七時より滿鐵倶樂部において送別演奏會を開催、當夜の演奏曲目左の如し

一、六段二、黑髮（山崎氏）三、千鳥四、大內山五、茶湯音頭六、末の契七、末曲雲井獅子八、新日本音樂小鳥の歌九、本曲虛空鈴慕

處女會總會
會長は杵淵校長

遼陽處女會は廿五日午後三時半から滿鐵社員倶樂部において總會を開催、五年度行事其の他につき協議した、因に同會々長龍川嘉一郞氏撫順に轉任につき後任に杵淵小學校長を推薦したと

營口

三氏送迎會

前鮮銀支店長大串盛多氏、新任同支店長浦川秀信氏、及び新任驛長九里正藏氏の歡送迎會を二十八日夜武藏野に開會多數の來會者あり盛會

人事

▲松木鞍山警察署長　廿五日朝來營同日午後急行で歸鞍
▲八ヶ代司法副領事　は裁判事件の爲め廿六日來遼

定海號出發

當地に碇泊中の東北艦隊所屬砲艦定海號は廿五日秦皇島に向け拔錨した

土地建物會社總會

營口土地建物會社では二十五日第十七期定時總會を開き財產目錄、貸借對照表、當期收支報告、營業報告、監査役任期滿了のため改選、田邊、加來、小川の三氏何れも重任した

開原

俄然赤痢激增
今月に入り幼兒六名

本年四月以來一名しかなかつたアメーバ患者が本月に入り去る十二日日本人一名、二十三日日本人一名、朝鮮人一名、二十六日日本人二名、朝鮮人一名の罹病者發生し直ちに傳染病棟に收容隔離したがいづれも四五歲の幼兒であると、食物は勿論日中の暑熱と夜分の冷氣とに兒を持つ親達は充分注意すべきである

で消防隊にては七月上旬頃昨年の罹病者並に接客業者飲食物取扱業者約二千名に對し檢便を施行しチブス、パラチブス及び赤痢菌の保有の有無を檢査し此種傳染病の撲滅に努むべく目下準備中であると

圓形廣場の 夜店
二十五日から

當地圓形廣場の夜店は二十五日より二十數軒一齊に開業したので夕凉みかたがた日華人の人出多く開原大街の夜店と相俟つて夜の開原の好散策場として異彩を添へてゐる

變電所地鎭祭

開原電氣會社にては撫順より送電の變電所を發電所南方に新築する事となつて居たが二十五日午前十一時變電所の地鎭祭を執行した

保菌者檢査
消化器傳染病豫防

消化器傳染病の流行季に入つたの

井上驛長出發

安東驛長に榮轉の井上芳雄氏は二十七日十一時五十五分發列車にて出發赴任した

江草憲兵分隊長

鐵嶺憲兵分隊長江草大尉は今般山形憲兵分隊に榮轉し轉任挨拶のため二十五日來開各方面を歷訪

三谷憲兵分隊長

奉天憲兵分隊長三谷少佐は二十五日來開各方面を視察の上一泊二十六日歸奉した

本溪湖

植田警察署長
新任披露宴

植田警察署長は二十四日午後六時より料亭寶山に官民有志多數を招待し新任披露宴を張つた、植田署長の挨拶に對し栗谷所長は來賓一同に代はりて答辭を述べ非常なる盛會であつた

安東

滿鐵角力大會
土曜と日曜の兩日
出場選手實に三百名

第八回滿鮮角力大會並びに第四回大阪朝日新聞寄贈優勝旗爭奪戰は來る二十八、二十九の兩日中央公園土俵において開催する筈であるが、出場選手は撫順十五名、奉天十三名、遼陽五名、鞍山五名、四平街三名、乃至四名を初め旅順、瓦房店、連山關、京城、平壤其他沿線各地及び安義兩地の猛者を合し無慮三百名に達する模樣で、安東の各團體は連夜火の出る如き練習を續けてゐる

守備大隊 創立記念
あす祝賀會

連山關獨立守備第四大隊創立記念祝賀會は來る二十九日同隊內で擧行の筈であるが安東第六大隊、同四中隊並びに第四大隊、第四中隊も參列する事になつてゐると

陸境關稅 特例廢止
廿五日附で正式布告

陸接國境關稅三分一減の特例は愈々九月十六日以降廢止の旨二十五日總稅務司より安東海關長宛命令が到着した、依つて安東海關長は二十五日附第四四〇號を以て左記布告を發した

總稅務司の命令に依り陸接國境に於ける輸入並に輸出に對する三分一減の特例は來る九月十六日以降之を廢止す

瀨之口氏 第一信

安東代表の上京委員として驛鐵所新義州設置運動のため上京せる瀨之口副會頭より左の如き第一信が二十四日午後六時商議宛到着した

今日着渡邊會頭と面會打合せをした加藤氏の來着を待つて活動に取かゝる手筈である、委員諸君其他の諸君に宜しく

尙新義州側上京委員加藤氏より某所への來電に依れば東上の途下關より伍堂中將と同車東上し種々事情を聽取したと

驛員更迭の披露宴

安東驛長並に貨物主任更任の披露宴は二十四日午後六時半より料亭「出良之助」に開催、前驛長神田氏、新驛長井上氏並びに新貨物主任野中氏の挨拶、森岡領事の謝辭あり午後九時半盛會裡に撤宴した

密輸常習犯か

新義州本町一番地無職梶村一（？）は二十三日新義州安東間の汽動車內において命時計、ルビー等の隱匿を發見され稅關監視課で取調中であるが密輸の常習犯ならしく之に關して府內居住某氏にも疑惑の目が注がれてゐるらしいと

軍馬の檢査

第二十師團獸醫部長一等獸醫正三谷五郞氏一行は馬匹檢査のため二十五日午前來新し岩田旅館に投宿、二十六日

賑ふ太子河下り

滿洲俠游地の隨一として聞ある太子河の船下りは溪城驛前の諸設備が改善した上日本形船の新造に加ふるに滿鐵は日曜日每に奉天撫順間に遊覽列車を運行をして居るため日曜日は非常な賑はひを呈してゐる

鐵嶺

赤痢發生
二日間に幼兒三名

愈々赤痢流行の季節となり二十五日から二日間に附屬地だけで三名の患者が續出した何れも小兒の罹病で子を持つ親達は注意が肝要

守備隊並びに憲兵隊の軍馬檢査を行つた

不動尊入佛式 と聖德太子祭
けふ高野山で

各方面の援助を得て建立を急いでゐた高野山境內の不動明王は今二十八日午後二時より盛大なる入佛式を行ひ兼ねて聖德太子祭も執行し參詣者には福引を進呈する

けふ送別碁會
鐵嶺クラブで

今回退職して近く內地に引揚ぐる機關區の山崎吉之助及び地方事務所の齋藤元昇氏は共に鐵嶺の囲碁界世話役として多年力を盡した人であるため同好者相寄り送別碁會を今二十八日午後五時より滿鐵クラブにおいて開催、會費は七十錢多數の出席を望むと

寶生謠曲會
あす初敎授

嚴に復活の盛隆を擧げた鐵嶺寶生流の謠會支部は近藤領事を會長に桐敏博氏を聘し第一回の敎授を受けると、甲組は「花がたみ」乙組は「田村」丙組は「竹生島」で外に仕舞の稽古もある由會員並びに入會希望者の出席自由

鯨岡氏武道指南

新任滿鐵柔道敎師鯨岡喬氏を迎へる鐵嶺武道部では今二十八日午後五時よりクラブ道場において武稽古を催し同氏の指南を受ける由部員多數參加されたしと

鞍山

飲食物檢査

鞍山衛生委員幹部林所長、松本署長間野院長等は二十六日午後一時より市內各飲食店料理店、菓子店等を臨時檢査を行つたが今後再三實施せられるにつき關係營業者は平素充分の注意を拂はれたしと

實靑役員會

鞍山實業靑年團では二十六日午後八時より實業會堂において役員會を開き來月の行事につき協議した

山口警部補挨拶

鞍山警察署に二十五日着任した警部補山口定次氏は北川部長の案內にて二十六日市中各有志を訪問、挨拶を述べた

衛生講習會に

滿鐵衛生講習會は二十七、二十八の兩日鐵嶺岳城に於て開催、鞍山衛生係では淺野忠彥氏が出席すると

財界安定には金本位制が必要

再禁止平價切下げは　＝以ての外の僻論＝

糟糠の妻

此頃あちらこちらで變な說が行はれてゐる、それは金の輸出をもう一度禁止せよとか平價を切り下げよとかいふ議論である、金本位は恰も一家の主婦の如きものである、戰爭中は各國共に女房を追出した、が戰爭が濟むと又女房が戀しくなつて來た、尤も古女房よりは愉快さうなモダン・ガールがブラ〳〵と曲線美を見せるので多少心の動いたものもある、けれども先づ間違ひのないのは古女房である

アメリカでさへ新しい貨幣制度には目もくれず昔氣質の金本位制度を元々通りに復活せしめた、イギリスは多少女房の取扱ひ方を變更したが兎に角糟糠の妻を再び家に迎へ入れた

若い後妻

ドイツでは戰前五十錢の値打のあつたマークが大暴落を重ねとう〳〵五十錢の一兆分の一——早く言へば殆ど無價値になつてしまつた、更に判りやすく言へば、糟糠の妻は重き病にかゝり終に死んだのである、そこでドイツは新妻を迎へた、しかしその名前は呼びなれた前の女房そのまゝマークと呼びその價値も矢張り五十錢としたのである、ウッカリ者は前の妻君だと思つてゐるが實は別人である

フランスはどうか戰前の一フランは四十錢であつた、今の一フランは八錢である、フランスも別な若い女を引入れたのである

日本も眞似

外人はわが國民を評して「模倣の國民」といふ、日本は戰時中外國の眞似をして女房に暫時の暇をやつた、其後、ウカ〳〵と除り永く別れてゐたので呼びもどすのに骨が折れた、けれども兎に角糟糠夫人が歸つて來た、ところが此の頃の不景氣にどう氣を腐らしたものか此の女と一緒にゐては金がかかり過ぎて困る——もつと經濟的な女房はないものかと考へ込んでゐる、フランスはよい女房を貰つたなど〻羨んだりした

財産と女房

一度歸つて來た女房に難くせをつけて彼の女を再び追出した國が世界に三つある、アルゼンチンとカナダとオーストラリアである、いづれも小麥の國である、これ等の三國をカッセル教授が何と評してゐるか、カッセル教授はスウエーデンの經濟學者で通貨問題の世界的權威である、教授の意見を手つ取り早く言へば斯うである

金貨が流出し、金準備が減るといつて、金本位を停止するのは本末顚倒の甚だしきものである金準備は金本位を維持するためのものである、御本尊の金本位をやめてしまへば豐富な金準備があつても通貨の安定は期待し得ない

つまり財產が大切か、女房が大切か——といふ事になる、財產は景氣の如何によつて增減する、その度毎に女房を出したり、入れたりしては家內に風波が絶えない大切なのは家庭の平和である、金本位がグラ〳〵しては財界の安定は得られない、多少不滿足のところがあつても、女房は濫りに變更すべからずである、一つや二つ年の若い女に變へて見たところで、よいやうな氣のするのはほんの暫くの間であらう。

根本は亭主

甲斐性のない亭主は何事も女房のせいにしたがる、貨幣制度も無論大切ではあるが、働きのない男が妻君を何べん取替えても大して金持にはならぬ、改める必要のあるのは亭主自らの行ひであらう。

哈市のプロフヰル（二）

スピード時代　自動車は亂れ飛ぶ　凄い販賣戰と增加率

月が松花江上に落ちるとメイン・ストリートのキタイスカヤ、新城大街から新市街のプロスペクト、秋林商會の前、傅家甸の正陽大街はイルミネーションの裝飾でハルビンの夜を浮城のやうに彩色するプンーと流れるガソリンの臭ひスピード時代の一毛タクシーと乘合との連絡に、眼まぐるしい跳躍の町と變りタイヤの波に人は泳ぐ

◇

何と言つたつて五〇年型はフォードの合理化である、二千臺に近い自動車が燕のやうに十字を切るのもロシヤ寺院の尖塔ばかりではない、フォード代理店レーウイン支配人はオフィスの一室で語る

「北滿の交通はアメリカ式に——とでも言ひたい超スピード革命が近づいてゐるのですよ、ロシヤの幌馬車は雪國の代表的藝術品でしようが、世界を風靡する自動車のスピードは何と言ふても近代都市のジヤズです、零下で油が凍るなんて昔の夢ですよ、ハルビンにはインターナショナル（萬國自動車）、米華公司はゼネラルモーターを、カパルキンはカゼラーク、ビューイツキ、ジルシー型を、クレマンタスキーはオークランド、ウールスナイトを、ニコラエフ商會はネーシを、私の方はフォード、クンスト・アルベスはドイツ品をと云つた狀態で米、英、佛、獨の自動車競爭ですよ、だが昨年までは或る小さい商會が古い自動車を修繕し市價を崩して競爭したのですが、現在は絶滅しました」

◇

萬國自動車會社の進出はかなり猛烈である、各會社の自動車はいづれも會社が直接販路に首を突込んでゐるのではなく、矢張りフォード式に上海に支店があつて全支那各地を區劃分けにして各代理店がそのトップに立つてゐる、販賣政策のコンクレントはスピードの產物だけに寸刻も油斷ができない、哈市のフォードは長春から東ボクラ、西滿洲里の東支沿線一帶で昨年黒龍江省——チチハルだけで約百五十臺の契約をした、會社との契約は現金で、販賣は競爭が多いために月掛け式である、市內は八ケ月から十ケ月で決濟できるが、沿線は矢張り各社とも一ケ年以上の月賦販賣です

◇

一臺契約すれば定價より五割方の利益はあるらしい、然し金利と延滯手數、經費其他を精算すると三割が純收益で附屬機具の消化が其の補助費を出してゐることになる、市價の放送は矢張り上海が中心で、フォード型が其のバロメーターとなり、他の型が追隨してゐるとレーウイン氏の鼻は高い

ニコライ運轉手一毛タクシー君は「二千臺に近いタクシー中僕のはオーストリヤ製のスチール型だこれはハルビンに一臺よりない健牢其のものゝ代表品だよ」と

一毛タクシーはいづれも運轉手臺を加へて乘客は四名より乘れない小型であるが、價格は二千乃至三千米弗は上等の方である、フォードの五千米弗は値段の點では一寸競爭が難かしいが實力はあるとショプアーは賞讚してゐる

◇

一時間大洋票の二元（圓金の一圓）で市內を端から端まで廻轉するタクシーに比べて、日本側は料金において倍額の貴族タクシースピード時代から遲れてゐる、北滿に一萬臺のタクシーが泳ぐのも餘り遠いことではないと各代理店は馬力をかけてゐる、それもその筈一ケ月平均百五十、乃至二百臺は賣れて行くのだから

紅い夕陽

【安東】江界郡西面斗興洞に去る十五日夕刻一頭の猛虎が現はれ同地申石曾が放牧してゐた牛一頭を咬み殺し次いで李枝浩方の牛小屋を襲つて同じく牡牛一頭をさらつて山中に逃げ込んだが、附近に牛の後足二本のみを殘してゐた、洞民は警察官と協力し虎狩りの準備中であると＝

▲【ハルビン】支那學生も國內の產業不況と銀暴落の打擊を受けて本年北平其他各大學專門學校を卒業するものは約三分の二までは就職口が見當らぬので困つてゐるが、東鐵には早くも北平國立大學露語科の卒業生が就職の申込みをして來てゐる

新刊紹介

▲**世界美術全集**（廿八卷）　十九世紀歐洲の美術界に起つた革命浪漫派、自然派の繪畫クルーベー、ドオミエ其他及び彫刻建築の圖版八十餘枚を收め森口仲田、大隅、岸田の諸氏がそれ〴〵其の時代と美術發生を說き次に德川末期の美術は華山、椿山、草坪、靄厓其他十九家の繪畫及び工藝美術約五十點を集め、相見香雨氏が繪畫に就いて時代說明をしてゐる例によつて印刷精巧（東京麴町下六番町一〇平凡社）

現代大衆文學全集（第卅七卷）（吉川英治著）「神變麝香猫」は常に德川に怨を持つ者を護る麝香で作られた猫と其猫を繞る人々を中心にした寛永時代から維新當時までの物語りである、殊にその中でも中心をなすものは、お林と呼ばれる男裝の美人女劍士の活躍と當然起る戀の爭の場面である、兎に角吉川の長篇代表作に數えられるもの、その他短篇物の「一領具足組」「鐵砲巴」「劍俠百花鳥」「邯鄲片手双紙」「蜘蛛賓紅太郎」「增長天王」六篇を收錄してゐる（豫約本東京麴町下六番町平凡社發行）

新刊批評

▲**富源の南洋**（竹井十郎著）　「支那を知つて支那人を知らなかつたことが失敗の根本原因であつた、ヂヤワを知らんとするには先づジヤワの歷史を知らねばならぬ、ヂヤワで事を爲さんには先づヂヤワ人を知らねばならぬ、でないと支那に於けると同じやうな醜態をやがて復繰返さねばならぬ」と著者は序文で言つてゐるが、以上の言葉は吾々滿洲に働く者には痛切に同感出來る言葉である、三千有餘年の歷史を有し、一億圓に近い我が輸出品を消化してゐるジヤワを中心としての世界一の砂糖の產地、南洋は確に吾々が知らねばならぬ處である、第一に、ジヤワの國と人を論じてその地勢と土人の生活、又は宗教、演劇、言語、遺跡等を明らかにし、第二に「白人大どろぼうの卷」の題下でポルトガル人、和蘭人の進出、歐洲人の渡來、和蘭聯合東印度會社の設立、その終焉等を說明し、第三に「現代の國土と民俗」との題下で、衛生、風俗市街、人口、印度歐洲人、華僑の現狀を敍し、第四は「統治組織と制度」第五は「土民の經濟生活」第六は「土民の社會生活」の題でその政體、法律、勞働賃銀、教育等を說き、その他全部を十五章に分つてその經濟的狀態、日爪貿易（輸出入）交通狀態等南洋百般の實際を紹介して最後に、邦人の發展について其の現狀を知らせてゐる、總てが著者の體驗であり充分一讀に値するの眞劍な好著である（四六版七百八十七頁定價二圓八十錢東京日本橋本石町三博文館發行）

▲**經濟資料**（第三號）「支那貿易の趨勢」（下編二）である、一八四二年の英支南京條約を一新紀元として門戶開放主義をとつた支那貿易のそれ以後の發展は實に素晴らしい勢ひである、本篇はその主要輸出品に就いて觀察したもので、一八七五年の輸出總額約六千九百萬海關兩に對し、一九二八年の總額約十億萬海關兩、その間五十三年間に十四倍餘の增加率を示した支那輸出貿易の狀況を、商品を主として統計的に極めてはつきりと現してゐる、一章總說、二章各說の二つに分ち、各說では支那本來の重要輸出品生糸、絹製品茶をはじめ最近素晴らしい膨脹を示してゐる、大豆、豆餠、蛋及び蛋產品、綿花等——一年一千萬兩以上の支那輸出品十八貨品について夫々統計的な紹介を試みてゐる（定價一圓東京丸の內二の二東亞經濟調査局發行）

▲**經濟資料**（六號）「失業問題研究」である、不景氣の風は今や文句なしに全世界を風靡しその必然的な結果として失業者群は次第々々にその數を增し、失業者問題の研究は世界各國が最も眞劍に考えねばならぬ問題となつた、本著は此の國際的失業時代に際して、國際勞働局の調査による各國の採つてゐる失業方策または各國の失業情勢を紹介し、他にアメリカ經濟學協會發表の「公企業と失業」、ヘンリー・クレー氏の「私企業と失業」、ジョーン・ロバーツ氏の「移民と失業」ローナルド・デヴィソン氏の「不況地域よりの移住」の諸論文を譯出し、太邦失業問題と政府の對策とを紹介してゐる（定價八十錢東京丸ビル東亞經濟調査局發行）

家庭

體質から見た男女の差異

女は體質が弱いが死亡率は男が多い

―男と女との― 身體を比較してみますと、男は女よりもがつしりとした骨格と筋肉とを持ち、腕力に於ては女の約二倍の力を持つてゐます。その他運動器管、肺臓心臓、脚などは特に發達してゐる事は、要するに男子は自己生存の爲に働く激しい運動や爭闘にも適するやうに、動的に身體が出來てゐるからです。然るに女子の體格を見ますと、總じてしなやかで子供のやうに滑らかですが、

最も發達し てゐるのが胴體で、脚は短く、殊に女子には出産があつて懐姙すれば十ヶ月の久しい間子供を胎内に宿して自分の血肉を削つて育て上げなければならぬと云ふ天職を與へられてゐるだけに、見た目にも飽くまで靜的で平和な姿を象徴してゐます、殊に面白い事には運動器管では男に劣つてゐても、生命を保つ上に重要な内臓器管腎臓など其他各種の内分泌腺は一般に男よりよく發達してゐます、尙著るしい特徴は

女子の體格 が子供に似て居て何時も若々しく、これ等は何れも子供を完全に發育させて行く爲に惠まれた自然の特性と見なければなりません、又種族存續任務に當る特徴として女には四週毎に卵巣から肉眼に見えない成熟した卵が出て來ることによつて月經が起ります、女の體内で行はれる總ての働きは此の影響を受けて月經の起る前の十日間は各種の生理作用が高ぶり、月經が始まると急にそれが平日以下に下り止んでから二、三日後から

次第に恢復 して來るものです、此の爲に婦人の肉體の生理作用は四週間毎に波のやうな亢進減退の運動が繰返してゐるのであります、女子の肉體はさうした動搖の爲に不安定である事と、子供に似て神經が敏感である事の爲に男子よりも氣候や土地の變化、心身の打撃などの影響が激しくその上月經の爲に男よりも多血質に出來てゐて、運動不足などがあると兎角鬱血して頭痛や痔疾、内分泌腺の病氣、とりわけ婦人病に罹り易く一體に男より罹病率が非常に多いのです、然し死亡率の點に於ては却つて女が少いことを統計が示してゐます

三〇年の海◇水◇着

いづれも昨年に比べて一、二割方安い

▼▼……そろそろ水のシーズンも近づき運動具店雜貨店、のショーウインドーには色とりどりの水泳着浮袋等で道行く人々の心をそゝつて居るが今年の流行と値段は……？

▼▼……昨年に比べて和製は一割から二割かた値段が下つて居るが、色はオレンヂ色が最も好まれて居るが、お役所のきつい御達しで餘り挑發的な作らない樣にといふところから男女とも黑色が多い然し黑色の水泳着は餘りパッとしない、やはり色ものゝ方が何となく水泳着らしい

▼▼……水着浮袋その他附屬品の値段は先づ水着が男子用四十錢から一圓二三十錢まで（和製）女子用五十錢から一圓三四十錢、毛製一圓五十錢から七八圓まで、舶來ものでは五六圓から十四五圓まで（プラヌドレー、エイカー、スパルデイングの三會社のものが多い）

▼▼……浮袋は無色のもの八十五錢から一圓二三十錢までしまもの九十錢から一圓四五十錢まで在來のものゝ外にグローブ形或はスワン形等のものもある、海水靴はヘチマ底靴が九十錢から一圓二十錢までゴム底靴は七八十錢から一圓二十錢程度である

▼▼……ゴムバンドは四五十錢から六十錢までゴム引パック、三十錢から一圓五十錢までふんどしは十錢から十五錢、水中メガネが十五錢から二十錢まで、耳栓が八錢、ケープが和製で三、四圓、舶來が六圓位である

奇術の種を賣る男

これも新商賣の一つ？

ジョウジ、高橋といふ奇術師のをぢさんが二十七日から三越の三階で小手先あざやかな奇々妙々の手品をやつてお客さん達の目をまんまるくさせてゐる

「こゝにカードがございます、此の中から一枚だけ拔き取つてそのカードを覺えてから又もとのところに入れて下さい……此のカードを此の通り切ります、これを扇子の上にならべますから先づ御覽下さい、上の段を取りませうか、下の段を取りませうか……では上を取りませう、次にどれを取りませう」口上面白くお客さんの指すカードを一枚づゝ取つて行つて最後に一枚のカードが殘る、このカードをめくつて見ると、それが前に拔き取つたカードなのだから、お客さんは目を丸くする筈だ、見てゐると實に奇々妙々だが種をきけば、なあんだ馬鹿々々しいと言つたやうなもの……

奇術、次は趣しまして「ジョージの珠」これも天勝などの奇術でよくやる奴だ、取り出した一つの赤い珠が三つになつたり四つになつたりして指の間にづらりと並んだと思ふと忽ち姿を消して見えなくなる……これも見てゐるとまことに不可思議だがちやあんと珠に仕掛けがある、その外出たり消えたりする煙草小さくなるカード、ラストワン指ぬきなどいづれも天勝などの奇術でおなじみのものばかり、三階の隅つこの方で頻りにお客をひきつけてゐる（寫眞上はジョージの珠下はラストワン）

種が一寸分らないところに津々として盡きぬ面白味がある、これはラストワンといふカードの

夏向きに消化のよい玉葱の牛乳煮

▼……材料　牛乳一合、玉葱大二個、砂糖、鹽、玉子

▼……調理　牛乳一合の中へ玉葱の大きいのなら二個、小さいのなら四個位よく洗つて表皮を取り、丸のまゝ入れて弱い火で一時間程煮るとふつくりと柔かくなります、これに砂糖と鹽とで適當に味をつけ、別の器に玉子一つを入れてよくかきまぜながら前の煮たものに入れて煮します、口に入れると溶ける位やはらかで美味です、胃腸の弱い人などにも最もよい食物でせう。

獨逸語講座

六月二十八日夜放送

講師　大連語學校講師　荻榮

……第一回……

a A
e E
i I
o O
u U
（各々其ノ發音ニ長短アリ）

l L　r R　m M　n N　g G

in nun um an nur man Norm

Lamm lange Ruine real Name

Emil mir legen Rum

花壇の手入れ 除草や灌水

これから怠り勝ちになる

花壇も初めのうちこそ熱心に手入れをしますが、日が經つにつれて怠りがちになるので夏の頃になると苦心して作つた花壇も見る影もない姿になつてしまふことが多いのです雨季から夏へかけての手入を記しませう

『除草』雨季から夏にかけては雜草が猛烈な勢ひで繁殖して來ますから、あまりはびこらない内に拔き去らなければなりません

『害虫』家庭の小さな花壇であつたら毎日注意して見廻つて虫がついてゐたら直ぐに取去つてその繁殖を防ぐこと、さきに記したやうに害蟲はいろいろく種類があり根元にひそんで害を與へるものがありますから原因不明で植物が倒れたり、しほれたりするものがあつたらその株を拔取り根元の土を掘上げて他へ運び捨、新しい土を入換るのが一番安全です、或は害蟲を捕殺し一すくひの硫黄華を根元の土に混合して消毒して置いてもよいのです。なほ病氣にかゝつた時もその病株を拔いて燒却してしまはなければいけません

『灌水』水は朝から夕に規則的に必ず一回與へることです。けれども汲たてのつめたい水は草花の根を害しますから汲置きのぬるいのを與へる、日向水ならなほ結構です、やつたりやらなかつたりするとかへつて草花を枯死させる原因となります

『其他』ダリヤ、カンナ、グラヂオラスなどはあまり繁茂し過ぎたら枝拔きをしてやり、又へ柱を立てゝまがらないやうにしてやります、この頃になるとヒヤシンス、西洋水仙などの球根類の葉は大抵枯てしまふから天氣のいゝ日にほり上げて土のついてゐるまゝ陰干にして充分にかはかし秋の植込時期まで貯藏します、少しばかりなら袋に入れて天井につるしておいてもよろしいでせう、また朝顔、わすれな草、金せん花、パンジーなどのやうな秋まきのものは大抵花が終りますから種子をとつて秋まで貯へます、肥料は月に一度位與へれば十分でせう。

探偵漫画 謎の夫人

じらふ作畫

謎の夫人はいつまでも謎としてトン吉の頭に殘つて幾月かゞ過つた。

×

數ヶ月の後、友人のところでお産のおめでたがあつたのでトン吉がお祝ひに行くと、見覺えのある婦人が湯を沸かしてゐた。その婦人は家政婦で「謎の夫人」であつた。

夫人と思つたのは家政婦で、外出と見たのは通勤してゐたのであつた。そして、此の前謎の夫人の姿をかくした某家からもれた唸り聲は……出産……それで問題はすべて解決した。

……完結……

探偵小説 女妖 (127)

江戸川亂歩作
横溝正史
伊藤幾久造畫

奔馬(四)

馬と云ふ動物は軀の大きな割に似げなく臆病なものである。殊に耳の中へ鉛を抛りこまれたのだから耐らない。

「アレ!」

と浪子が驚をあげた時分には、馬は夢中になつて狂奔してゐた。

「あれよ。あれよ」と群集がさつと左右に別れて逃げ惑ふ中を、鐵蹄を鳴らし眼を怒らして走つて行く。その姿は宛ら惡鬼を乘せてゐるかの感があつた。

「おい、ありや綾小路浪子の馬車ぢやねえか」

「さうだ、見ろ!浪子が眞蒼な顔して乘つてゐるぜ。どうしたといふんだらう」

「あの調子ぢや、馬の奴、首根ッコが折れるまで、止まりやしねえよ」

「可哀想に、さうなりや浪子もお陀佛だぜ」

「誰も助けてやる奴はねエのかなア。何とかしてやりてえが……」

然し、人々はたゞ口々にそんな事を呟き乍ら、狂奔し去る馬車の姿を見送つてゐるのみで、誰一人自ら進んでその馬を取鎭めやうとする者はゐない。そんな事をすれば、あたら尊い自分の生命を、奔馬のひづめにかけるに過ぎない事を、皆よく知つてゐるからだ。

その中に、なかで氣の利いたのが、ふと

「おゝ、それより、早くこの事を浪子の家へ知らせてやつた方がよささうだぜ。どうせ唯では濟まねえんだからな」

と云ふ者があつた。

「おゝ、さうだ。それが一番肝腎だ」

かうして、彌次馬どもの中の心利いたのが二三人綾小路街の浪子の家へ馳出した。

彼等が、綾小路邸へ着いた時である。

恰もよし、外出から歸つて來たらしい馬車の、中から一人の年若い女が出て來た。

「もし、一寸お訊ねします。あなたはもしや綾小路さんのお方ではありませんか」

「え?」

女は踏臺へかけた足をそのまゝ上からその男の顔をまじ〳〵と見下した。

「えゝ、さうです。何か御用でございますか?」

女の瞳は水のやうに澄みきつてゐるが、その眼の中には、訝かしさうな色が見てとられる。

「大變なんです、實は浪子さんが……」

「え?浪子さまが……」

女は思はずせきこんだ。

「浪子さんがどうかなすつたのでございますか」

「ハイ、あの浪子さんが馬車に……」

「何ですつて?浪子さんが馬車にお轢かれなすつたと仰有るんでございますか?」

「いや、さうぢやねえんで、浪子さんの馬車が急に暴れ出して……」

「はつきり言つて下さい。浪子さんがどうなすつたと言ふのです。浪子さんの馬車がどうしたといふのです」

女はさも心ぜきのやうに相手を促す。

「いや、その馬車が暴れ出して……今頃はさぞ大怪我をしてゐるかそれとも……」

「お前さん、後生ですからこの馬車に乘つて下さいな。ド、何處です?それは……」

さう叫んだ由良子の眼には早や、たゞならぬ涙が一杯に浮んでゐた。

不具者教育の實際を台覽
畏くも皇后陛下には
東京聾啞盲兩校行啓

【東京特電二十六日發】皇后陛下には來る七月二日東京聾啞學校及び東京盲學校の兩校へ成らせられ不具者教育の實際について親く御覽遊ばされる御豫定であるが、兩校では校長以下職員生徒はこの有難きお思召に感泣しつゝ當日を待ち上げてゐる、小石川白山の東京聾啞學校は明治十三年開校以來今日まで八百餘名の卒業者を出しその間明治二十四年十一月七日、同四十一年七月八日の兩回に亘つて昭憲皇太后陛下の行啓を仰ぎ續いて大正六年十月十九日には皇太后陛下の行啓を忝うし今回は四度目の光榮に浴する譯で、現在二百三十餘名の可憐な聾啞兒が在學してゐる、當日は平常の授業の狀態を有りのまゝにお目にかける豫定であるが陛下には先づ幼稚園兒の讀心授業に成らせられ四歲から六歲までのいたいけな兒童が教師の唇の動きを見て發聲の基本練習を行ふ有樣を御覽ぜられ續いて初等科一年生が講話式教授を受けるところや同二年生が色々な品物を前に置いてその名前を稱へながら値段を數へたりする買物遊びを御覽になり次いで各學年生徒の內から聽覺の殘つてゐる者十名が擴聲機を耳に當てがつてハシ（橋）ハシ（箸）などの言葉のアクセントの區別を習ふところを御覽あり、技藝部に於て工藝科男女生徒の本箱、机、籐細工、裁縫、手藝の實習を御覽になり最後に講堂に於て初等科三年から六年までの生徒七十名が行ふ對話や唱歌、遊戲を御覽遊ばされることになつてゐる、一方雜司ヶ谷の東京盲學校ではマッサージの實習を最初に手工、體操、國語、理科等の授業を御覽遊ばされた後講堂で職員生徒の演ずる箏曲（五月晴れ）日本管絃樂（秦淮の夜）その他數曲を御聽き遊ばされる御豫定である

若槻、財部兩全權の國民歡迎大會開催
特に若槻全權は國民に對し
軍縮經過報告

【東京二十六日發電】若槻、財部兩全權を國民の名において歡迎すべく政界財界學界等の有力者等發起の下に來る七月一日午前十時から日本青年館に若槻、財部兩全權の國民歡迎大會を開くこととなつた、當日三宅雄二郎博士の開會の辭に次で兩全權の答辭あり終つて宴に移るが特に若槻全權は國民に對する報告とし軍縮會議の經過を詳細に報告する意嚮であると

澄宮さま軍籍へ
騎兵士官に

【東京廿六日發電】澄宮殿下の御將來につきては一木宮相より天皇、皇后、皇太后三陛下の御內意を拜し御裁可を仰いだ結果この程陸軍に軍籍を置かれ昭和八年學習院中等科御卒業後直ちに陸軍士官學校豫科に御入學騎兵士官として立たせられることに決定した

しむるが、三十分をきに出るものであると

產兒制限に東京市が乘出す
有夫の婦人にかぎる

【東京二十六日發電】不景氣深刻化と共に子澤山に苦む人益々增加し眞劍に產兒制限を希望せるに鑑み東京市當局はいよいよ街頭に進出することゝなり二十八日より新宿布袋屋百貨店に產兒相談所を移し馬島市議（醫者）先頭に立ち內務省、衞生協會の後援を得て眞に多產に苦む者に主として藥品と機具に依る避姙を指導することゝなつた、但し濫用を防ぐため有夫の婦人に限り獨身婦人の相談には應じない由である

甘井子行渡船

來る七月一日より甘井子埠頭は營業を開始するが大連第二埠頭並に甘井子の間には午前五時卅分より渡船を出す事となつた右は主として公用を帶びたもののみを乘船せ

珍らしづくめの遞信展覽會
面白いフイルムも映寫する
愈よあすから開催

滿洲最初の遞信展覽會はいよいよ二十九日から開かれるが郵便、無線通信を始め遞信事業の全般を網羅し過去及び現在の通信施設の狀態を繪畫、模型、實物、表計等により門外漢でも一通りの遞信通となることが出來るといふ有益な催し、會場の入口は爲替貯金保險年金の部で特に目に着くのは市中商店からの出品の各種貯金箱、遞信局出品の貯金カード保管箱、平均餘命表示機、人形災厄の雨等である。平均餘命表示機は盛年齡よりダイヤルを廻すと盤面にその人の

平均餘命 があらはれる電氣器機、災厄の雨は人生に保險と年金の必要なことを現はした人形である、また其處には軍用手票や舊藩時代の藩札等も出陳されてゐる、郵便の部には通信の變遷を示す繪畫、通信に使用された各種の器具等多數陳列されてゐるが、その中でも興味をひくもの各種記念日付印、古切手應用の繪はがき初發以來の切手類等でまた大連より世界主要都市に至る郵便遞送路及び電信線、また所要日數を表示する電氣裝置の電信回線、あるひは航空の部、郵便の向ひは

郵便の部 の次は電氣の部、船舶電氣の部であり、そこに遞送スピード比較表示機が出陳されると

ゐる、尙會期中會場では活動寫眞映寫室を設け簡易保險、郵便年金郵便貯金等に關する新派劇や海底電線敷設狀況、郵便取扱實況、其他漫畫、實寫等の映畫を公開する豫定である

官吏の賞與廢止か
缺員の俸給殘額を當てるのは
脫法行爲として整理

【東京二十六日發電】各省官吏の賞與は豫算上認められてゐないため缺員をそのまゝ補充せずしてこれに依つて生ずる俸給殘額を以てその財源とし足らぬところは一般廳費の節約等に依つてこれに當てゝ來たが五年度豫算歲入缺陷八千餘萬圓の對策に腐心してゐる政府は一種の脫法行爲たる官吏の賞與財源をそのまゝ是認するは行財整理を唱ふる現內閣の主義に反するのみならずこれが整理に依つて多額の財源を捻出し得るので目下右廢止に關し內閣側と內々協議を進めてゐる、大藏省の方針としては現在各省にて相當の缺員あるも事務上何等の支障がないのであるから減員のまゝ即ち缺員を控除したものを定員に改めることゝし內閣側の同意を得れば各省に向つて定員改正に關する各省官制の改正を要求するがこの案が具體化すれば捻出し得る財源は總計千三四百萬圓に及ぶが、問題は官吏の久しき慣例を廢し官吏の收入を奪ひその生活を脅かすことになるので果して豫定通り進行し得るや否やは疑問である

埠頭消防隊新威力
喞筒自動車購入

埠頭消防隊では今回同隊の威力を添へるためかねて東京報知機會社に注文中であつたヘドソンノーザンポンプ自動車を購入したが、廿六日午後一時より市內寺兒溝檢疫棧橋附近において羽田埠頭事務所長、秋山陸運長、吉富營業長並びに滿鐵本社、用度事務所、水上署等各關係者集まりこれが威力試驗を行つたが成績頗る良好であつた、これで埠頭消防隊は三臺の蒸汽ポンプと一臺の水管車を備へた

小杉放庵畫伯の作品展
けふから三日間三越で開催

小杉放庵畫伯の作品展が今廿七日から廿九日まで三越で開かれる、陳列畫は畫伯が今度滿蒙旅行中の收穫と大連滯在中興に任せて描いた紙本墨畫で和尙山觀音閣、遼河、鴨綠江、湯崗子等滿洲各地の風物を描いた畫册滿珠十題や蒙古馬、風霜は畫伯の彩筆によつて藝術化された滿洲として最も興味あり又竹と柳と人物は筆者得意の取材であるがその作品中では竹雨、淸風獨游、柳蔭打魚、虎溪三笑、二曲屛風の竹等が目につく全部紙本で詩味たつぷりの展覽會である

大連軍再び敗る
對ハルビンYMCA
國際籠球第二回戰

ハルビンYMCA對大連YMCAの國際籠球第二回戰は二十六日午後五時三十分より原田、赤羽兩氏審判の下に大廣場YMCAコートに於て擧行されたが二十九對二十六の接戰で大連再敗す、開戰六時五十分

ハルビンYMCA 29 ｛10・19｜18・8｝ 26 大連YMCA

ハルビン軍必勝を期しコンビネイションも好く前半問題なくリードす後半大連軍奮戰メンバーを交代して攻めたてたが遂に二十九對二十六で惜敗す

（大連）
酒井 奥田 謙田 增本 望月 增本 酒井 池田 大森 田中 大山 計
自投 2 2 2 0 3 0 0 0 1 0 1 12
野投 2 1 0 0 4 0 0 0 0 0 0 7
罰則 1 0 1 0 0 2 0 0 0 2 1 0 7
得點 6 4 2 0 11 0 0 1 0 1 1 26

（ハルビン）（F・C・G）
チフ（クーフフンフ）ツ（ローレコ）イ（ウイコフチロ）セ（ロハリエヤツハ）ロ（ヤミグイチミソグ）……
得點 2 6 4 1 2 6 2 4 0 2 0 29
罰則 2 2 3 3 0 2 4 2 4 1 2 0 25
野投 0 3 2 0 1 3 1 2 0 0 0 13
自投 2 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 3

不良支那官憲の膺懲を叫ぶ
江崎巡査拉致事件で
きのふ撫順有志大會

【撫順特電二十七日發】撫順炭礦大山坑下におけるわが江崎巡査拉致事件に對する官憲の解決交涉餘りに軟弱なるためこの調子で進まれては血と淚で築きあげた、滿洲における特殊權益を危殆に瀕することなきを保しがたきを憂ひ、不良支那官憲膺懲すべしとの聲今や全撫順に滿ち、二十七日午後二時五十分實業協會において有志大會が開かれ、中島協會長開會の辭を述べ、各方面の代表者こもごも起つて火を吐く如き熱辯を揮つた

浴衣召すなら

柄が藝術的に優美で、染めが科學的に堅牢、値段は奉仕的に安價、その上二萬圓大懸賞つきの『婦人俱樂部ゆかた』に限ります

海水浴場巡り（A）
流行の海水着にシークな裸體は躍る
いろいろな設備が整つてゐる
星ケ浦西海岸

直射する太陽が街を、草木を、家を、人をやきつける夏の眞盛り、懷しきものは水である、水、水、水！宏壯な文化住宅に住むマダムも、四疊半の平長屋の內儀さんも等しく苦熱に消はれて海へ涼を求めて海は夏の樂天鄕である。涼を趁ふて近郊の海水浴場を巡つてみやう

▽……△

星ヶ浦西海岸、國澤半兩島に挾まれた西海岸は大連に於て最も古い、そして最もポピュラーな海水浴場である、交通から言つても電車で手輕に行けるので便利だが、五棟の脫衣場、及び四ヶ所の洗腿場があり設備から言つても一番整つてゐる、同所では從來、賣店の問題で喧しかつたが本年からは滿鐵地方課で設備の良い賣店五ヶ所を作つて貸下げ貴重品預りをさせることになつたから昨夏頻發した盜難は防げるだらう。

▽……△

なだらかな綠のスロープに點見する赤、青の屋根、白堊の文化住宅の綺麗に刈り揃へた芝生と、文化的な背景を持つた此處は、流行の水泳着を纏ふた若き男女の媚態に、多分にシークさを求められるところだ。

▽……△

夏家河子程ではないが波も大したことなく渚の邊りは淺いから泳げない婦人子供にも遊べるし、又少し先に出れば深いし跳び臺、遊動圓木浮臺の設備もあり泳ぐ者にも施設は整つてゐる。たゞ小岩や貝殼があつて足を切る憂ひがあるのが缺點だ、そして此處は少し沖に出れば急に水が冷たくなるからよく泳げる者でも酒を飮んだりして沖に出て往々失敗することがあるから注意が肝要だ。

▽……△

最近星ヶ浦の遊覽舢舨も日覆を張つたりなどして小綺麗になつて大いに客を呼んでゐるが、丁度手頃の二人乘りで、潮風に吹かれて、一時間金三十錢也の甘い戀物語も星ケ浦夏の日の景物である【寫眞は星ケ浦西海岸】

ロシヤ通商官吏を追放
ヤンコク事件連坐が判明し

【東京特電二十七日發】東京麻布區本村町九七居住駐日ロシヤ通商代表部會計係員ミヘエロウイツチクルベンヂツク（三三）氏は過般來再三極秘裡に鳥居坂署に召喚、警視廳外事課歐米係及び警部の取調を受けてゐたが、果然同氏は大正十三年七月赤化宣傳の嫌疑でヤンコク兄弟等一味七名が追放處分を受けた所謂ヤンコク事件に連坐し、その際退法命令を受けて歸國したものであるが本年二月官吏となつて來朝したことが判つた、外事課では內外兩省と協議の結果再度追放處分に附すことゝなり廿日附で執行命令が傳達され同氏は廿六日午後八時廿五分發列車で妻子を伴ひ朝鮮經由ハルビンへ追放された斯くの如く官吏に準ずる外國勤務員が追放されたことは殆ど前例のないことゝいはる

全英庭球複試合
日本善戰
第一回戰成績

【東京特電二十七日發】廿六日英國ウインブルドンに於る全英庭球選手權大會第四日の勝敗左の如し

男子複試合

ホーン ヘツプバーン（英）	五―七、六―一、六―二、八―六、六―一	太田 ビッグス（英）
三木 佐藤	六―三、六―一、六―八、二―六、六―三	ハリソン ヘンチェン レーン（英）
ホップマン ウイラード（濠）	六―一、六―四、六―五	ギルバート タンプル（英）
原田 安部	六―四、七―五、八―六	ヂーグラ ツセルグラ イングラム（英）

なほ混合ダブルスで太田、ディックス組は相手方棄權のため第二回戰出場の資格を得た

出鱈目極る蒙古會議
出席者歸來談

南京において開催された蒙藏會議に出席中であつた哲里林盟民衆代表那達穆德外三十八名の蒙古代表一行は廿六日入港の御丸で來連したが會議の模樣その他につき極めて悲觀しながら語る、會議は五月廿九日より一週間に亘つて南京において開催されたが、何分蒙古からは二百廿四旗のうち廿七旗出席したのみで出席者の方もお話にならないし會議そのものも出鱈目で一つとし

海猫屯に三人組の辻强盜

二十六日午後九時ごろ海猫屯板房屯三一番地王維州（四）が所用のため海猫屯普通學堂裏手を進行中、三人の大男が懷中電燈を擬し「止れツ」と呼びとめ、各々手にせる支那庖丁を王の胸先に突きつけて「俺達三人が鄕里山東に歸へる旅費を出せ」と脅迫し金二圓と小洋十一圓を强奪、三道溝方面へ逃走した、急報により目下犯人嚴探中

日活現代劇臺本より

この母を見よ

(四五)

崎面座同人構成

時々倭子は仕事から眼を離して部屋の隅に眠つてゐる子供の方を見た。そして一瞬口元に微笑とも悲しみともつかぬ表情をたゝへると、すぐ又自分の仕事に一心になつた。時には彼女の眉が顰められて、深い沈思の色が額を掩ふた。

公會堂では音樂會が開催されてゐた。余震の如き拍手に迎へられて「吾等がテナー」が、颯爽な身振りで、黒いバックの前に現はれた。

聽衆は……島田と白粉とキモノとの展覽會のやうである。ピアノの上を伴奏者の指が躍つてゐる。

居並んだ聽衆、其の中に瑠璃子のねむさうな顔も見える。又復拍手が聞えて來た。瑠子づいたテナーは大きく口を開いてゐた。

カフェーでは今が盛りの絶頂であつた。シエーカーを振る手、醉つた客にこまる女給の顔、カクテルグラスの光り……其の空氣は華やかである

暗い路を醉つぱらひが歩いて行く。其の足元に「危險」の赤ランプが立てられてゐる事に氣がつかない。で……とうとう其の醉つぱらひは下水工事の穴に落ち込んでしまつた。

倭子の下宿の表通りを支那そば屋がチャラメルを吹き乍ら淋しく通つて行つた。

倭子は遂に描筆を止めた。繪が出來上つたのである。そして中子のそばに寄りそつて微笑んだ。仕事を得て落付いた母の胸は自然と希望で温められて來たのである。

夜はふけた。街は靜かになつた

大きく口を開いて唄つてゐた。

夜業の工場には、鉛色に光りながら回轉するエンヂンやシリンダーを伴奏者として、油だらけの顔一杯に口を開いて職工等は歌を唄つてゐた。

衝角の時計は十時半を示してゐる……

倭子は、頭に湧き上つて來る、藝術に對する疑惧と不安とに反抗しつゝ、一生懸命に繪筆を運び續けてゐた。

ダンスホール

狂燥的なジャズ、チャールストン、ブラックボトム……踊つてゐるのか、踊らされてゐるのか。二人づゝの一組が縺れ切つた調子で狹いホールの中を泳ぎまわつてゐた。其の中に、のんき相な彼等の顔も見られた。

倭子は働いてゐた。自分の能力と意志とを極度に緊張させて、全精神、全能力の限りを盡して繪筆を運んでゐた。

私に能力があつて若し私が成功したなら

一寸筆を休めた時には、倭子は樂しい空想にふけるのであつた

十二時……

そして、突然聞えた汽笛の叫びと小さな黒い影を追ふ非常線を張つてゐた刑事の足音とを最後として、全く街は動き止め、遠くに明滅する廣告燈だけが、かすかに起きてゐるかの如く感じられる程になつた。風にあふられて活動寫眞のチラシが淋しく飛んで行つた。

倭子はじつと自分が仕上げた仕事に見入つてゐる。自信が持てた程うまく書き上げたつもりだ。そして彼女の頭の中は常に一つの考へで一杯だつた。

若しも私が成功したなれば!

頭の中の一つの考へ、それが絶えず同じ調を繰返すのであつた。

【寫眞は細花久子】

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

○ハンモック

大連　早坂北仙

ハンモック人たき二階開け放し

釣床や草に捨てたる上草履

薬瓶も陽のほかゝ射しけりハンモック

ハンモツク午睡ぬ庭に吊り移し

ハンモツク……吊れけり

遠雷をあなどり乍らハンモツク

ハンモック水打つ庭の暮色かな

○大連　永井傘月

ハンモツク新の人となりにけり

釣床や柿の大樹の影暗し

日曜や兄弟が爭ふハンモツク

ハンモック一雨去つて一雨かな

快き地邊の風やハンモツク

ハンモツク日蔭を追うて庭廣し

○大連　阿部天潮

ハンモツク楓と櫨に吊しけり

ハンモツクふらこゝのある狹庭かな

緑柱座敷柱やハンモツク

ハンモツク明け放たれし障子かな

○撫順　松尾天巣

潮風の吹き入る新屋ハンモツク

海風に吹かるゝ夕やハンモツク

ハンモツクたゞ夏月を仰ぎけり

海見ゆる宿の二階やハンモツク

ハンモツクに眠れる子等や母縫へり

○大連　上河内芳涼

ハンモツクいつしか蟬も啼かぬ

蟬鳴いて涼風そよぐハンモツク

○大連　高木春蔭

ハンモツク見ゆる館の木立かな

木隱れし諸声の隈やハンモツク

○大連　寛　鳴鶴

ハンモツク吊れば涼しき大樹かな

○瓦房店　冠滿漁舟

青嵐たれたる窓やハンモツク

○大連　岡部紅花

ハンモツクキヤムプの書の青葉蔭

雷

○大連　吉元汀雨

初雷や皮落ち盡す今年竹

初雷や耳を垂れたる今年驢馬

○大連　高尾維峰

雷や高々語る村の人

○薔薇

○大連　吉元汀雨

花薔薇や次ぎ／＼の枝の留して

○大連　高尾維峰

陽を呼せて薔薇の香や一としきり

滿日俳壇募集規定　次回課題「日盛り」「夏帽子」「夏草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲各用紙に住所姓雅號を記入の事▲〆切七月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先東京市牛込區若松町八二島田青峰